

# 東洋文庫所蔵ヤンソン『新地図帳』総目次

— J. Janssonius, *Novus Atlas Absolutissimus*, 1658 —

橘 伸子

本稿は東洋文庫の蔵するヤンソン『新地図帳』 Joannes Janssonius, *Novus Atlas Absolutissimus* 全11冊（ドイツ語版、アムステルダム、1658年刊）（請求記号 O-1-A-69）<sup>(1)</sup>を紹介し、その総目次をかかげるものである。この大部な地図集は2011年に東洋文庫における所蔵が再確認されたが、同時にみいだされたブラウ『大地図帳』 Joan Blaeu, *Grooten Atlas* 全9冊（オランダ語版、アムステルダム、1664-1665年刊）については本誌前号に総目次を掲載した<sup>(2)</sup>。

ヤンソン『新地図帳』は、ベルリン国立図書館・バイエルン州立図書館をはじめいくつかの機関が全巻架蔵している。しかし、その全容をデジタル画像によって公開しているウェブサイトはなく、詳細な目次も管見のかぎり存在しないようである。おおむね一枚ものの地図（map）のかたちで伝存しているなかで、ブラウとヤンソンの冊子をなした地図集（atlas）が両者それぞれ完備しているのは、東洋文庫をおいてほかにはないものと思われる。この二大地図帳の総目次を示すのは、東洋文庫の蔵書が斯界の研究に資することを願うからにはほかならない。

## 1 ヤンソンの地図帳について

ヨーロッパにおいて地球の表面のありさまをつぶさに平面上にうつしとろうとする試みは、ルネサンス発祥の地イタリアに始まった。その営みをひきつぎ地図制作の黄金時代を築いたネーデルラントを語るとき、メルカトル Gerard Mercator（1512-94）の名を第一にあげることに誰しも異存はないであろう。かれが1569年に刊行した世界地図は近代的な地図の基礎とされる。地図集としては1585年に第一巻が、1590年に第二巻が刊行され、メルカトルの死後1595年に出版された第三巻にいたって

はじめて「アトラス」(atlas)の名が冠された。

メルカトルと同じころ活躍した地図制作者にオルテリウス Abraham Ortelius (1527-98)がいる。この二人はアントウェルペンを本拠地とした。やがて十七世紀にはいり、地図制作の中心地はアムステルダムにうつる。メルカトルの1595年版アトラスの銅版を購入したヨドクス・ホンディウス Jodocus Hondius (1563-1612)が、シナおよび日本の部をふくむ独自の新版を追加した「アトラス」増補版を1606年に出版したのである。ここにアムステルダムのホンディウス家の時代をむかえ、ヨドクスの子ヨドクス二世 Jodocus II (1594-1629)とヘンリクス Henricus (1597-1651)、および娘婿ベルティウス Petrus Bertius (1565-1629)とヤンソニウス(ヤンソン) Joannes Janssonius (Joan Jansson) (1588-1664)が家業を発展させた<sup>(3)</sup>。

ヤンソンは1612年ヨドクス一世が亡くなるすこし前にその娘エリザベツと結婚し、ヘンリクスとともに1633年「アトラス」第二版を刊行したが、のちにヤンソンが独自に出版したのが『新地図帳』である。1657年から翌年にかけてオランダ語版 *Nieuwen Atlas, ofte Werelts-Beschrijvinge* ほか複数の言語による出版がおこなわれた。東洋文庫の蔵書はドイツ語のものである。この1658年版は日本およびその周辺の地図にオランダ東インド会社からもたらされた地理情報をもりこんでいることに注目される。エゾ(サハリン、クナシリ島と一体)、エトロフ島、ウルップ島など北方の陸地と、南方の伊豆諸島とが、フリース Maerten Gerritsz. Vries らオランダ人探検隊による新情報をもとに書き加えられている<sup>(4)</sup>。

ヤンソンの事業は同業者ヨアン・ブラウ Joan Blaeu (ca.1598-1673)との競合関係を通じて展開するが、これについてはすでに略述した(注2参照)。ヤンソンの死後、工房はヤンソンの義理の息子 Waesberge により引き継がれ、1694年に銅版は Peter Schenk に継承された。

オランダにおける地図制作の中心地がアントウェルペンからアムステルダムに移行したのは、経済のさかえた地域のうつりゆきを反映したものとみられる。ヨーロッパにおける地図制作の中心地がイタリアからオランダへとうつり、さらにフランス、イギリスへと移行してゆくのも、

経済的な繁栄の変遷をうつつだしているといえよう。

注

- (1) 本書の著者名表記はヨアネス・ヤンソニウス Joannes Janssonius であるが、Johannes の綴りも用いられる。オランダ風にヨアン・ヤンソン Joan Janszoon とよばれ、また Jansson も通行している。本稿では日本語はヤンソンに統一した。
- (2) 橋伸子「東洋文庫所蔵ブラウ『大地図帳』総目次-J. Blaeu, Grooten Atlas, 1664-1665-」『東洋文庫書報』第45号、2014年3月。
- (3) 本節の記述には多くの先行研究を参照したが、概説としてつぎの論著をあげておく。

Barron, Roderick M., *European Maps and Mapmakers*. In : *Japan, a cartographic vision : European printed maps from the early 16th to the 19th century*, Lutz Walter (ed.), Munich, New York : Prestel-Verlag, 1994.

編者 Lutz Walter は古地図蒐集研究家で、本書は公益社団法人オーアージェ・ドイツ東洋文化研究協会の創立120周年記念出版である。オーアージェは Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens, Tokyo の別称 Ostasiatische Gesellschaft (OAG) のイニシアル。英語名称は German East-Asiatic Society, Tokyo である。

- (4) Pauly, Ulrich, *From Marco Polo to Siebold : an overview*. *Ibid.* その p. 28 に言及がある。

その後のオランダ東インド会社 Vereenigde Oostindische Compagnie (VOC) による日本情報については、つぎの論考を参照。

Michel, Wolfgang, *Travels of the Dutch East India Company in the Japanese Archipelago*. *Ibid.*

## 2 東洋文庫蔵本について

書名：Novus Atlas Absolutissimus, Das ist Generale Welt-Beschreibung:  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret/[Ioannes Ianßonius].

東洋文庫所蔵のこのドイツ語版は、表紙にベラムを用いた伝統的なオランダの製本である。(図1) 寸法は縦約52.5cm、横約33cm、本文2082ページ、挨拶文などを合せると2096ページ。図版547点。

各巻の冒頭に、装飾をとまなう標題紙が配される。ただし第6巻と第9巻は標題のスペースに文字を欠く。

見開き地図は、片面刷り手彩色の一枚を二つ折りにして中央の折目を固定し、丁をなす。ときに地図の裏面に本文が印刷されることがある。第11巻の裏表紙裏には西洋人とおもわれる筆跡で、各巻に収載された地図の枚数が記されている。(図2) また、旧蔵者を表す朱印の痕跡が全巻を通して裏表紙裏の右下にあり、印と同じ大きさの紙がそれを隠すように貼り付けられている。(図3)

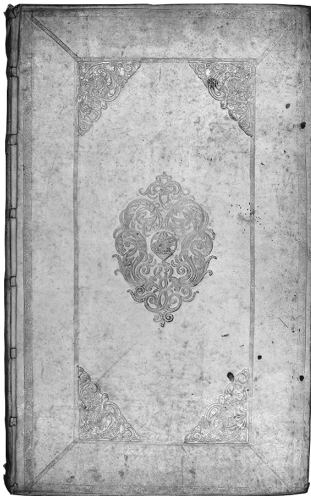


図1 『新地図帳』表紙

J. 1.	48.
2	92.
3	68.
4	72
5	63
6	73
7	36
8	26
9	30
10	18
11	17
	<hr/>
	547.

図2 手書きの地図点数

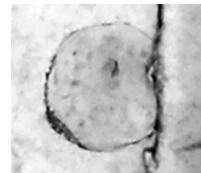


図3 朱印の痕跡

各巻の地図の点数および本文のページ数を下表にまとめ、つづいて巻ごとに出版事項と採録された地図の制作者名を記す。

	Map	Text
1 巻	48	62p.
2 巻	92	161p.
3 巻	68	102p.
4 巻	72	158p.
5 巻	63	216p.
6 巻	73	133p.
7 巻	36	2, 4, 348p. (計354p.)
8 巻	26	166p.
9 巻	39	2, 270p. (計272p.)
10巻	13	217p.
11巻	17	2, 3, 1, 249p. (計255p.)
Total	547種	2082p. (計2096p.)

#### 第1巻 世界図 北ヨーロッパ (図4)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：1658. 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Bremden, D. v. ; Hondius, Henr. ; Visscher, Nicolaus ; Flandrus, Georgius Carolus ; Piscator, Nicolaus Johannes ; Massa, Isaacus ; Medicus, Georg Freudenhammer ; Olearius, Adamus ; Henneberg, Gasparus ; Gotho, Ioannis Olav ; Janssonius, Joannes ; Jansson (II), Heredus Joannis.

標題紙の標題部が別の紙で重ねて貼られている。元の印刷：Ioannis Ianssonii Novus Atlas, sive Theatrum orbis terrarum : ... tabulae & descriptiones omnium regionum totius universi accuratissime exhibentur. in sex Tomos distinctus.

標題紙に anno cId Io cLVIIIとある。

本文に挿絵が2点ある。

#### 第2巻 ドイツ (図5)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1658]. 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Piscator, Nicolaus Joh. ; Mellingerus, Johannes ;

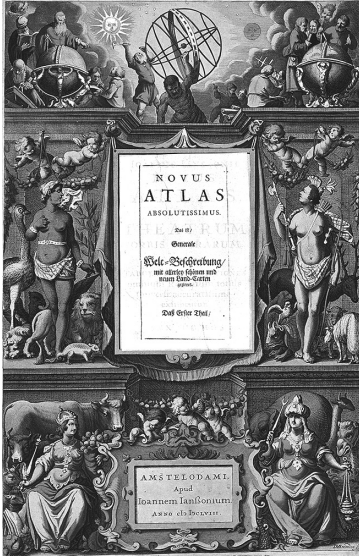


図4 第1巻標題紙



図5 第2巻標題紙

Laurenbergius, Joannes ; Palbitzke, Frid. ; Lubinus, E. ; Gotho, Ioannis Olav Ioannis ; Hondius, Henricus ; Stella, Tilemannus ; Gigas, Joannes ; Loon, J. van ; Emmius, Ubbo ; Westenbergh, Joannes ; Rittershusius, Nicolaus ; Visscher, Nicolaus ; Scultetus, Bartholomaeus ; Scultetus, Jonas ; Lazius, Wolfgangus ; Mercator, Gerardus ; Janssonius, Joannes. 標題紙の標題部が別の紙で貼られている。元の印刷に標題はない。

### 第3巻 ネーデルラント (図6)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1658]. 出版地：Amsterdam. 地図制作者：Ortelius, Abrahamus ; Visscher, Nicolaus ; Piscator, Nicolaus J. ; Langren, Michael Florentius a ; Schoten, Franciscus van ; Burght, Willebordus vander ; Martini, Aegidius ; Hondt, Johannes d' ; Vischer, Claes Ianß ; Surhonijs, Johann ; Berckenrode, Balth. Florentius a ; Sinck, Lucas Jansen ; Pynacker, Cornelius ; Metius, Adrian ; Freitag, Gerardus ; Wicheringe, Bartholdus ; Waesbergius, Janssonius ;



図6 第3巻標題紙

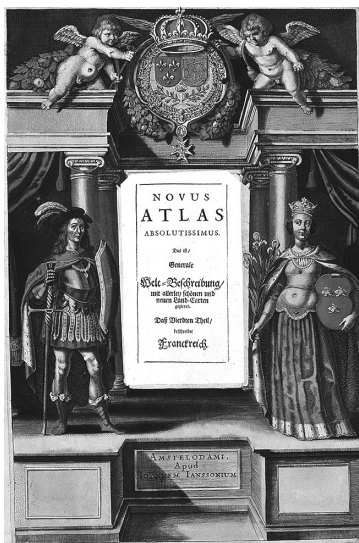


図7 第4巻標題紙

Janssonius, Joannes.

標題紙の標題部が別の紙で貼られている。元の印刷に標題はない。

#### 第4巻 フランス (図7)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1658]. 出版地：Amsterdam.  
 地図制作者：Visscher, Nicolaus ; Hondius, Henricus ; Samson, ... ;  
 Jubrien, Jean ; Pithoeus, Petrus ; Templeux, Damien de ; Hardy, ... ;  
 Du Vall, Pierre ; Sijmons, Evert ; Fayrano, Ant. Jo. ; Damme, Jean  
 van ; Goulartius, Jacobus ; Mercator, Gerardus ; Bernegg, Fortunat  
 Sprecher von ; Cluverius, Philippus ; Temporius, Ioanne ; Janssonius,  
 Joannes.

標題紙の標題部が別の紙で貼られている。元の印刷に標題はない。

#### 第5巻 イタリア (ギリシアを含む) (図8)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1658]. 出版地：Amsterdam.



図8 第5巻標題紙

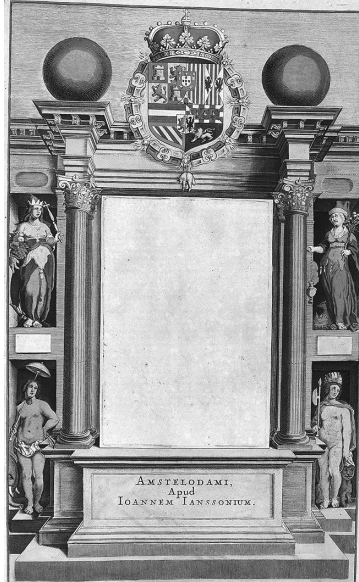


図9 第6巻標題紙

地図制作者：Cluverus, Phil. ; Visscher, Nicolaus ; Hondius, Henricus ; Hamersvelt, Evert Sijmonsz van ; Honigh, Johanni ; Mercator, Gerardus ; Janssonius, Joannes.

標題紙の標題部が別の紙で貼られている。元の印刷に標題はない。

#### 第6巻 イスパニア、アジア、アフリカ、アメリカ (図9)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1665]. 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Goos, Abraham ; Visscher, Nicolaus ; Ojea, F. Fer. ; Labanna, Joannes Baptista ; Sijmons, E. ; Rogeri, Salomon ; Hondius, Henricus ; Adrichom, Chr. ; Loon, Joh. van. ; Ortelius, Abrah. ; Seco, Fernando Alvares ; Janssonius, Joannes Heredes ; Janssonius, Joannes.  
 標題紙の標題部が印字されていない。目次の標題は本巻の末尾にある内容一覧から転記した。



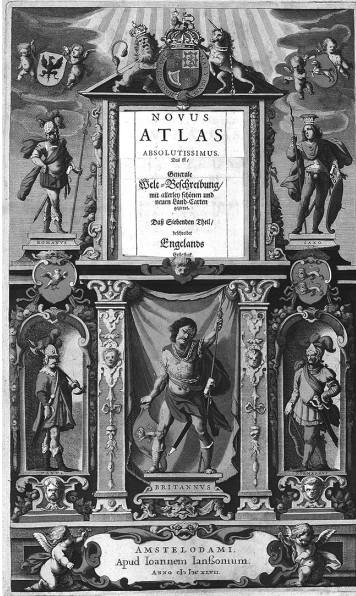


図10 第7巻標題紙

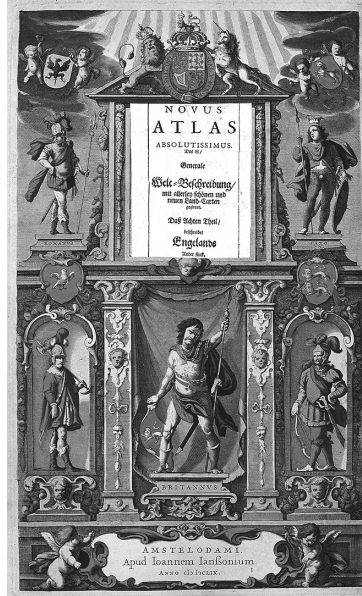


図11 第8巻標題紙

第7巻 イギリス 第1部 (図10)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：－ 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Ortelius, Abrah ; Janssonius, Joannes.

標題紙の標題部が別の紙で重ねて貼られている。元の印刷：Ioannis Ianssonii Novus Atlas, sive Theatrum : Orbis Terrarum : in quo Tabula & Descriptiones omnium Regionum totius Universi accuratissime exhibentur. In Quinque Tomos distinctus.

出版年次を1647年とする。標題紙に Anno cIo Io cXLVII とある。

各地域の説明文の末尾に教区内の教会数が記されている。

第8巻 イギリス 第2部 (図11)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：－ 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Janssonius, Joannes.

タイトルページのタイトル部分が貼りかえられている。元の印刷：

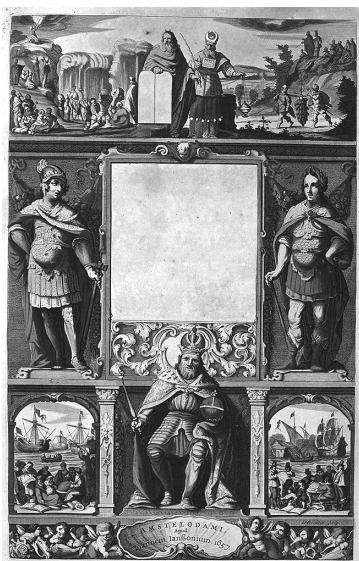


図12 第9巻標題紙

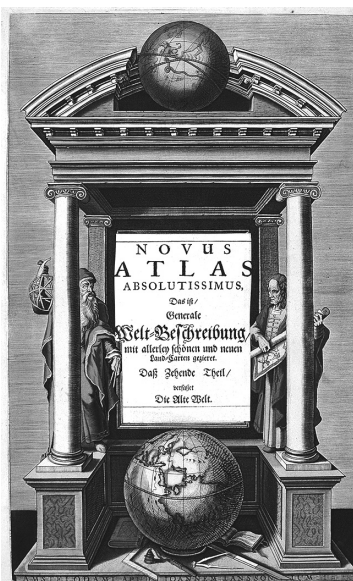


図13 第10巻標題紙

Ioannis Ianssonii Novus Atlas, Sive Theatrum Orbis Terrarum In quo Magna Britannia seu Angliæ & Scotiæ nec non Hiberniæ Regna exhibentur Tomus Quartus.

出版年次を1649年とする。標題紙に Anno cIo I cLIX とある。

各地域の説明文の末尾に教区内の教会数が記されている。

ヨークシャーの地図 (10b-11a) > Dvcatvs Eboracensis. Anglice Yorkshire. < は、他の地図の用紙の上に重ねて貼られている。

### 第9巻 海洋域 (図12)

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：1657. 出版地：Amsterdam.

地図制作者：Visscher, Nicolaus ; Janssonius, Joannes.

標題紙の標題部が印字されていない。目次の標題は本巻の末巻にある内容一覧から転記した。

標題紙に1657とある。

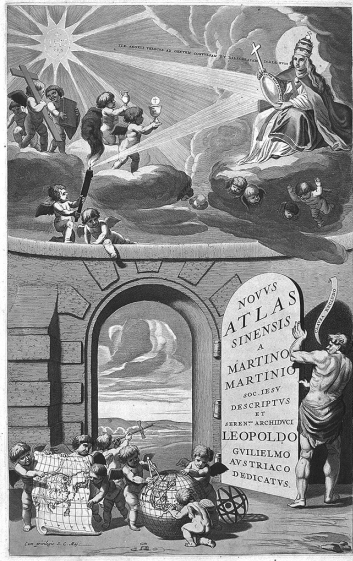


図14 第11巻標題紙

オリジナルのノンブルに錯綜がある。145葉うら（145b）から155葉うら（155b）までのあいだに、ノンブル186と187が脱落し、190と191が重複して付せられている。すなわち185, 190, 191, 188, 189, 190, ...のごとく。

#### 第10巻 古代都市（図13）

編者：Janssonius, Joannes. 出版年：[ca.1662]. 出版地：Amsterdam.  
 地図制作者：Blancardus, Nicolaus ; Laurenbergius, I ; Janssonius, Joannes.

標題紙の標題部が別の紙で貼られている。元の印刷に標題はない。

オリジナルのノンブルが、第3葉うら（03b）から第16葉おもて（16a）にかけて与えられていないページが散在する。すなわち3, ○, ○, 4, 5, ○, ○, 6, ○, ○, ○, ○, 7, ○, ○, 8, …のごとく。その結果、その後のノンブルに、10ページ分の誤差が生じている。

### 第11巻 シナ (図14)

編者：Blaeu, Joan ; Martini, Martino. 出版年：－ 出版地：  
[Amsterdam]

地図制作者：Blaeu, Joan.

Blaeu, Willem : Novus Atlas, Bd. 6, 1655の地図に同じ版である。この巻はブラウが印刷を請け負ったものとみられる。

ブラウによるエルンスト・アウグスト侯 (1629-1698) あての献呈の辞 (01a) Den durchläuchtigen hochgebornen Fürsten und Herrn Augusto, herzog zu Braunschweig und Lüneburg / etc. があり、日付を den 16 April des 1655 Jahrs とする。

特許要旨 *Svmma Privilegii* の署名部分が別の紙で重ねて貼られている。裏表紙裏に西洋人による筆跡で各巻の地図数が記されている (図2参照)。

## 3 東洋文庫蔵本の総目次

### 【凡 例】

- (1) 表題および本文中の見出しを列記し、そのページをオリジナルのノンブルおよび用紙の通し番号 (例：01a は第一葉おもて、01b は第二葉うら) によって標示する。書体は、原フラクトゥール Fraktur (俗に亀の子文字、ヒゲ文字とよぶ書体) をローマン体に転写し、原ローマン体をイタリック体に写した。ただしノンブルは印刷・手書きおよびその書体にかかわらずローマン体に転写した。
- (2) 本文中の小見出しは行頭を下げ、その該当するページを上記 (1) に準じて標示する。書体も上記 (1) に準ずる。
- (3) 図版について、各巻末に備わる「地図一覧」の該当項目をブラケット [ ] に囲み、行頭を下げて記す。書体にかかわらず、ローマン体に統一した。
- (4) 図版に固有の表題を記号 > < に囲み、上記 (3) の該当項目の下に、行頭を下げて記す。書体にかかわらず、ローマン体に統一した。  
(公益財団法人東洋文庫図書部参事)

Contents of Janssonius' *Novus Atlas Absolutissimus* Possessed  
by Toyo Bunko

Volume One : The World and Northern Europe

*Novus Atlas Absolutissimus*. Das ist / Generale Welt-Beschreibung /  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
Erster Theil. Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium, anno c1o  
1o cLVIII.

[Von der Geographia Globo und Künde der Erden\*\*\*]

Kurtze und nützliche Vnterrichtung / Wie so wol die Alte als Neue  
Vniversal *Geographia* oder Erdbeschreibung zu versiehen sey. 01a

Das Erste Capitel. Von der *Geographia*, *Globo* und Künde der Erden.

Das Ander Capitel. Von den Theilen des *Globi* oder *Spharæ*, und ihren  
Circkeln.

Das Dritte Capitel. Von den grossen Circkeln. 01b

Das Vierdte Capitel. Von den vier kleinen Circkeln. 02a

Das fünffte Capitel. Von den *Zonis*.

Das Sechste Capitel. Von den *Parallel* Linien / vnd den *Climatibus*.

Das siebende Capitel. Von der Abtheilung des Erdbodems / in drey hundert  
vnd sechtzig *gradus*, vnd von ihrer Länge und Breite. 02b

Das achte Capitel. Von den vier Oertern der Welt / vnd den Winden. 03a

Das Neundte Capitel. Wie man eines jeden Orts Distantz oder Weite sol  
messen. 03b

Die Gantze Welt. A 04a

[Die Gantze Welt. A]

>Nova Totivs Terrarvm Orbis Geographica ac Hydrographica  
Tabvla. Auct : Henr : Hondio.< 04b-05a

Alte vnd Neue Schiffarth. B 06a

[Alte und Neue Schiffarth. B] [Orbis terrarum. N. C. ibid.]

>Orbis Terrarum Nova et Accuratissima Tabula. Auctore Nicolao

- Visscher.< 07b-08a
- Die Länder *vnter Polvs Arcticvs.* C 09a  
 [Die lander unter Polus Arcticus. C]  
 >Nova et Accvrata Poli Arctici et terrarum Circum Iacentium  
 descriptio. (Amstelodami, apud Ioannem Ianßonium.) < 09b-10a
- Europa.* D 11a  
 [Europa. D]  
 [Europa. N. C. *ibid.*]  
 >Evropa. Exactissime descripta. Auctore Henrico Hondio, 1641.<  
 11b-12a  
 >Europa delineata et recens edita per Nicolaum Visscher. < 13b-  
 14a
- Das Königreich Norwegen. MM 15a  
 [Das Königreich Norwegen. MM2]  
 >Regni Norvegiæ Nova et Accurata descriptio. (Amstelodami,  
 Apud Joannem Janßonium.) < M2 16b-17a  
 [Diöcesis trundhemiensis australis. *ibid.*]  
 >Diöcesis Trundhemiensis pars Australis.< 18b-19a
- Das Königreich Schweden. N 20a  
 [Das Königreich Swede. N]  
 [Sueciæ & Norvegiæ. N. C. *ibid.*]  
 >Sveciæ, Norvegiæ, et Daniæ, Nova Tabula. (Amstelodami. *Ioannes  
 Ianßonius excudit.*) < 20b-21a  
 >Episcopatus Bergensis. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis  
 Janssonii.) < 22b-23a  
 >Exactissima totius Scandinaviæ Tabula, qua tam Sueciæ, Daniæ,  
 et Norvegiæ Regna, in subjacentes eorum Ditiones divisa, quam  
 aliæ Regiones adjacentes accuratissime ostenduntur per Nicolaum  
 Visscher Amst: Bat: cum Priv: Ord: Gen: Belgii Faderati.< 24b-25a
- Eyßlandt. O 26a  
 [Lyszlandt. O]

- >Tabvla Islandiæ Auctore Georgio Carolo Flandro.< 26b-27a  
 Das Bischoffthumb *Stavangria*, vnd dessen angränzende ürther. P  
 28a  
 [Das Bischoffthumb Stavangria. P]  
 >Nova et accurata Tabula Episcopatvvm Stavangriensis, Bergensis  
 et Asloiensis Vicinarumque aliquot territoriorum. (Amstelodami,  
 apud Ioannem Ianßonium.) < 28b-29a  
 [Magnus Ducatus Finlandia. ibid.]  
 >Magnus Ducatus Finlandiæ Nova et accurate delineatio. (Apud  
 Heredes Ioannis Ianssonii.) < 30b-31a  
 Gothlandt. Q 32a  
 [Gothlandt. QQ2]  
 >Gothia (Amstelodami sumptibus Ioannis Ianßonii) < 32b-33a  
 [Dalecarliæ & Westmanniæ ibid.]  
 >Dalecarliæ et Westmanniæ, Nova et Accurata descriptio.  
 (Amstelodami, Apud Joannem Janßonium.) < 36b-37a  
 Vplandt. R 38a  
 [Uplandt. R]  
 >Vplandia. (Amstelodami apud Ioannem Ianßonium.) < 38b-39a  
 Livonia, oder Lieffland. S 40a  
 [Livonia oder Lieffland. S]  
 >Nova totivs Livoniæ accurate Descriptio. Apud Joan: Janßonium.<  
 40b-41a  
 Reussen vnd Moscau. T 42a  
 [Russen und Moscau. TV]  
 >Novissima Russiæ Tabula Authore Isaaco Massa. (Amstelodami  
 sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 42b-43a  
 [Dwinæ Fluvii. ibid.]  
 >Dwinæ Fluvii. nova descriptio. (Amstelodami Apud Joannem  
 Janßonium) < 45b-46a  
 Moscau gegen Mitternacht vnd Auffgang. W 47a

[Moscau gegen Mitternacht. W]

>Rvssiæ, vulgo Moscovia dictæ, Partes Septentrionalis et Orientalis.

Auctore Isaaco Maßa (Iohannes Ianssonius Excudit.) < 47b-48a

*Moscovia Australis*, oder / Das theil der Moscau / welches gegen Mittag  
liget. X 49a

[Moscovia Australis. X]

>Moscoviæ pars Avstralis. Auctore Isaaco Maßa.< 49b-50a

Königreich Polen. Y 51a

[Konigreich Polen. Y]

>Novissima Poloniæ regni Descriptio. (Ioannes Ianssonivs.) <  
51b-52a

[Regni Poloniæ. N. C. ibid.]

>Tabula nova totius Regni Poloniæ in quo sunt Ducatus et Provinciæ  
Prussia, Cujavia, Mazovia, Russia Nigra, &c. Ducatus Lithuania,  
Ukrania, &c. in qua Volhynia, et Podolia. cum suis Palatinatibus ac  
Confinys. (Authore N. Sansonio Abbevillensi Geographus Regis  
Gallia Amstelodami apud Nicolaum Vißcher.) < 53b-54a

[Palatinatus Posnaniensis. N. C. ibid.]

>Palatinatvs Posnaniensis, in maiori Polonia Primarii nova delinatio  
per G. F. M.< 55b-56a

DasGroß-HertzogthumbLittaw / nebenetlichenanderndaran-stossenden  
Provintzen. Z 57a

[Das Groß Hertzogthumb Littaw. ZZ2]

>Magni Dvcatvs Lithvaniæ Ceterarumq Regionum illi adiacentium  
exacta descrip Illssmi ac Excellmi. Principis ac Dni. D. Nicolai  
Christophori Radziwil D.G.Olycæ ac in Nieswies Ducis, S. Rom. Imp.  
Principis in Szylo : wiec ac Mir comitis, et S. Sepulchri Hirosolimitani  
Militis etc. opera ct cura in lucem edita (Sumptibus Ioannis  
Iañonii.) < 57b-58a

[Ukraniæ. ibid.]

>Typus Generalis Vkrainæ sive Palatinatum Podoliæ, Kioviensis



- et Braczlaviensis terras nova delineatione exhibens.< 60b-61a  
 [Tractus Borysthenis. ibid.]  
 >Tractus Borysthenis vulgo Dniepr et Niepr dicti, à Kiovia ad  
 Urbum Oczakow ubi in Pontum Euxinum se exonerat. (Amstelodami,  
 Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 62b-63a  
 [Wolgæ Fluminis. ibid.]  
 >Nova et Accurata Wolgæ Fluminis, olim RHA dicti Delineatio  
 Auctore Adamo Oleario. (Amstelodami, Apud Heredes Joan :  
 Janssonii.) < 64b-65a  
 >Illustrissimo Domino, Dno. Benedicto Bagge de Berga, Sueco,  
 hæc Geographica fluminis Wolgæ descriptio humillimè offertur<  
 Preussen. Aa 66a  
 [Preussen. AA]  
 >Prussia Accurate Descripta a Gasparo Henneberg Erlichensi.  
 (Joannes IanBonius.) (Sculpserunt Salomn Regeri et E. S. Hamers-  
 veldt.) < 66b-67a  
 Von den Dreyen Werdern am Hertzogthum Preussen. Bb 68a  
 [Drey Werder im Hertzogthumb Preussen. Bb]  
 >Tractuum Borussiæ, circa Gedanum et Elbingam/: ab incolis  
 Werder appellati/: cum adiuncta Neringia, nova et elaboratißima  
 delineatio Authore Olao Ioannis Gotho. (Amstelodami Excud. Ioannes  
 IanBonius.) < 68b-69a  
*Crimea*, oder Die Przecopenser Tartarey / vnd der Peninsul bey den  
 Alten *Taurica Cherfonesus* genant. Cc 70a  
 [Crimea oder die Przecopenser Tartarei. CC]  
 >Tavrica Chersonesvs, Hodie Przecopsca, et Gazara dicitur.< 70b-  
 071a  
 Dennemarck. Dd 72a  
 [Dännemarck. DD]  
 >Regni Daniæ accuratissima delineatio. (Ioannes IanBonius.) <  
 72b-73a

- [Dania Regum. N. C. *ibid.*]  
 >Regni Daniæ Novißima et Accuratißima Tabula per Nicolaum  
 Visscher. cum Privil: Ordin: General: Belgii Fœderati.< 74b-75a  
 [Scania vulgò Schonen. *ibid.*]  
 >Scania ; Vulgo Schonen. (Joannes Jan Bonius.) < 76b-77a
- Seelandia* oder Seelandt in Dennemarck. Dd2 78a  
 [Zelandia oder Zelandt in Dännemerck. DD2]  
 >Selandiæ in regno Daniæ insulæ chorographica descriptio.  
 (Ioannes Ianßonius Excudit.) < 78b-79a
- Lalandia* oder Lalandt. Dd3 80a  
*Falstria* oder Falster. Dd3  
 [Lalandia oder Lalandt. DD3]  
 >Lalandiæ et Falstriæ Accurate Descriptio. (Iohannes Ianßonius  
 Excudit.) < 80b-81a
- Fionia* oder ins gemein Fvnen genandt/ Sampt ihren vmbliegenden  
 Inseln. Dd4 82a  
 [Filonia. DD4]  
 >Nova et Accurata descriptio totius Fioniæ vulgo Fvnen.< 82b-  
 83a
- Iutia* oder *Ivtlandia*. Dd5 84a  
 [Jutia oder Jutlandia. DD5]  
 >Totius Ivtiæ Generalis Accurata delincatio.< 84b-85a  
 [Jutia oder Septentrionalis. *ibid.*]  
 >Jutia Septentrionalis, in qua diœceses Alburgensis et Viburgensis.  
 (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 86b-87a  
 [Jutia oder Australis. *ibid.*]  
 >Jutia Australis, in qua Diœceses Ripensis et Arhusiensis.  
 (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 88b-89a  
 [Ducatus Sleswicensis. *ibid.*]  
 >Ducatus Sleswicensis, Nova Descriptio.< 90b-91a  
 [Ducatus Septentrionalis. *ibid.*]

>Ducatus Slesvicensis pars Septentrionalis. (Amstelodami, Apud Heredes Ioannis Ianssonii.) < 92b-93a

[Ducatus Australis. *ibid.*]

>Ducatus Slevicensis Australis Pars. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 94b-95a

Die Hertzogthumben Schleßwick vnd Holstein. Ee 96a

[Hertzogthumben Schleßwick und Holstein EE]

>Ducatus Holsatiæ Nova Tabula (Amstelodami, Sumptibus et typis eneis Ioannis Ianssonii.) < 96b-97a

[Ducatus Holsatiæ. *ibid.*]

>Ducatus Holsatiæ descriptio novissima.< 98b-99a

[Dithmarsia. *ibid.*]

>Dithmarsia, Rendesburgum, Kiel et Bordesholm, in Occidentali Parte Holsatiæ. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 100b-101a

[Wagria *ibid.*]

>Wagria, quæ est pars orientalis Holsatiæ. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 102b-103a

[Ducatus Stormariæ. *ibid.*]

>Tabula Geographica novissima Ducatus Stormariæ, in Meridionali parte Holstiæ. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 104b-105a

Register vnd Ordnung aller Land-Carten im Erster Theil. 106a

## Volume Two : Germany

*Novus Atlas Absolutissimus.* Das ist / Generale Welt-Beschreibung / mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß Andere Theil / begreiffet Teutschland. Amstelodami Apud Ioannem Ianssonium

[Teutschland.]

Alt Teutschland. Ff 01a

[Alt Teutschland. Ff]

>Germaniae veteris, typus. Ioannes Iansonius Excud.< 01b-02a

Teutschland. Gg 04a

[Teutschland. Gg Gg2]

>Germaniæ nova et accurata delineatio Upicunq B. Lector talem<sup>(\*)</sup>  
vide rit asteriscum cogitabit inibi esse Academiam Amstelodami,  
ex officina Ioannis Ianßonii.< 04b-05a

[Teutschland. N. C. ibid.]

>S. Imperium Romano-Germanicum oder Teutschland mit seinen  
Angrantzenden Königreichen und Provinzien, Neulich entworffen  
und theils gezeichnet durch Iulium Reichelt Chur Pfalz : Rath und  
Mathes : Profeßor P. zu Strasburg, aber außgeführt und aussgegeben  
durch Nicolaum Visscher zu Amsteldam mit Privilegie derer H. H.  
Staten General des Vereinigten Nederland.< 08b-09a

Glieder des Römischen Reichs. Gg3 10a

Das ander Glied seind die Fürsten / Grafen / Ritter vnd andereavom Abel /  
welcher gemeine Namen in den Mappen mit ihren besondern Zifferen der  
Zirckel / in welchem sie zu finden / verzeichnet werden.

Das dritte Glied des Römischen Reichs begriefft alle vnd jede Reichsstädte /  
wie dieselbige mit Namen folgen / Als zu der Rheinischen Banck gehören:

11a

Des Römischen Reichs Cammer. 11b

[Glieder des, Römischen Reichs. a3]

<no map>

Nieder-Sachsen. Hh 12a

[Nieder-Sachsen. Hh]

>Saxonia Inferior Joannes Janßonius Excudit.< 12b-13a

Der general Fluß die Elbe. Ii 14a

[Elb-Strom Generäl. Ii]

>Albis. Fluvius. Germaniæ celebris, a Fontibus ad Ostia, Cum Fluminibus ab utroque latere in illum fluenibus, descriptus. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 14b-15a

Beschreibung des Elbstroms. Kk 16a

[Elb-Strom bey Hamburg. Kk]

>Nobilis Fluvius Albis maximâ curâ; ex variis, famosiq; Autoribus collectus, et in lucem editus. a Ioanne Ianssonio Amstelodami.< 16b-17a

Das Hertzogthumb Lüneburg. Ll 18a

[Hertzogthumb Lüneburg. Ll]

>Dvcatvs Lvnebvrg Gensis Adiacentiumq; regionum delineatio Auctore Iohanne Mellingero. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianssonium.) < 18b-19a

Das Hertzogthumb Meckelnburg. Mm 20a

[Das Hertzogthumb Meckelburg. Mm]

>MeklenbvrgDvcatvs AuctoreIoanneLaurenbergio. (Amstelodami, Excudebat Ioannes Ianßonium.) < 20b-21a

Pommern. Nn

[Pommern. Nn]

>Nova Illvstrissimi Dvcatvs Pomeraniæ Tabvla antea Viro Cl. D. D. Eilhardo Lubino edita, nunc iterum correctâ per Frid. Palbitzke Pomer. L. L. Studiosum. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium) < 22b-23a

[Pommern. N. C. ibid.]

>Serenissimo, Celsissimo ac Invictissimo Principi, Frederico Guilielmo, D. G. Marchioni Brandenburgico, S. R. I. Electori et Archicamerario, etc. Pomeraniæ Ultori, Victori, Duci ac Reduci, Hanc Pomeraniæ Ducatus Tabulam, D. D. D Nicolaus Visscher.< 24b-25a

Die Insel Rügen. Oo 26a

[Insel Rügen. Oo]

>Rvgia Insvla ac Ducatvs accuratissime descripta ab E. Lubino.  
Arces nobiliumpleræq hoc signo notãtur. (Ioannis Ianßonium  
Excudit) < 26b-27a

Die Marck Brandenburg. Pp 28a

Register der Marckgraven von Brandenburg. 28a

[Marck-Brandenburg. Pp]

>Marchionatus Brandenburgicus Authore Olao Iohannis Gotho,  
Gustavi Mag. R. S. Cosmographo. (Apud Ioannem Ianßonium.) <  
28b-29a

[Marck-Brandenburg. N. C. ibid.]

>Electoratvs Brandenburgi, Mekelenburgi, et maximæ Partis  
Pomeraniæ novissima Tabula.< 30b-31a

[Alte Marck. N. C. ibid.]

>Marchia Vetus; Vulgo Alte Marck in March ; Brandenburgico.  
(Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) < 32b-33a

[Mittel-Marck. N. C. ibid.]

>Marchia Media; Vulgo Mittel Marck in March: Brandenb: (Ioannes  
Ianssonivs.) < 34b-35a

[Neue-Marck. N. C. ibid.]

>Marchia Nova; Vulgo New Marck in March: Brandenburg: <  
36b-37a

Ober Sachsen. Qq 38a

[Ober-Sachsen. Qq]

Der achte Kreyß des Kömischen Reichs ist Ober Sachsen.

>Saxonia Svperior (Amstelodami. Sumptibus Joannis Janßonii.) <  
38b-39a

Meissen. Rr 40a

[Meissen samt Voitland. Rr]

>Marchionatus Misniæ una cum Voitlandia. Authore Olao Ioannis  
Gotho S. R. M. Sueciæ Geographo. (Amstelodami Apud Ioannem  
Janßonium.) < 40b-41a

- Die Landgrafschaft Thüringen. 42a  
 [Landgrafschaft Thüringen. Ss]  
 >Thuringia Lantgraviatus.< 42b-43a
- Die Grafschaft Manßfeldt. Tt 44a  
 [Grafschaft Manszfelt. Tt]  
 >Comitatvs Mansfeldiæ descriptio. Auctore Tilemanno Stella Sig.  
 (Amstelodami Apud Ioannem Ianssonium.) < 44b-45a
- Das Ertz-bischthumb Magdenburg / sampt den darbey gelegenen  
 orthen. Vu 46a  
 [Fürstenthumb Anhalt und Ertzbischthumb Magdenburg. Vu]  
 >Principatus Anhalдинus et Magdeburgensis Archiepiscopatus.  
 (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 46b-47a
- Das Hertzogthumb Braunschweig. Ww 48a  
 [Hertzogthumb Braunschweig. Ww]  
 >Serenißimo Principi ac Domino, D. Christiano duci Brunsvicensi  
 et Luneburgensi Hanc accuratißimam sui Ducatus Brunsvicensis  
 Tabulam dedicat consecratq. Ioannes Ianßonius.< 48b-49a
- Das Bisthumb Hildesheim. Xx 50a  
 [Stift Hildesheim. Xx Xx2]  
 >Episcopatvs Hildesiensis descriptio novissima Authore Ioanne  
 Gigante D. Med. et Math. (Amstelodami, Excudebat Ioannes  
 Ianßonius.) < 50b-51a  
 [Stift Halberstad. N. C. ibid.]  
 >Episcopatvs Halberstadensis Descriptio nova. Amstelodami. Apud  
 Ioannem Ianssonium.< 53b-54a
- Der Westphalische Kreyß. Yy 55a  
 [Westphalische Kreysz. Yy]  
 >Circvlvs Westphalicvs, sive Germaniæ Inferioris. (Ioannes Ianßonius  
 Excudit.) < 55b-56a
- Die gantze Fahrt von Amsterdam biß nach Hamburg, vber die Watten.  
 Zz 57a

[Watten, oder Fahrt von Amsterdam bisz gen Hamburg. Zz]

> Nieuwe Caerte waerinne verthoont wordt de gantsche Vaert van Amsterdam over de Watten tot de stadt Hamborch toc. Den liefhebberen enden reysende luyden tot nut en vermaeck int copen gesneden door Ian Ianßen.< 57b-58a

> Op datmen de Elve tot Hamborg toe bequamentlyck soude con-nensien, soo hebbe wy tgene daer noch aen resteerde hier neuen in desen hoeck op de selue streckinge en mate van onse caerte bygenoegt.<

Beschreibung deß Weser-stroohms mit denen darin liegenden Inseln / von der Käyserl. Freyen Reichs-vnd fürnehmen An-See-Stadt Bremen ab / biß in den Oceanum vnd Offenbahre See. (no number) 59a

[Weser-Strom bey Bremen. N. C. ibid.]

> Nobilis Saxoniae Fl. Visurgis, cum Terris adjacentib. Ab Incluta Brema. ad ostium maris. (J van Loon fecit.) < 60b-61a

[Ertzbischthumb Bremen. Aaa]

> Episcopatus Bremensis cum Adiacentibus. (Per Gerardum Mercatorem cum Prinilegio) < Aaa 62b-63a

[Stift Bremerförde. N. C. ibid.]

> Ducatus olim Episcopatus Bremensis et ostiorum Albis et Visurgis Fluviorum novissima descriptio. (Ioannes Ianßenius) < 64b-65a

Die Graffschafft Oldenburg. Bbb 66a

[Graffschafft Oldenburg. Bbb]

> Oldenbvrg comitatvs (Amstelodami Ex Officina Ioannis Janßeni.) < 66b-67a

Ostfrießland Ccc 68a

[Ost-Frieszland oder Emderland. Ccc]

> Typvs Frisiae Orientalis. Auctore Vbbone Emmio. (Amstelodami, Excudebat Joannes Ianßenius.) < 68b-69a

> Rideriae portionis facies, ante inundationem, quae postea sinus maris facta est.<



- Das Bischthumb Osnabrück. Ddd 70a  
 [Bischthumb Osnabrüg. Ddd]  
 >Osnabrvgensis episcopatvs. Auctore Ioanne Gigante.< 70b-71a  
 >Districtvs Reckenbergensis.<
- Das Bischthumb Münster. Eee 72a  
 [Bischthumb Münster. Eee]  
 >Monasteriensis Episcopatvs. ( Amstelodami. Apud Ioannem Ianßonium.) < 72b-73a
- Die Grafschafften *Benthem* vnd *Steinfurt*. Fff 74a  
 [Graffschafft Bentheim und Steinfurt. Fff]  
 >Comitatvs Bentheim, et Steinfvrt. Auctore Ioanne Westenberg M. Doct. et Math. (Ioannes Janssonius Excudit.) < 74b-75a
- Das Bischthumb Paderborn. Ggg 76a  
 [Bischthumb Paderborn. Ggg]  
 >Episcopatvs Paderbornensis descriptio nova Ioanne Gigante Ludense D. Med et Math. Auctore. (Amstelodami Joannes Janssonius Excudit.) < 76b-77a
- Das Hertzogthumb Westphalen. Hhh 78a  
 [Hertzogthumb Westphalen. Hhh]  
 >Westphalia dvcatvs ( Amstelodami, Excudebat Ioannes Ianssonius.) < 78b-79a
- Das Hertzogthumb Cleve. Iii 80a  
 [Hertzogthumb Cleve und Herrschafft Ravenstein. Iii]  
 >Clivia Dvcatvs et Ravestein Dominivm< 80b-81a
- Das Hertzogthumb Gülich. Kkk 82a  
 [Hertzogthümer Gülich und Bergen. Kkk]  
 >Ivliacensis et Montensis Dvcatvs. / De Hertoghdomen Gvlick en Berghe.< 82b-83a  
 [Gülich, Cleve und Bergen. N. C. ibid.]  
 >Juliacensis, Cliviensis, et Montensis Ducatus, nec non Coloniensis Archiepiscopatus, et aliæ Regiones proxime Rhenum Fluvium

- adjacentes de novo correctæ et editæ per Nicolaum Visscher.  
 Amst: Bat: cum Privil: Ord: Gener: Belgii fœderati.< 84b-85a  
 >Benev: Spectatori. Ut Rhenum Fluvium in hac nostra Tabula tam  
 late, quam possibile sit, ostendamus, rati fuimus Superiorem ejusdem  
 Partem hoc spatio de novo representare.<
- Die Grafschafft von der Marck vnd Ravensberg. Lll 86a  
 [Graffschafft van der Marck und Ravenszberg. Lll]  
 >Comitatus Marchia et Ravensberg.< 86b-87a
- Das Ertzbischthumb Cölln. Mmm 88a  
 [Ertzbischthumb Cölln. Mmm]  
 >Coloniensis Archiepiscopus (Amstelodami, Apud Ioannem Ian-  
 bonium) < 88b-89a
- Der Rheinstrom. Nnn 90a  
 [Rheinstrom. Nnn]  
 >Rhenvs Fluviorum Europæ celeberrimus, cum Mosa, Mosella, et  
 reliquis, in illum se exonerantibus fluminibus. < Nnn2 91b-92a  
 [Rheinstrom. N. C. ibid.]  
 >Totius Fluminis Rheni Novissima Descriptio per Nic: Visscher  
 cum Privilegio Ordin General: Belgii Fœderati.< 93b-94a  
 [Ertzbischthumb Mayntz. N. C. ibid.]  
 >Nova et Accurata Moguntini Archiepiscopus delineatio.  
 (Amstelodami, Apud Ioannem Ianbonium.) < 95b-96a
- Das Lütticher Gebiet. Ooo 97a  
 [Lütticher Gebiet. Ooo]  
 >Diœcesis Leodiensis accurata tabula. Amstelodami, Sumphbus  
 Ioannis Ianbonii.< 97b-98a
- Das Ertzbischthumb Trier. Ppp 99a  
 [Ertzbischthumb Trier. Ppp]  
 >Archiepiscopus Trevirensis (Joannes Janssonius excudit.) <  
 99b-100a
- Die Grafschafft Nassaw. Qqq 101a

- [Graffschafft Nassaw. Qqq]  
 >Nassovia comitatvs (Amstelodami, Joannes Janssonius excudit.) <  
 101b-102a
- Grafschafft Waldeck. Rrr 103a  
 [Graffschafft Waldeck. Rrr]  
 >Waldeck comitatvs (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) <  
 103b-104a
- Landgrafschafft Hessen. Sss 105a  
 [Landgrafschafft Hessen. Sss]  
 >Hassia Landgraviatus.< 105b-106a
- Beschreibung de Stiffts *Hirschfeldt.* Ttt 107a  
 [Stift Hirschfeldt. Ttt]  
 >Territorivm abbatiae Heresfeldensis. / 't Stift Hirszfeldt. Apud  
 Ioannem Ianssonium.< 107b-108a
- Hertzogthumb Franckenlandt. Der erste Kreiß des Römischen Reichs.  
 Vuu 109a  
 [Franckenland. Vuu]  
 >Franconiæ Nova Descriptio Iohannes Ianßonius Excud.< 109b-  
 110a
- Das Fürstenthumb Hennenberg. Www 111a  
 [Fürstenthumb Henneberg. Www]  
 >Principatus Hennenbergensis. (Amstelodami Sumptibus Ioannis  
 Ianßonii.) < 111b-112a
- Die Graffschafft Werthaim / neben den herumb liegenden Oertern vnd  
 Gegenden. Xxx 113a  
 [Graffschafft Werthaim, neben den herumbliegenden Ortern und  
 Gegenden. Xxx]  
 >Comitatvs Wertheimici finitimarvmqve regionvm nova et exacta  
 descriptio. (Ioannes Ianßonius excudit) < 113b-114a
- Das Gebiet der Stadt Franckfurth am Mayn. Yyy 115a  
 [Franckfurt am Mayn. Yyy]

>Territorivm Francofvr Tense (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 115b-116a

[Wetterau. N. C. ibid.]

>Wetteravia. die Wetteraw.< 117b-118a

Pfaltz äm Rhein, Der sechste Kreyß des Reichs bestehet vnter vier Churfürsten. Reichsstadten / Fürsten vnd Herm / als folgt: Zzz (Rrr) 119a

[Pfaltz äm Rhein. Zzz]

>Palatinatvs ad Rhenvm (Ioannes IanBonius Excudit) < 119b-120a

Die Grafschafft Erpach. Aaaa 121a

[Grafschafft Erpach. aaaa]

>Erpach comitatus. (Amstelodami apud Ioannem Ianssonium.) < 121b-122a

Elsaß. Bbbb 123a

[Ober und unter Elsas. bbbb bbbb2]

>Vtriusquæ Alsatiæ superioris ac inferioris nova tabvla. (Amstelodami sumptibus Ioannis Ianssonii.) < 123b-124a

[Unter-Elsasz. N. C. ibid.]

>Landgraviatus Alsatiæ inferioris Novissima Tabula, in qua simul marchionatus Badensis, Ortenavia Cæteraqtam Lotharingica quam alia Confinia, Accuratissimè describuntur per Nicolaum Visscher.< 126b-127a

[Die Marckgrafschaft Baden. N. C. ibid.]

>Vera totius Marchionatus Badensis, et Hochbergensis, ceterorumque Ducatum Landgravionatum et Comitatum ad Principes huius nominis spectantium Geometr: Astro: Calcu: Delineatio.< 128b-129a

>Exemplum seu Tabula Geometricæ, Arithmeticæ et Mechanicæ operationis<

Sungaw. Cccc 130a

Brißgaw. 130b

[Suntgaw und Briszgaw. cccc]

<no map>

Das Bischthumb Straßburg. Dddd 131a

[Bischthumb Straszburg. dddd]

>Territorium Argentoratense. Ioannes Ianssonius Excudit. < 131b-132a

Hertzogthumb Württemberg. Eeee 133a

[Hertzogthumb Württemberg. eeee]

>Wirtenberg dvcatvs. (Per Gerardum Mercatorem cum Prinilegio Amstelodami. Excusum apud Ioannem Ianßonium.) < 133b-134a

Schwabenlandt. Der vierte Kreyß des Kömischen Reichs ist Schwaben.

Ffff 135a

[Schwabenland, general Beschreibung. ffff]

>Totivs Sveviæ novissima tabvla (Amstelodami ex officina Ioannis Ianßonii.) < 135b-136a

*Alemannia* oder Ober Schwaben. Gggg 137a

[Ober-Schwaben oder Almannia. gggg]

>Nova Alemanniæ sive Sveviæ svperioris tabvla. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium) < 137b-138a

Die Grafschafft Tirol. Hhhh 139a

[Graffchaft Tirol. hhhh]

>Comitatus Tirolensis. (Joannes Janßonius Excudit) < 139b-140a

Fürstenthumb Trient. Iiii 141a

[Fürstenthumb Trient. iiii]

>Terrtorium Tridentinum (Amstelodami, Excudebat Ioannes Ianßonius.) < 141b-142a

Ober Pfaltz oder Ober Beyern. Kkkk 143a

[Ober-Pfaltz oder Ober-Beyeren. kkkk]

>Palatinatvs Bavarix. (Per Gerardum Mercatorem Cum Priuisegio Apud Ioannem Ianßonium.) < 143b-144a

Hertzogthumb Beyern. Der ander Kreiß des Römischen Reichs ist Beyerland. Llll 145a

[Hertzogthumb Beyerren, oder Beyerland. llll]

>Bavariæ Superioris et Inferioris nova descriptio. (Amstelodami Excudebat Ioannes Ianßonius) < 145b-146a

Beschreibung der Vmb die Stadt New-Marck in der Ober-Pfaltz gelegenen Landschafft. Mmmm 147a

[Landschaft New-Marck in der Ober-Pfaltz. mmmm]

>Territorii Novoforensis in svperiore palatinatu accurata descriptio Auct. Nicolao Rettershusio D.< 147b-148a

Das Nürnberger Gebiet. NnNn 149a

[Nurnberger Gebiet. nnnn]

>Territorivm Norimbergense. (Ioannes Ianßonius Excudit.) < 149b-150a

>Nvrnberg<

Der Donawstrom. Oooo 151a

[Der Donawstrom. oooo]

>Danvbivs, Fluvius Europæ Maximus, a fontibus ad ostia, Cum omnibus Fluminib, ab utroque latere. in illum fluentibus < Oooo2 151b-152a

Das Königreich und Chur Böhmen. Pppp 153a

[Königreich und Chur Böhmen. pppp]

>Bohemia. (Amstelodami Apud Ioannem Iansonium.) < 153b-154a

Die Obere Laußnitz. Qqqq 155a

[Obere Lausznitz. qqqq]

>Lusatia superior Auth. Bartholomæo Sculteto Gorlitio. (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 155b-156a

Die Grafschafft Glatz. Rrrr 157a

[Grafschaft Glatz. rrrr]

>Comitatus Glatz Authore Iona Sculteto. Ioannes Ianßonius

excudit.< 157b-158a

Schlesien. Ssss 159a

[Hertzogthumb Schlesien. ssss ssss2]

>Silesiæ Dvcatvs Accurata et vera delineatio, Viris magnificis ac Generosis, D. Valentino a Stöbel in Seppa Kawer. D. Sigismundo a Loß in Simpsen Dammer. D. Caspari a Stosch... (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 159b-160a

Nieder-Schlesien. Ssss3 162a

[Nieder Schlesien. ssss2]

>Silesia Inferior, Sereniß ac Celsiss Principibus ac Dominis Dn. Georgio, Dn. Lvdovico, Dn. Christiano, Fratribus, Ducibus Silesiæ Ligniciens. ac Bergensibus, Dominis gratiosißimis dicata à Jona Sculteto Sprotta-Silesio. (Johannes Janssonius Excud.) < 162b-163a

Das Fürstenthumb *Glogau* mit den daherumbliegenden Fürstenthümmern und Kräysen. Tttt 164a

[Fürstenthumb Glogaw mit den herumbliegenden Furstenthümmern und Kreysen. tttt]

>Dvcatvs Silesiæ Glogani Vera Delineatio Secundâ curâ ac labore confecta A Iona Sculteta Sprotta Silesio.< 164b-165a

Das Hertzogthumb von Wolaw. Vuuu 166a

[Hertzogthumb Wolaw. uuuu]

>Ducatus Silesiæ Wolanus Authore Iona Sculteto Sprotta Silesio. (Ioannes Ianßonius excudit.) < 166b-167a

Das Hertzogthumb Breßlaw. Wwww 168a

[Hertzogthumb Breslaw. wwww]

>Ducatus Breslanus sive Wratislaviensis. (Amstelodami. sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 168b-169a

>Breslaw totius Silesiæ metropolis.<

Das Hertzogthumb Lignitz. Wwww2 170a

[Hertzogthumb Lignitz. wwww2]

- >Ducatus Silesiæ Ligniciensis. (Amstelodami Sumptibus Joannis JanBonii) < 170b-171a
- Beschreibung des Fürstenthumbs Grottkaw / vnd des Bischthumbs Neiß. Xxxx 172a
- [Fürstenthumb Grotgaw und Bischthumb Neisz. xxxx]
- >Dvcatvs Silesiæ Grotganvs cum Districtu Episcopali Nissensi Delineatore Iona Scvlreto, Silesio. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 172b-173a
- Die Narkgrafschaft Nähren. Yyyy 174a
- [Markgrafschaft Mähren. yyyy]
- >Marchionatvs Moraviæ Auct I. Comenio. (Amstelodami Excudit Ioannes IanBonius.) < 174b-175a
- Das Ertzhertzogthumb Oesterreich. Der dritte Kreyß des Rönischen Reichs in Oesterreich, in welchem sind : Zzzz 176a
- [Ertzhertzogthumb Oesterreich. zzzz]
- >Avstria Archidvcatvs Auctore Wolfgango Lazio. (Amstelodami, Ioannes IanBonius excudit.) < 176b-177a
- Das Bischthumb Saltzburg. Aaaa 178a
- [Bischthumb Saltzburg und Hertzogthumb Kärnten. aaaa]
- >Saltzbvrg Archiepiscopatvs, et Carinthia Dvcatvs. Auctore Ger. Mercatore. (Amsterdami. Apud Ioannem IanBonium) < 178b-179a
- Das Hertzogthumb Kärnthen. 179b
- Steyermarck. Bbbbb 180a
- [Steyermarck, oder Stiria. bbbbb]
- >Stiria (Per Gerardum Mercatorem Cum priuilegio) < 180b-181a
- Das Königreich Vngern. Cccc 182a
- [Königreich Ungern. cccc cccc2]
- >Hvn.garia Regnvm. (Amsterdami Apud Iohannem IanBonium.) < 182b-183a
- [Ungern. N. C. ibid.]



>Totius Regni Hungariæ et adjacentium Regionum Tabula denuo  
ob res bellicas inter Christianos et Turcas exactè correctæ ac  
innumeris locis aucta per Nicolaum Visscher. < Ccccc2 185b-186a  
[Gantz Königreich Ungern, nebst den Donaustrand. N. C. ibid.]  
>Partis. Hungariæ inter tibiscum et nigrum chrysum. Nova et  
Accurata Descriptio. < 187b-188a

Siebenbürgen. Dddd 189a

[Siebenbergen oder Transsylvania. dddd]

>Transylvania. Siebenburgen. (Per Gerardum Mercatorem Cum  
Priuilegio.) < 189b-190a

Kärnten / Crain / Isterreich vnd die Windische Marck. Eeee 191a

[Kärnten, Crain, Isterreich vnd die Windische Marck. eeee]

>Karstia, Carniola, Histria et Windorvm marchia. Ger. Mercatore  
Auctore (Ioannes Ianbonius excudit) < 191b-192a

Slavonia / Croatia / Bosnia vnd ein Theil der Dalmacey. Ffff 193a

Slavonia. ; Croatia / Croatien / oder Crabaten. 193a

[Slavonien, Croatien, Bosnia und ein Theil von Dalmatien. ffff]

>Slavonia, Croatia, Bosnia cum Dalmatiæ parte. (Per Gerardum  
Mercatorem Cum privilegio.) < 193b-194a

Bosnia oder ober-Wossen. ; Dalmatien. 194b

Wallachia / Servia / Bulgaria / vnd Romania. Ggggg 195a

[Wallachey, Servia, Bulgaria, und Romania. ggggg]

>Walachia Servia, Bvlgaria, Romania (Per Gerardum Mercatorem  
Cum priuilegio.) < 195b-196a

Register und Ordnung aller Land-Carten im Andern Theil. 197a

## Volume Three : The Netherlands

*Novus Atlas Absolutissimus.* Das ist / Generale Welt-Beschreibung /  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß Dritten  
Theil / beschreibet Niederland. Amstelodami, Apud Ioannem

Ianssonius.

[Niederland.]

*Belgim*, Oder/ Das Alte Niederland. A 01a

[Alt Niederland. A]

>Belgii Veteris typvs Ex Conatibus Geographicis Abrahami Ortelii/  
hac litterarvm forma vetvstiora pinximvs Quæ paulo erant  
recentiora, his notauimus : Nulla autem antiquitate Illustria, hoc  
charactere.< 01b-02a

Niederlandt. A2 03a

[Niederland. A2]

>Noba Totius Belgii Sive Germaniæ Inferioris accuratissima  
Delineatio. (Amstelodami. Apud Ioannem Ianssonium) < 03b-04a

[Beschreibung. B]

Policeywesen oder Regiment des Niderlandts vntr Burgund. 04b

Von den Præsidenten vnd Stadthaltern der Niderlanden. B 04b

[Beschreibung. C]

[Die 17. Provintzen. N. C. *ibid.*]

>Germaniæ Inferioris XVII Provinciarum accuratissima tabula.  
Nuperrime edita per Nicolaum Visscher. cum Privilegio Ordin :  
General : Belgii Fœderati < 08b-09a

[Spanisch Niederland. N. C. *ibid.*]

>Belgii Pars Meridionalis cum Occidentalibus Germaniæ et  
Septentrionalibus Franciæ Confiniis peraccurate in hanc Tabulam  
redacta per Nicolaum Visscher Amst : Bat : cum Priv: Ord: Gen:  
Belgii Fæd:< 10b-11a

Das Hertzogthumb Brabandt. D 12a

[Hertzogthumb Brabant. D]

>Novissima et accuratissima Brabantiae dvcatvstabvla.(Amstelodami,  
Sumptibus Ioannis Ianßonii) < 12b-13a

[Braband und die Herschaft Mechln. N. C. *ibid.*]

>Tabula ducatus Brabantiae continens Marchionatum Sacri Imperii  
et Dominium Mechliniense de novo accuratè emendata et in lucem  
edita Per Nicolaum Visscher.< 14b-15a

[Braband gegen Norden. N. C. ibid.]

>Pars Septentrionalis Brabantiae, et Circumiacentium provinciarum.  
(Gedruckt by Claes Ianß Visscher.) 16b-17a

>Bergen op den Zoom<

>Breda<

[Beschreibung. E]

Das erste Theil von Brabant / dessen Hauptstadt ist Löven. F 19a

[Löven, oder erste Theil von Brabant. FF2.]

>Prima pars Brabantiae cuius caput Lovanium. Auctore Michaelae  
Florentio a Langren Hispan. Regis Mathematico. (Amstelodami.  
apud Ioannem Ianßonium.) < 19b-20a

Das ander theil von Brabant / dessen Hauptstadt ist Brüssel. G 22a

[Brüssel, oder Ander theil von Brabant. G]

>Secvnda pars Brabantiae cuius urbs prim aria Brvxellæ deser  
Michaelae Florentio a Langren Mathematico Regio (Amstelodami,  
Apud Ioannem Ianßonium.) < 22b-23a

Der dritte Theil von Brabant / dessen die erste Stadt ist Antorff / eine  
Marckgrafschaft des Röm. Reichs. H 24a

[Antorff oder Dritte Theil von Brabant. Hh2]

>Tertia pars Brabantiae qua continetur Marchionat. S. R. I. horum  
urbs primaria Antverpia Ex archetypo Michaelis Florenty a Langren  
Reg. Maj. Mathematico (Amstelodami, apud Ioannem Ianßonium.) <  
24b-25a

[Antwerpen. N. C. ibid.]

>Marchionatus Sacri Romani Imperii. (Nicolaus Iansenius Piscator.)  
(Vißcher Excudebat) <

>Antwerpen<

Bergen op-Zoom / Steinbergen / sampt andern allda gemachten Wercken.

I 29a

[Bergen Op-Zoom, Steenberg, sampt andern alda gemachten Wercken. I]

>Tabvla Bergarum ad Zomam Stenbergæ et novorum ibi operum Ad amußim fecit Franciscus van Schoten Math. Profeßor in Acad. Leidensi < 29b-30a

Das Castel bey Santfliet. I2 31a

[Castel bey Santfliet. I2.]

>Tabvla Castelli ad Sandflitam, qua simul inundati agri, alluviones, foßæ, alvei quæ Bergas ad Zomam et Antverpam interjacent, annotantur. (Amstelodami, Apud Ioan. Ianßonium.) < 31b-32a

Hertzogenbusch. K 33a

[Hertzogenbusch, oder vierdte Theil von Braband. K]

>Qvarta pars Brabantiaë cujus caput Sylvadvcis. Willebordus vander Burght describ. (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 33b-34a

Kempen. ; Pelandt. ; Maaßlandt. ; Osterwyck. 34b

Das Hertzogthumb Limburg. L 35a

[Hertzogthumb Limburg. L]

>Dvcatvs Limbvrqvm Auctore Ægidio Martini. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 35b-36a

[Hertzogthumb Limburg und Grafschaft Falckenburg. N. C. ibid.]

>Limburgi Ducatus et Comitatus Valckenburgi Nova Descriptio Per N: Visscher. (cum Privil: Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 37b-38a

Das Hertzogthumb Lützelburg. M 39a

[Hertzogthumb Lützelburg. M]

>Dvcatvs Lvtzenbvrgensis Nova et accurata descriptio. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 39b-40a

[Hertzogthumb Lützelburg. N. C. ibid.]

>Ducatus Lutzenburgi Novissima et accuratissima delineatio, Per

- Nic: Visscher cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.<  
41b-42a
- Das Hertzogthumb Geldern / vnd die Grafschafft Sütphen. N 43a  
[Hertzogthumb Geldern. N]  
>Dvcatvs Geldriæ novissima descriptio. (Joannes Janßonius  
excudit.) < 43b-44a  
[Geldern un Zütphen. N. C. ibid.]  
>Ducatus Geldriæ et Zutphanix Comitatus. (per Nicolaum Visscher  
cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 45b-46a
- Das Reich oder die Marckgrafschafft Nimwegen. O 47a  
[Marckgrafschaft Nimmegen, Gelderns erste Theil. O]  
>Dvcatvs Gelriæ, pars prima quæ est Neomagensis. (Amstelodami,  
apud Joannem Janßonium.) < 47b-48a
- Das zweyte Theil des Hertzogthumbs *Geldern*, welches ist das Gebiet  
von *Roermond*. P 49a  
[Roermond, Gelderns ander Theil. P]  
>Dvcatvs Gelriæ pars secunda quæ est Rvremondensis.< 49b-  
50a
- Die Grafschafft Zütphen. O 51a  
[Grafschaft Zütphen, Gelderns dritte Theil. O]  
>Comitatus Zutphania Excudit Joannes Janßonius.< 51b-52a  
[Grafschaft Zütphen und Ysselstrom. N. C. ibid.]  
>Novissima Comitatus Zutphanix, Totiusq Fluminis Isulæ  
Descriptio, per Nic: Visscher cum Privilegio Ordin: General: Belgii  
Fœderati.< 53b-54a
- Die Velaw. R 55a  
[Die Velaw, oder Arnheim, Gelderns vierdte Theil. R]  
>Dvcatvs Gelriæ pars Quarta quæ est Arnhemensis, Siue Velavia.  
(Amstelodami, apud Joannem Janssonium.) < 55b-56a
- Alt *Batavia*. Oder Ein Theil des Rheins zusampt der gantzen Maaß. S  
[Alt Batavia, oder der Rhein, Wael und Maasz von Reinberg bisz

an Gorcum. S]

>Descriptio Fluminum Rheni, Vahalis et Mosæ a Rheno Berca ad Goricomium usque, comprehendens Imperium Noviomagense, Bataviam, Tielæ et Bomelii Insulas, regionesque conterminas. (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 57b-58a

Der Grabe *S. Mariæ* welcher auch *Fossa Evgeniana* genennet / Zwischen dem Rhein vnd Maaß außgeführt im jahr 1628. T 59a

[Der Graben *S. Mariæ*, oder *Fossa Eugeniana*. T]

>Fossa Eugeniana quæ a Rheno ad Mosam duci cœpta est, Anno cDc Io cxxvii ductu Comitum Henrici vanden Berge. (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 59b-60a

Das Grafschaft Flandern. V 61a

[Grafschaft Flandern. V]

>Comitatus Flandriæ Nova Tabula. Viro Doctißimo D. Ioanni d'Hondt cognato suo Medicinæ, Doct. Peritißimo Lub. Meritoq dedicat H. Hondius. (Amstelodami apud Ioannem Ianßonium.) < 61b-62a

[Flandern. N. C. ibid]

>Flandriæ Comitatus Accuratissima Descriptio, edita per Nicolaum Visscher (cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 63b-64a

Duynkirchen. W 65a

[Duynkirchen. W]

>Een ghemene Duytsche Mijle vne Lieu Commune.<

>Dvynckercke (Amstelodami apud Ioannem Ianßonium.) <

Das Occidentalische theil Teutsch Flandern. X 67a

[Teutsch Flandern, oder des Theil gegen Niedergang. X]

>Flandriæ pars occidentalis (Amstelodami, Sumptibus Ioannis Iãßonii.) < 67b-68a

[Bergen und Brauckburg. N. C. ibid.]

>PerfecteKaerte, van t'Bergeren Broucborger Ambacht, mitsgaders

de Wateringen ende de Vier Dycken waer in oock vertoont wert de Belegeringe van Grevelingen, door den Koning van vranckryck in t'Jaer 1644. Als mede de gelegenheyt van Duynkercke, ende Mardÿck, uytgegeven door Vißcher 1658. (Vißcher Excudit.) < 69b-70a

Das Orientalische theil Flammisch Flandern. Y 71a

[Flammisch Flandern, oder das Theil gegen Aufgang. Y2]

>Flandriæ Tavtonicæ pars Orientalior (Apud Janssonio-Waesbergios, Mosem Pitt et Stephanum Swart.) < 71b-72a

[Ost-Flandern. N. C. ibid]

>'t Meerderdeel van 't Oost-vrye in Vlaenderen Vertonende d'oprechte gelegenth der landen, fortressen, schansen ende de nieuw bedÿckte polders 't sedert de jare 1648. 't Amsteldam gedruckt by Nicolaes Visscher Anno 1656. < 74b-75a

Welsch Flandern / In gemeiner Sprach *Flandre Wallonne*. Z 76a

[Welsch Flandern. Z]

>Flandria Gallica Continens Castellanas Insulensem Duacensem Orchianensem Ciuitatem Dominiumq Tornacense (Amstelodami Ioannes IanBonius exe.) < 76b-77a

Reichs : vnd eigen Flandern. Aa 78a

[Reichs und eigen Flandern. Aa]

>Flandriæ Partes duæ, quarum altera Proprietaria, altera Imperialis vulgo dicitur. (Ioannes Ianssonius.) < 78b-79a

[Dasz Land von Waesz, und Hulst nebst Ost und Wester Schelde. N. C. ibid.]

>Nieuwe Kaerte van 't Landt van Waes ende Hulster Ambacht, vertoonende oock de Stroomen van de Ooster ende Wester Schelde per Nicolaum Visscher cum privilègio Ordin: General: Belgii fœderati. (Assenede Vißcher excudebat) < 80b-81a

Die Grafschafft *Artesia*. Bb 82a

[Graffschafft Artois. Bb]

- >Artesia, comitatvs / Artois. (Ioannes Ianssonius excud;) < 82b-83a  
 [Graffschafft *Artois*. N. C. *ibid.*]
- >Geographica Artesiæ Comitatus Tabula, per Nicolaum Visscher edita. cum Privil: Ordin: General: Belgii Fœderati.< 84b-85a
- Die Grafschafft Hennegaw. Cc 86a  
 [Graffschafft Hennegaw. Cc]
- >Comitativvm Hannoniæ et Namvrçi descriptio. (Amstelodami Excudebat Joannes JanBonius.) < 86b-87a  
 [Graffschafft Hennegaw und Cammerich. N. C. *ibid.*]
- >Comitatus Hannoniæ Tabula, emendata per Alexandrum Penez, et edite per Nicolaum Visscher cum Priv. Ord. Gen: Belgii Fœderati.< 88b-89a
- Das Ertzbischoffthumb Cambray. Dd 90a  
 [Ertzbischthumb Cambray. Dd]
- >Arcihiepatvs Cameracensis. / Archevesche de Cambray. (Amstelodami. Apud Johannem IanBonium.) < 90b-91a
- Graffschafft Namur. Ee 92a  
 [Graffschafft Namur. Ee]
- >Namvrcvm comitatvs Auctore Iohann. Surbonio. (Amstelodami, Apud Joannem JanBonium.) < 92b-93a  
 [Graffschafft Namur. N. C. *ibid.*]
- >Comitatus Namurci Emendata Delineatio, Nuperrimè in lucem edita. per Nicolaum Visscher cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.< 94b-95a
- Grafschafft Holland. Ff 96a  
 [Graffschafft Holland. Ff]
- >Comitatus Hollandiæ Nova Descriptio, ex Optimis & novibimis Delineationibus designata. (Amstelodami, Apud Joannem JanBonium.) < 96b-97a  
 [Graffschafft Holland. N. C. *ibid.*]



>Comitatus Hollandiæ Tabula Pluribus Locis Recens Emendata A Nicolao Visscher. (cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 98b-99a

[Die Sieben Provintzen oder Vereinigt Nederland. N C. ibid.]

>Belgii Fœderati nova descriptio. Amstelodami. Apud Joh : Janſonium < 100b-101a

>Belgium Foederatum emendatè auctum et novissimè editum, per Nicolaum Visscher cum Privilegio. < 102b-103a

Delfflandt / Schieland / vnd die beyliegende Inseln. Gg 104a

Shielandt ; Inseln.

[Delfland, Schieland und die beyliegende Inseln. Gg]

>Novissima Delflandiæ Schielandiæ et circumiacentium insularum ut Voornæ, Overflackeæ, Goereæ, Iselmondæ, aliarrumque tabula Auctore Balthazaro Florentio a Berckenrode Amstelodami, Sump-  
tibus Ioannis Ianſonii Anno 1641. < 104b-105a

Hollandt so gegen Mittag ligt / in gemein Süd-Hollandt. Hh 106a

[Zud-Holland. Hh]

>Noviſſima Tabula Insvlar. Dordracensis, Alblasser, Crimper, Clvndert etc : comprehendens item Territoria Vianæ, Goricomii, Leerdami, Altenæ, Hevsdenæ, ac Civitates S. Geertrudisbergam, Sevenbergam, Willemstadium, et circumjacentes Regiones ad Holl. pertinentes. Auct. Balth. Florentio a Berckenrode. (Amstelodami, Sump-  
tibus Ioannis Ianſonii) < 106b-107a

Rheinland. Ii 108a

[Rheinland und Amstelland. Ii Ii 2]

>Rhinolandia, Amstelandia, et circumjacent. aliquot territoriori. accurata desc. Auct 'Balthazaro' Flor a Berckenrode. Amstelodami. Sump-  
tibus Ioannij Ianssonij. Anno 1641. < 108b-109a

[Rheinland und Amstelland. N. C. ibid.]

>Rhenolandia, Amstelandia Et Circumjacentia aliquot Territoria, cum Aggeribus omnibus, Terminisq suis, Accurate et distincte

edita per Nicolaum Visscher. Cum privilegio Ordinum Hollandiæ  
et West-frisiæ< 111b-112a

Nord-Hollandt Oder West-Frießlandt. Kk 113a

[Nord-Holland und Westfrieszland. Kk]

>Hollandiæ pars Septentrionalis, volgo Westvriesland en 'tnoorder  
quartier. (Johannes Janssonius Excud.) < 113b-114a

Die außgetrockenete Meer in Hollandt / gemeinlich genannt die *Zeype*,  
*Beemster*, *pvrmer*, *wormer*, &c. Ll 115a

Beemster Ll 115a

[Waszer-Land, oder die *Zeype*, *Beemster*, *Purmer* und andere  
auszgetrocknete Meer in Holland. Ll]

>De Zype< 115b-116a

>De Purmer. Gemeten ende getee kent door Mr Lucas Jansen  
Sinck Anno 1622.<

>De Wormer<

>Caerte van Waterland Vertonende de gelegentheyt der Meeren  
onlangs bedyckt als Buyckslooter Broecker en Belmer meer met  
de naest gelegen steden. tot Amsterdam by Ian Iansz.<

Grafschafft Seeland. Mm 117a

[Graffschafft Seeland. Mm]

>Zeelandia Comitatus. (Joannes Janßonius.) < 117b-118a

[Graffschafft Seeland. N. C. ibid.]

>Comitatus Zelandiæ Novissima Delineatio per Nicolaum Visscher.  
(Vißcher Excudit) < 119b-120a

Die Herrschafft Mecheln. Nn 121a

[Herrschafft Mecheln. Nn]

>Mechlinia Dominium, et Aerschot Ducatus Auctore Michaele  
Flor: a Langren Regis Catholici Mathematico. (Amstelodami, Apud  
Ioannem Ianßonium.) < 121b-122a

[Herrschafft Mecheln und Hertzogthumb Areschot. N. C. ibid.]

>Mechlinia Dominium et Aerschot Ducatus Auctore Nicolao

- Visscher.< 123b-124a
- Das Stifft Vtrecht. Oo 125a  
 [Das Stifft Utrecht. Oo]  
 >Episcop. Vltraiectinvs Auct. Balthazaro Florentio a Berkenrode.  
 Amtselodami. Apud Ioannem Ianßonium.< 125b-126a  
 [Das Stifft Utrecht. N. C. ibid.]  
 >Ultraiectini Domini Tabula Multo aliis auctior et correctior, per  
 Nic : Visscher. (cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) <  
 127b-128a
- Transisalaniam*, auff Teutsch/ Ober-Yssel. PP 129a  
 [Ober-Yssel oder *Trans-Isulania*. Pp]  
 >Ditto Trans-isulana (Ioannes Ianßonius excud) < 129b-130a  
 [Beschreibung. Qq Rr]  
 [Ober-Yssel. N. C. ibis.]  
 >Transisalaniam Provincia ; Vulgo Over-Yssel. Auctor. N. Ten-Have.  
 Sch. Zwol. Conrect. edita vero per Nicolaum Visscher. (cum Privilegio  
 Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 131b-132a
- Die Landschaft Drente. Ss 133a  
 [Landschaft *Drente*, oder ander Theil von Ober-Yssel. Ss]  
 >Drentia Comitatus. Transisulaniam Tabula II. Auctore Cornelio  
 Pynacker I.C. (Apud Joannem Ianßonium.) < 133b-134a
- Westfrießlandt. Tt 135a  
 [West-Frieszland. Tt]  
 >Frisia Occidentalis Auctoribus Adriano Metio et Gerardo Freitag.  
 Amstelodami Ioannes Ianßonius Excudit< 135b-136a  
 [West-Frieszland. N. C. ibid.]  
 >Domini Frisiam Tabula, inter Flevum et Lavicam, Auctore B.  
 Schotano à Sterringa. ex Officina Nicolai Visscher. (cum Privilegio  
 Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 137b-138a  
 [Frieszland, Gröningen und Embden. N. C. ibid.]  
 >Tabula Frisiam, Groningam et Territorii Emdensis nec non circum-

jacentium Regionum, puta Transisalanïæ, Benthemiæ, Westphaliæ  
et Oldenburgi, Ex Officina N: Vißcher. (cum Privilegio Ordin:  
General: Belgii Fœderati.) < 139b-140a

Gröminger Landt. Vv 141a

[Gröningerland. Vv]

>Groninga Dominivm. Auctore Bartholdo Wicheringe. (Amstelodami,  
Excudebat Ioannes Ianßonius.) < 141b-142a

[Gröningen und Drenten. N. C. ibid.]

>Groningæ et Omlandïæ Dominium vulgo de Provincie van Stadt  
en Lande, cum Subjacent: Territ: Præfect: et Tractibus distincte  
ac noviter in Geograph: Tabulam Redactum per Lud: Tjardæ â  
Starckenburg et Nicol: Visscher Amst: Bat: cum Privil: Ordin:  
General: Belgii Fœderati.< 143b-144a

Register. Und Ordnung aller Land-Carten im Dritten Theil. 145a

## Volume Four : France

*Novus Atlas Absolutissimus.* Das ist / Generale Welt-Beschreibung /  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
Vierdten Theil / beschriebet Franckreich. Amstelodami, Apud  
Ioannem Ianssonium

[Franckreich.]

Franckreich so *Strabo* vnd andere alte Scribenten beschrieben. A 01a

[Franckreich so *Strabo* und andere alte Scribenten beschreiben.

A]

>Galliæ Veteris Typus. (Amstelodami Apud Ioannem Ian-onium.) <  
01b-02a

Franckreich / So allein auß dem *Iulio Cæsare* gezogen. B 09a

[Alt Franckreich. B]

>Gallia Vetvs Ad Iulij Cæsaris commentaria (Amstelodami Apud

- Ioannem IanBonium.) < 09b-10a
- Das Reich *Caroli Magni*. C 12  
 [Das Reich Caroli Magni. C]  
 >Imperium Carolimagni ( Amstelodami, sumptibus Ioannis IanBonii.) < 12b-13a  
 Wie weit sich *Caroli Magni* Reich erstrecket. 13b  
 Ob das Reich *Caroli Magni* zu den Teutschen gezogen werden könne. C2  
 14a  
 Von der alten Francken Mütze. 14b  
 Von der alten Francken Sprach. 15a  
 [Franckreich. N. C. ibid.]  
 >Gallia Vulgo La France, ex Officina Nicolai Visscher.(cum Privilegio Ordin: General: Belgii Foederati.) < 16b-17a
- Das Königreich Franckreich. Vorrede. D 18a  
 Von dem Politischen Wesen des Königreichs Franckreich. 19a  
 Franckreich in gemein. 21a  
 [Dasz Königreich Franckreich in gemein. D D2 D3 D4]  
 >Galliæ. Nova et Accurata descriptio Vulgo Royaume de France. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium) < 22b-23a
- Beschreibung der *Picardey*. 25a  
 [Piccardie. E]  
 >Picardia vera et inferior ( Amstelodami sumptibus Ioannis IanBonii) < 25b-26a
- Die Provintz *Cales* mit dem gewonnenen Land. F 27a  
 [Gubernament von Calais und Pays Reconquis oder andere eroberte Länder. F]  
 >Le Gouvernement de Calais & Pais Reconquis. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 27b-28a
- Die Grafschafft *Boulogne* vnd *Gvines*. G 29a  
 [Boulogne, Pontieu und die Graffschafft S.Paul. G]  
 >Descriptio Boloniæ Pontieu Comit. S. Pauli Cum adjacentibus

- (Amstelodami, Apud Ioannem Ianſonium.) < 29b-30a
- Vermandois.* H 31a  
 [Vermandois. H]  
 >Vermandois (Amstelodami Apud Ioannem Ianſonium.) < 31b-32a
- Die Gegend *Capelle.* I 33a  
 [Gubernament von Capelle. I]  
 <no map>
- Schampanien. K 34a  
 [Campagne und Brie, &c. K]  
 >Champaigne et Brie etc. (Par Mr Samson geographe du Roy.) < 34b-35a
- Das Remische Hertzogthumb in gemeiner Sprach *Dvche Pairie,* vnd  
 Das Ertzbischthumb *de Rheims.* L 36a  
 [Ertzbischthumb Rheims. L]  
 >Diocēse de Rheims, et le Pais de Rethel. Par Iean Iubrien  
 Chalonnais. (Amstelodami, Sumptibus Joannis Janſonii.) < 36b-  
 37a
- Die Herrschafft Rhetelois. M 38a  
 [Die Graffschafft Rethel, oder Rhetelois. M]  
 >Carte du Pais de Retelois. Faicte par Iehan Iubrien Chalonnais.  
 1641 (Amstelodami Apud Ioannem Ianſonium.) < 38b-39a
- Das Fürstenthumb *Sedan* vnd *Ravcovrt,* Sampt der Vogtey *Doncheri.*  
 N 40a  
 [Fürstenthumb Sedan und Raucourt,sampt der Vogtey Donchery.  
 N]  
 >La Souveraineté de Sedan et de Ravcovrt, et la Prevosté de  
 Doncheri. Avec Privilege du Roy pour vingt Ans (Amstelodami  
 Apud Ioannem Ianſonium.) < 40b-41a
- Die Briensische Grafschafft / in gemeiner Sprach *Comte de Brie.* 42a  
 [Landschafft Brie besonder. O]  
 >Le pais de Brie. (Ionnes Ianſonius excudit.) < 42b-43a

- Folgen die alte Grafen von Brie. 43b
- Das Hertzogthumb Lothringen. P 44a  
 [Hertzogthumb Lothringen in gemein. P P2]  
 >Lotharingia Dvcatvs Noua descriptio. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) < 44b-45a  
 [Hertzogthumb Lothringen gegen Mitternacht. Q]  
 >Lotharingia septentrionalis Loraine vers le Sept.ion (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) < Q 47b-48a
- Metz / R 49a  
 [Landschaft Metz oder Pays Messin. R]  
 >Territorivm Metense Auctore AB. Fabert Consule urbis Metensis. Le pais Messin. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 49b-50a  
 [Landschaft Lothringen gegen Mittag. S]  
 >Lorraine, vers le midy. (Apud Ioannem Ianßonium.) < 51b-52a
- Das Theil des Königreichs So eigentlich *Francia* genennet wird. T 53a  
 [Parisische Gebiet oder l'Isle de France. T]  
 >Ager Parisiensis Vulgo L'Isle defrance Fr. Guillo terius Bitur Viu. describ. et Cl. V. Petro Pithœo I. C. Dedicabat.< 53b-54a
- Das Gubernament *L'isle de France*, vnd sonderlich von *Hvrepois*. V 55a  
 [Gubernament von l'Isle de France sampt Hurepois. V]  
 >Le Gouvernement de L'isle France Par Damien de Templeux Escuyer Sr. du Frestoy< 55b-56a
- Das Hertzogthumb *Vales*, Auff Frantzösisch *La Duché de Valois*. W 57a  
 [Hertzogthumb Valois. W]  
 >Valesivm Ducatus. / Valois. (Ionnes Ianssonius Excudebat.) < 57b-58a
- Gastinois*. X 59a  
 [Gastinois und Senonois. X]  
 >Gastinois et Senonois (Amstelodami apud Ioannem Ianßonium.) < 59b-60a

*Senonois.* 60b

Die Grafschafft *Bellovacum*, Auff Frantzösisch *Beauvoisis.* X2 61a

[Graffschafft Beauvoisin. X2]

>Beauvaisis / Comitatus Belovacium. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) < 61b-62a

Das Hertzogthumb Normandien. Y 63a

[Hertzogthumb Normandien. Y]

>Normandia ducatus. Ionnes Ianßonius excudit.< 63b-64a

Die Herrschafft *Decavx.* Z 65a

[Landschafft Caux. Z]

>Le Pais de Cavx (a Amsterdam imprimè ches Ioannem Ianßonium et se vendent a Paris ches Melchior Tavernier aupres du Palais.) < 65b-66a

Belsia oder Beausse. Aa 67a

[Belsia oder Beausse. Aa]

>Belsia Vulgo la Beavsse.< 67b-68a

Die Grafschafften *Perche* vnd *Blois.* Bb 69a

[Graffschafft la Perche. Bb]

>Perchensis Comitatus / La Perche Comte< 69b

>Comitatus Blesensis, Auctore Ioanne Temporio. / Blaisois.< 69b-70a

Hertzogthumb Berry. Cc 71a

[Hertzogthumb Berry. Cc]

>Bituricvm ducatus / Dvche de Berri. (Amstelodami. Apud Ioannem Ianßonium.) < 71b-72a

Grafschafft *Blois.* Dd 73a

[Graffschafft Blois, oder Blaisois. Dd]

>Description du Blaisois. ( Amstelodami. Apud Ioannem Ianßonium.) < 73b-74a

Tours. Ee 75a

[Hertzogthumb Tours, oder Touraine. Ee]



- >Touraine / Turonensis ducatus (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 75b-76a
- Grafschafft Mans. Ff 77a  
 [Stift Mans, oder le Maine. Ff]  
 >Diocese dv Mans Vulgo Le Maine, ubi olim Cenomani. (Par Mr Samson Geographe du Roy.) < 77b-78a
- Hertzogthumb Aniou. Gg 79a  
 [Hertzögthumb Anjou. Gg]  
 >Aniov. Par Mr Samson Geographe du Roy.< 79b-80a
- Das Hertzogthumb Britannien. Hh 81a  
 [Hertzögthumb Bretagnien. Hh]  
 >Duche de Bretagne Deßigné par le Sieur Hardy Mareschal des logis du Roy. Avec Privilege de la Maieste Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.< 81b-82a
- Die Graffschafft Poitiers. Ii 83a  
 [Hertzögthumb Poictou. Ii]  
 >Pictaviæ dvcatvs descriptio, Vulgo le Pais de Poictov. (Amstelodami, apud Ioannem IanBonium.) < 83b-84a
- Das Loudunenser Gebiet. Kk 85a  
 [Louduneser Gebiet, Loudunois und Mirebalais. Kk]  
 >Lovdvnois. / Lavdvnm.< 85b-86a  
 >Mirebalais. (Amstelodami Excudebat Ioannes IanBonius.) < 86a  
 Die Gegemd Mirebalais. 86b
- Die Landschafft *Xantonge*. Ll 87a  
 [Xaintogne gegen Mitternacht, sampt der Landschaft von Aulnis, und den Insuln von Re und Oleron. Ll]  
 >La Saintonge uers le Septentrion avecq le pays d'Aulnis et les Isles de Ré et Oleron. (Par Mr Samson Geographe du Roy) < 87b-88a  
 [Xaintogne gegen Mittag, sampt Brovageais, das Land Arvert, &c. Mm]

- >La Saintonge vers le Midy : Auecq Le Brovageais, terre d'Arvert &c. (Par Mr Samson Geographe du Roy.) < 89b-90a
- Die Inseln *S. Martini vnd Oleron*. in gemeiner Sprach *L'Isle de Re*. Nn 91a
- [Insuln S.Martini und Oleron. Nn]
- >Insvlæ Divi Martini et Vliarvs Vulgo l'Isle de Re et Oleron. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 91b-92a
- Beschreibung von *Gvienne* oder *Aqvitanien*. Oo 93a
- [Lnadschaft Guienne. Oo]
- >Description dv Gvienne. (Ionnis Ianßonius exc.) < 93b-94a
- Das Hertzogthumb *D'Aigvillon*. Pp 95a
- [Hertzogthumb D'Aiguillon. Pp]
- >Le Dvche d'Aigvillon Trace par *le Sr. du Vall.*< 95b-96a
- Bourbeaux. Qq 97a
- [Bourdeaux, Ländern von Medoc und Vogthey von Born. Qq]
- >Bovrdelois, pays de Medoc, et la Prevoste de Born. (Evert Sijmons z. Hamers veldt sculp) (Amstelodami excudit Joannes Janßonius) < 97b-98a
- [Dasz Revier Garonne und Dardogne. N. C. ibid.]
- >La Riviere de la Garonne et la Dordogne et le Pays aux environs de Bourdeavx.< 99b-100a
- Das Fürstenthumb *Bearn*. Rr 101a
- [Fürstenthumb Bearn. Rr]
- >Le Pais de Bearn. Avec Privilege du Roy. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 101b-102a
- Das Bißthumb *d' Aire*. Ss 103a
- [Bischthumb Aire. Ss]
- >L'Evesché D'Aire tracé par le Sieur Pierre de Val secretaire de Monseigneur l'Evesque d'Aire.< 103b-104a
- Langedock. Tt 105a
- [Languedoc general Beschreibung. Tt Tt2]

- >Langvedoc (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 105b-106a
- Cadurch / In gemeiner Sprach *Qvercy*. Vv 108a  
 [Landschaft Quercy oder Cadurcium. Vv]  
 >Quercy / Cadurcium (Amstelodami. Apud Ioannem IanBonium.) < 108b-109a  
 >Quercy, olim Cadurcium.< 110b-111a
- Die Graffschafft *Perigord*. Xx 112a  
 [Graffschafft Perigort. Xx]  
 >Le Comte de Perigort. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 112b-113a
- Das Stiff *Sarlat*. Yy 114a  
 [Stift Sarlat. Yy]  
 >Le Diocese de Sarlat Diocœsis Sarlatensis (Amstelodami, Excudit Ioannes IanBonius.) < 114b-115a  
 Die *Præsules* von *Sarlat*. 115b
- Lemovicium*. Zz 116a  
*Limania*. 116a  
 [Stift Lymosin, oder Lemovicium. Zz]  
 >Totius Lemovici et Consinium provinciaru quantum ad diœcesin Lemovicensen spectant. Novissima & Fidissima descriptio. Ant. Jo. Fayano M. L. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) <  
 >Plan de la Ville de Lymoges<
- Das Hertzogthumb *Avvergne*. Aaa 118a  
 [Hertzogthumb Auvergne. Aaa]  
 >Le Duché de Avvergne (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 118b-119a
- Hertzogthumb Bourbon. Bbb 120a  
 [Hertzogthumb Bourbon oder Bourbonnois. Bbb]  
 >Borbonium, dvcatus / Bovrbonnois.< 120b-121a
- Das Hertzogthumb Nivers. Ccc

- [Hertzogthumb *Nivers* oder *Nivernois*. Ccc]
- >Carte dv Païs et Duchè de Nivernois (Amstelodami. Sumptibus Ioannis Ianßonii. Cum privilegio Regis.) < 122b-123a
- Lion, Forest vnd Beaviolois*. Ddd 124a
- [Lionnois, Forest, Beaujolois und Masconois. Ddd]
- >Lionnois, Forest, Beaviolois et Masconnois. (Amstelodami. Apud Ioannem Ianßonium.) < 124b-125a
- Beschreibung der Landschafft Ober-und Vnter-Burgund. Eee 126a
- [Burgund Hertzogthumb und Graffschaft. Eee]
- >Vtrivsqve Bvrgvndiæ, tum Ducatus tum Comitatus, descriptio. Amsterdami Apud Ioannem Ianßonium.< 126b-127a
- Das Hertzogthumb Burgund. Fff 128a
- [Hertzogthumb Burgund. Fff]
- >Gouvernement general du Duché de Bourgogne, comté de Bresse, Pays de Bvge Valromey, et Gex. &c. (Par Mr Samson Geographe du Roy) (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 128b-129a
- Caroloesivm* oder *Charolois*. Ggg 130a
- [Graffschaft *Charolois*. Ggg]
- >Les environs de L'estang de Longpendv, comprenant vne grande partie du Comté de Charolois. Par Jean van Damme Sr d'Amendale. (Amstelod. Ioannes Ianßonius excud.) < 130b-131a
- Bressia*. Oder *Pays de Bresse*. Hhh 132a
- [Landschafft Bresse oder Bressia. Hhh]
- >Bressia Vulgo Bresse (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 132b-133a
- Das Fürstenthumb in gemeiner Sprach *la souverainete de Dombes*. Iii 134a
- [Fürstenthumb Dombes. Iii]
- >La Principavte de Dombes.< 134b-135a
- Delphinat. Kkk 136a
- [Das Delphinat oder Dauphiné. Kkk]

- >Nova et accurata Descriptio Delphinatvs vulgo Davphiné / Ioannes IanBonius excudit.< 136b-137a
- Provintz. Lll 138a  
 [Graffschaft und Gubernament von Provence. Lll]  
 >Comté et Gouvernement de Provence (Par Mr Samson Geographe du Roy) < 138b-139a
- Das Fürstenthumb Vranien. Mmm 140a  
 [Fürstenthumb Orange, und Graffschaft Avignon oder Venaissin. Mmm]  
 >La principavté D'Orange et comtat de Venaissin Amstelodami. Ex. Ioannes IanBonius. (Evert Sijmons z. Hamers veldt sculp.) < 140b-141a
- Die Brafschaft *Avignon*. 141b
- Die Graffschaft Burgund. Nnn 142a  
 [Graffschaft Burgund. Nnn]  
 >Comitatus Burgundiæ (Amstelodami. Sumptibus Ioannis IanBonii) < 142b-143a
- Das Hertzogthumb Saphoyen. Ooo 144a  
 [Hertzogthumb Savoyen. Ooo]  
 >Sabavdia dvcatvs./Savoye (Amsterdami. Apud Ioan : IanBonium.) < 144b-145a
- Die Grafschaft Genff. ; Die Grafschaft Morienne. ; Die Grafschaft *Tarantaise*.; Herrschaffen. 145b
- Genffer See. Ooo2 146a  
 [Genffer See sampt den herumliegenden Oertern. Ooo2]  
 >Lacvs Lemanni locorumqve circvmiacentivm accvratissima descriptio. Auctore Iacobo Govlartio Genevensi. (Amstelodami. Apud Ioannem IanBonium.) < 146b-147a
- Schweitzerlandt. Ppp 148a  
 [Schweitzerland. Ppp]  
 >Helvetiæ Rhetiæ & Valesiæ cum omnibus finitimis regionibus

- Tabula Vulgo Schweitzerland. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 148b-149a
- Das Baßler Gebiet. Qqq 150a  
 [Baszler Gebiet besonder. Qqq]  
 >Territory Basiliensis nova descriptio / Ioannes Ianssonius Excudit.< 150b-151a
- Zürichgaw. Rrr 152a  
 Das Baseler Gebiet. 152a  
 [Zurichgow. Rrr]  
 >Zvrichgow et Basiliensis provincia. (Amstelodami. Apud Ioannem IanBonium.) < 152b-153a
- Wiflispurgergaw Sss 154a  
 [Wiflispurgergaw Sss]  
 >Das Wiflispvrgergow Gerardo Mercatore Auctore. (Ioannis Ianssonius excudit.) < 155b-156a
- Argaw. Ttt 157a  
 [Argow sampt dem Theil Zürichgow gegen Mittag. Ttt]  
 >Argow cum parte merid. Zvrichgow Auctore Ger : Mercatore. (Ionnes IanBonius excudit.) < 157b-158a  
 [Walliszer Land. N C. ibid.]  
 >Carte du País de Vallais, ou Wallisser-Land Dressée Selon les memoires de I.S. Par P. du Val d'Abbeville Geographe du Roy.< 159b-160a
- Grawpündten. Vuv 161a  
 [Grauwpündten und die Länder darzu gehörig. Vuv]  
 >Aipinæ seu Fœderatæ Rhæticiæ subditarumque ei terrarum nova descriptio. Auctoribus Fortunato Sprehero à Berneck Eq. aur. & I. V. D. Ret. ac Phil. Cluverio. (Amstelodami Ex officina Ioannis Ianboni.) (Everardus Simonis Hamers veldt Sculpsit.) < 161b-162a

Volume Five : Italy

*Novus Atlas Absolutissimus*. Das ist / Generale Welt-Beschreibung / mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß Funfften Theil / beschreibet Italien. Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium

[Italien.]

Alt *Italien*. A 01a

[Alt Italien. A]

>Italiæ antiquæ Noua Delinatio. Auctore Phil. Cluvero. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 01b-02a

>Totius Italiæ Tabula, Per Nicolaum Visscher Cum Privilegio Ordinum Holland et West-Fris< 03b-04a

Italia oder Welschland. BC 05a

[Italien oder Welschland gemein. BC BC2]

>Italia / Nuouamente piu persetta che mai per inanzi posta in luce, scolpita et con le suoi figure uiuamente rappresentate (Amstelodami apud Ioannem Ianßonium) < 05b-06a

Herrschaft Venedig. D 09a

[Herrschaft Venedig, DD2]

>Dominium Venetum in Italia (Henricus Hondius.) (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 09b-10a

Der Bergomensische Landkreyß / welchen sie nennen *Il Bergamasco*. E 12a

[Bergomensische Landkreysz, Bergamasco. E]

>Territorio di Bergamo ( Amstelodami Ioannes Ianßonius, Excudit.) < 12b-13a

Die Bririensische Landschafft welche sie nennen *Il Bresciano*. F 14a

[Briziensische Landschafft, il Bresciano. F]

- >Territorio di Brescia et di Crema (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium,) < 14b-15a
- Das Cremensische Gebiet / Sonsten *Il Cremasco*. G 16a  
 [Cremensisch und Cadoriner Gebiet, il Cremasco und Cadorino. G]  
 >Territorio Cremasco< 16b  
 >Il Cadorino (Amstelodami, Ex Officina Ioannis IanBonii.) < 17a
- Der Veronische Landkreyß / Sonsten *Il Veronese*. H 18a  
 [Veronische Ländkreiß, il Veronese. HH2]  
 >Territorio di Verona ( Amstelodami, Sumptibus Ioannis IanBonii.) < 18b-19a
- Das Rhodiginische Gebiet I 21a  
 [Rodiginische Gebiet, Polesino de Rovigo. I]  
 >Polesino di Rovigo. (Amstelodami Sumptibus Ioannis IanBonii.) < 21b-22a
- Das Vicenzische Gebieth. K 23a  
 [Vicensische Gebiet. K]  
 >Territorio di Vicenza< 23b-24a
- Das Paduanische Gebieth. L 25a  
 [Paduanische Gebiet. LL2]  
 >Territorio Padovano. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium) < 25b-26a
- Das Hertzogthumb Venedig / Welches man sonst pflegte zu nennen *Il Dogato*. M 28a  
 [Hertzogthumb Venedig, sonst il Dogato Beschreibung. M]  
 <no map>
- Die Marck *Treviso*. N 30a  
 [Trevisaner Marck. N]  
 >Territorio Trevigiano ( Amstelodami, Sumptibus Joannis JanBonii.) < 31b-32a
- Beschreibung Des Belluensisch : vnd Feltrinischen Bischoffthumbs.  
 O 33a



- [Bellunesische und Feltrinsche Bißthümer. O]  
 >Il Bellvnese Con il Feltrino. (Amstelodami Apud Ioan:  
 IanBonium.) < 33b-34a
- Forvm-Ivlium*, Auff Italianisch genant *Frivli*. P 35a  
 [Friaul oder Friuli. P]  
 >Patria del Frivli olim Forvm Ivlii (Amstelodami, Sumptibus Ioannis  
 IanBonii) < 35b-36a
- Istria*. Q 37a  
 [Histereich, sonst Istria. Q]  
 >Istria; olim Lapidia. (Amstelodami Sumptibus Ioannis IanBonii.) <  
 37b-38a
- Der Standt von *Meyland*. R 39a  
 [Staad von Meyland, sonst Stato di Milano. R]  
 >Stato di Milano < 39b-40a
- Das theil *Meylandt* am Gebürge oder Mitternacht. S 41a  
 [Staad gegen dem Gebürge oder Mitternacht. S]  
 >Parte alpestre dello stato di Milano con il Lago Maggiore di  
 Lugano, è di Como (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium) <  
 41b-42a
- Das Hertzogthumb *Meyland*. T 43a  
 [Hertzogthumb Meyland. T]  
 >Dvcato ouero Territorio di Milano (Amstelodami, Apud Ioannem  
 IanBonium.) < 43b-44a
- Das Theil *Meyland* gegen Mittag. V 45a  
 [Meyland gegen Mittag, oder Pavia, Lodi, Novarra, Alessandria,  
 und andere umb Meyland herumbliegende orter. V]  
 >Territorio di Pavia, Lodi, Novarra, Tortona, Alessandria et altri  
 vicini dello Stato di Milano. (Amstelodami. Excudebat Ioannes  
 IanBonius.) < 45b-46a
- Das Landgebiet *Cremona*. W 47a  
 [Landgebiet Cremona. W]

>Territorio di Cremona ( Amstelodami Sumptibus Ioannis IanBonii.) < 47b-48a

*Piemont.* X 49a

[Fürstenthumb Piemont. X]

>Principatus Pedemontii, Ducatus Augustæ Prætoriae, Salutii Marchionatus, Astæ, Vercellarum et Niceæ Comitatus Nova Tabula. (Amstelodami Ioannes IanBonius excudit) < 49b-50a

[Piemont samt Montferrat. Y Z]

>Piemonte et Monferrato Vedi il restante del Piemonte et Monferrato nella tavola della Liguria da ponente < 51b-52a

Die Herrschafft *Verceil.* Aa et BB 55a

[Herrschafft *Verceil.* Aa Bb]

>Signoria di Vercelli (Amsterodami apud Ioannem IanBonium.) < 55b-56a

Das Hertzogthumb *Mantva.* Cc 57a

[Hertzogthumb Mantua. Cc]

>Mantva dvcatvs.< 57b-58a

*Liguria, oder Der Standt Genua.* DD 59a

[Liguria oder der Staad Genua. Dd]

>Ligvria, ò Stato della Republica di Genova.< 59b-60a

[Liguria gegen Abend. Ee]

>Riviera di Genova di Ponente < EE 61b-62a

[Liguria gegen Auffgang. Ff]

>Riviera di Genova di Levante (Amstelodami, Excudebat Ioannes IanBonius) < FF 63b-64a

*Corsica.* Gg 65a

[Corsica. Gg]

>Insulæ Corsicæ Noua & accurata Descriptio. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 65b-66a

*Sardinia.* Gg2 66b

[Sardinia. Gg2]

>Insulæ Sardiniae Nova & accurata Descriptio. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 67b-68a

*Respublica Lvcensis.* Hh 69a

[Gebiet der Stadt Luca. Hh Hh2]

>Stato della Repvblica di Lvcca. (Everardus Simonis Hamers-veldt sculpsit.) < 69b-70a

*Etrvria,* Jetzo genant *Toscana.* II 72a

[Hertzogthumb Florentz, sonst Etruria oder Toscana. Ii Ii2 Ii3]

>Dominio Fiorentino (Amstelodami, Excudebat Ioannes IanBonius) < 72b-73a

[Toscana inferior. N. C. ibid.]

>Toscana inferiore ; Detta Anticamente Tvscia svbvrbarica. (Nobilissimo, Amplissimo, Consultissimo Domino, D. Johanni Honigh, equiti, J. U. L. ac Urbis Medioburgensis consiliario, tabula hæc geographica humiliter offertur.) < 77b-78a

Das Senensische Gebiet. Kk 79a

[Senensische Gebiet sambt dem Hertzogthumb *Castro.* Kk Kk2]

>Territorio di Siena; con il Ducato di Castro. (Amstelodami, Ioannes IanBonius excudit.) < 79b-80a

Die Insel Ischia. Ll 82a

[Insel Ischia, oder Ilva, oder Elba. Ll]

>Ischia Isola olim Ænaria (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 82b-83a

>Elba Isola, olim Ilua.<

*Ilva,* Heutiges Tags *Elba.* 83b

Das Hertzogthumb *Parma* vnd *Placentia.* Mm 84a

[Hertzogthumb Parma und Placentia. Mm]

>Dvcato di Parma ; et di Piacenza. (Amstelodami Ex. Ioan. IanBonius.) < 84b-85a

Das Hertzogthumb *Mutina* vnd *Rhegvm,* Sampt den benachbarten Herrschafften. Nn 86a

- [Modena, Regio, und Carpi sambt der benachbarten Herrschafft Carfagnana. Nn]
- >Dvcato di Modena Regio et Carpi Col Dominio della Carfagnana (Amstelodami, Apud Ioannem Ianβonium) < 86b-87a
- Der Kirchen Herrschafft. oo · pp 88a
- [Die Kirchen-Herrschafft, oder stato della Chiesa, sambt Toscna. Oo & Pp]
- >Stato della Chiesa con la Toscana (Amstelodami, Sumptibus Ioannis Ianβonii.) < 88b-89a
- Das Hertzogthumb *Ferraria*. Qq 92a
- [Hertzogthumb Ferrara. Qq]
- >Dvcato di Ferrara (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianβonii) < 92b-93a
- Romanula*, vorzeiten genant *Flaminia*. RR 94a
- [Romagna, vor zeiten Flaminia. Rr Rr2]
- >Romagna olim Flaminia (Amstelodami, Sumptibus Ioannis Ianβonij.) < 94b-95a
- Die Bononiensische Landschafft. Ss 97a
- [Bononiensische Landschafft, il Bolognese. Ss]
- >Territorio di Bologna (Amstelodami, Apud Ioannem Ianβonium.) < 97b-98a
- Die Orivetanische Landschafft / Genant *Il Orvietano*. Tt 99a
- [Orvietanische Landschafft, il Orvietano. Tt]
- >Territorio di Orvieto. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianβonium.) < 99b-100a
- Die Perusinische Landschafft. Vu 101a
- [Perusinische Landschafft, il Perugino. Vu]
- >Territorio Perygino (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianβ) < 101b-102a
- Das Hertzogthumb *Urbium*. Ww 103a
- [Hertzogthumb Urbino. Ww Ww2]

>Dvcato di Urbino< 103b-104a

[Ducatus Bracciani & Anguillariæ Comitatus. N. C. ibid.]

>Dvcatvs Bracciani et Anguillariæ comitatvs, olim Sabatia. (Ioannes Ianßonius.) < 106b-107a

*Sabina*, Des H. Petri Patrimonium / vnd Der Römische Landkreyß / vorzeiten *Latium* genant. Xx 108a

[Sabina des H. Petri Patrimonium, und der Römische Acker Latium genandt. Xx Xx2 Xx3 Xx4 Xx5 Xx6]

>Compagna di Roma ; olim Latium : patrimonio di S. Pietro ; et Sabina. (Amstelodami Excudebat Ioannes Ianßonius.) < 108b-109a

Das *Patrimonium S. Petri*. 109b

Der Römische Acler / vorzeiten genant *Latium*. Xx3 112a

Die Tiber. 118b

*Umbria*, Oder Das Spoletanische Hertzogthumb. Yy 120a

[Umbria, oder Spoletanische Hertzogthumb. Yy Yy2]

>Umbria overo dvcato di Spoleto. (Amstelodami, Iohannes Ianssonius Excudit.) < 120b-121a

Die Anconitanische Marck / vorzeiten genant *Picenum*. Zz 123a

[Anconitanische Marck, vorzeiten genandt Picenum. Zz Zz2]

>Marca d'Ancona olim Picenvm. (Amstelodami, Ioannes Ianßonius excudit.) < 123b-124a

Das Königreich Neapolis. Aaa 126a

[Königreich Neäpolis. Aaa Aaa2]

>Neapolitanum regnum ( Amstelodami, Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 126b-127a

*Aprutium*, Sonsten genant *Abruzzo* ; Da die Samnites wohnen. Bbb 129a

[Aprutium sonsten Abruzzo Citra & Ultra, Bbb Bbb2]

>Abruzzo citra, et vltra. (Amstelodami, Apud Ioann. Ianßonium.) < 129b-130a

- Campania Felix*, Jetzo genant *Terra di Lavoro*. Ccc 132a  
 [Campania Felix, oder Terra di Lavoro. Ccc Ccc2 Ccc3 Ccc4 Ccc5 Ccc6]  
 >Terra di Lavoro, olim Campania Felix (Amstelodami, Ioannes Ianßonius Excudit.) < 133b-134a
- Die Grafschafft *Moliso*, sampt *Principato Vltra*. Ddd 145a  
 [Graffschafft Moliso sambt Principato Ultra. Ddd]  
 >Contado di Molise;et principato Vltra. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 145b-146a
- Principatus Citerior*, vorzeiten genant *Picentia*. Eee 147a  
 [Principato Citra, vorzeiten Picentia. Eee]  
 >Principato Citra olim Picentia (Amstelodami Sumptibus Ioannis Ianßonii.) < 147b-148a
- Capitanata*, Vor zeiten genant *Apvlia Davina*. Fff 149a  
 [Capitanata vorzeiten Apulia Daunia, ein Theil Mesapiæ und Japygiæ. Fff]  
 >Capitanata, olim Mesapiæ et Iapygiß pars. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 149b-150a
- Das Landt *Bari*, Vor zeiten genant *Apvlia Pevcetia*. Ggg 151a  
 [Terra di Bari, vorzeiten Apulia Pucetia, und Basilicata, vor alters Lucania. Ggg]  
 >Terra di Bari et Basili Cata (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 151b-152a
- Basilicata*, Vor alters *Lvcania*. 152b
- Hydruntum*, Sonsten *Terra d'Otranto*. Hhh 153a  
 [Hydruntum oder Terra d'Otranto, vorzeiten Salentina und Japigia. Hh Hh2]  
 >Terra di Otranto olim Salentina et Iapigia (Amstelodami, Iohannes Ianssonius Excud.) < 153b-154a
- Calabria*, Sonsten Groß Griechenlandt. Iii 157a  
 [Calabria Citra, sonsten grosz Griechenland, Iii]

- >Calabria citra olim Magna Græcia. (Amstelodam Iohannes Ianssonius Excudit.) < 157b-158a  
 [Calabria Ultra, das ander Theil von grosz Griechenland. Kkk Kkk2 Kkk3]
- >Calabria Vltra, olim Altera Magnæ Græciæ pars (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < Kkk 159b-160a
- Das Königreich Sicilien. Lll 163a  
 [Königreich Sicilien. L ll Lll2.]
- >Sicilia Regnum. (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < 163b-164a
- Griechenland. Mmm 166a  
 [Griechenländ oder Græcia. Mmm Mmm2]
- >Nova Totius Græciæ descriptio. (Per Gerardum Mercatorem Cum Priuilegio) < 166b-167a  
 [Griechenland. N. C. ibid.]
- >Exactissima totius Archipelagi nec non Græciæ tabula in qua omnes subjacentes Regiones et Insulæ distincte ostenduntur per Nicolaum Visscher Amstelo-Bat.m (cum Privil. Ord. General. Belgii Fœderati) < 170b-171a
- Macedonien *Epirus* vnd *Achaia*. Nnn 172a  
 [Macedonien, Epirus und Achaja. Nnn Nnn2]
- >Macedonia Epirvs et Achaia (Per Gerardum Mercatorem Cum Priuilegio) < 172b-173a  
*Epirvs.* 173b ; *Achaia.* Nnn2 174a
- Morea*, Sonsten *Peloponnesus*. Ooo 175a  
 [Morea sonsten Peloponesus. Ooo Ooo2]
- >Morea olim Peloponnesus (Per Gerardum Mercatorem Cum priuilegio) < 175b-176a
- Candie*. Ppp 178a  
 [Inseln *Candia und Creta*, und andere umb Griechenland herumb. Ppp Ppp2]

>Candia olim Creta. (Iohannes Ianßonius excudit.) < 178b-179a

Register und Ordnung aller Land-Carten im Fünfften Theil. 181a

Volume Six : Spain, Asia, Africa and America

[*Novus Atlas Absolutissimus*. Das ist/Generale Welt-Beschreibung / mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß Sechsten Theil, beschreibet Hispania, Asia, Africa und America.] Amstelodami, Apud Ioannem Ianssonium.

[HISPANIA.]

Alt Spanien. A 01a

[Alt Spanien. A]

>Hispaniæ Veteris descriptio. Amstelodami Apud. Joannem Ianßonium (Abraham Goos sculpsit.) < 01b-02a

Hispania. B 05a

[Hispanien neue Beschreibung. B B2]

>Typvs Hispaniæ ab Hesselø Gerardo delineata et juxta annotationes doctiß. D.ni Don Andreæ d'Almada S. Theologiæ Publici Professoris apud Coimbricenses emendatus (Amstelredami, Ex officina ære et sumptibus Ioannis Ianßonii) < 05b-06a

>Hispaniæ et Portugalliæ regna Per Nicolaum Visscher Cum privilegio Ordinum Hollandiæ et Westfrisæ.< 07b-08a

Das Königreich *Navarra*. C 11a

[Königreich *Navarra*. C]

>Navarra regnum.< 11b-12a

*Biscaia* vnd *Guipuscoa*. D 13a

[*Biscaia* und *Guipuscoa*, ein Theil von Alt Cantabrien. D]

>*Biscaia* et *Gvipuscoa* Cantabriæ veteris pars. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium) < 13b-14a

Königreich *Legio*, Vnd das Fürstenthumb *Asturias*, 15a



- [Königreich Legio und das Fürstenthumb Asturias. E]  
 >Legionis regnum et astvriarvm principatvs.< 15b-16a
- Das Königreich *Gallicia*. F 17a  
 [Königreich Gallicia. F]  
 >Gallæcia regnum, descripta a F. Fer. Ojea Ord. præd. et postmodum  
 multis in locis emendata et aucta.< 17b-18a
- Portugal vnd Algarbia. G 19a  
 [Königreich Portugal und Algarbia. G]  
 >Portvgallia et Algarbia quæ olim Lvsitania Auctore Vernando  
 Alvero Secco. (Amstelodami Apud Ioannem Ianbonium.) < 19b-20a
- Alt vnd New Castilien. H 21a  
 [Alt und New Castilien. H]  
 >Vtrivsqve Castiliæ nova descriptio.< 21b-22a
- Andalvzia*. I 23a  
 [*Andaluzien* in sich begreifend Sevilien un Corduben. I]  
 >Andalvzia continens sevilam et cordvbam.< 23b-24a
- Granaten. K 25a  
 [Königreich Granaten und Murcien. K]  
 >Granata, et Mvrcia regna.< 25b-26a
- Das Königreich *Valentia*. L 27a  
 [Königreich *Valentien*. L]  
 >Valentia Regnum. Cotestani, Ptol. Edentani Plin.< 27b-28a  
 [Archiepiscopatus Caragocæ N. C. ibid.]  
 >Archiepiscopatus Caragocæ olim Cæsaris Avgvsti.< 29b-30a  
 [Episcopatus Tarraconensis. N. C. ibid.]  
 >Tarraconensis Episcopatus.< 31b-32a  
 [Episcopatus Oscensis. N. C. ibid.]  
 >Episcopatus Oscensis Descriptio.< 33b-34a  
 [Episcopatus Tervelæ & Albarrazin N. C. ibid.]  
 >Episcopatus Tervelæ et Albarrasin.< 35b-36a  
 [Episcopatus Balbastrensis & Comitatus Ribagorcæ. N. C. ibid.]

- >Episcopatus Balbastrensis et Comitatus Ribagorcæ.< 37b-38a  
 [Pamplonæ & Jacetanorum Episcopatus. N. C. ibid.]  
 >Pamplonæ, et Iacetanorum Episcopatus.< 39b-40a
- Das Königreich *Arragonia*. M 41a  
 [Königreich Arragonien. M M2]  
 >Arragonia regnum. Auctore Joanne Baptista Labanna.< 41b-42a  
 Die Könige von Arragonien. 44a
- Das Königreich *Catalonia*. N 45a  
 [Königreich Catalonien. N N2]  
 >Catalonia< 45b-46a
- Die Balearische Insuln / *Maiorca* vnd *Minorca*. O 48a  
 [Insulen Majorca und Minorca, oder Balearides und Pitiusæ. O]  
 >Insvlæ Balearides et Pytivsæ. (E. Sijmons Hamers-veldt sculpsit.)  
 (Joannes JanBonius Excudit.) < 48b-49a
- [ASIA.]  
 [*Das Ander Theil der Welt.*]
- Asia*. A 50a  
 [Gantz Asia. A]  
 >Asia recens summa cura delineata Auct. Henr. Hondio.  
 (Amstelodami, apud Ioannem IanBonium.) < 50b-51a  
 [*Asia*. N. C. ibid.]  
 >Asiæ nova delineatio Auctore N. Visscher.< 52b-53a
- Das Türckische Reich. B 54a  
 [Türkische Reich. B B2]  
 >Tvrccivm Imperivm (Ioannes IanBonius excudit.) < 54b-55a
- Natolien oder klein Asien. C 57a  
 [Natolia oder klein Asia. C]  
 >Natolia, quæ olim Asia Minor.< 57b-58a
- Die Insel *Cyprus*. D 59a  
 [Inseln Cyprus. D]

- >Cyprvs insvla< 59b-60a  
 [Arabia Felix, Petrea & Deserta. N. C. ibid]  
 >Arabix Felicis, Petrææ et Desertæ nova et accurata delineatio.  
 Amstelodami, Apud Ioannem Ianssonium. (Amstelodami, Apud  
 Ioannem Ianßonium.) < 61b-62a  
 [Syria. N. C. ibid.]  
 >Syriæ, Sive Soriæ. Nova et Accurata descriptio. (Amstelodami.  
 Sumpribus Ioannis Ianßonii.) < 63b-64a
- Das Gelobte Landt E 65a  
 [Terra Sancta, oder das Gelobte Land. E]  
 >Situs Terræ Promissionis. S. S. Bibliorum intelligentiam exacte  
 aperiens per Chr. Adrichom. (Sculpserunt Everardus Sim.  
 Hamersveldt et Salomon Rogeri.) (Amstelodami. Sumpribus Ioannis  
 Ianßonii.) < 65b-66a  
 [Terra Sancta das Gelobte Land. N. C. ibid.]  
 >Terra Sancta, sive Promissionis, olim Palestina recens delineata,  
 et in lucem edita per Nicolaum Visscher Anno 1659.< 67b-68a
- Das Königreich Persien. F 69a  
 [Königreich Persien. F F2]  
 >Persia, sive Sophorvm regnvm.< 69b-70a
- Tartarien. G 72a  
 [Tartarey, oder das Reich des grossen Chams. G G2]  
 >Tartaria sive Magnichami imperivm< 72b-73a
- Das Chinensische Reich. H 75a  
 [Chinensische Reich, sampt den Inseln Japon. H]  
 >China Veteribus Sinarvm Regio nunc Incolis Tame dicta. (Apud  
 Ioannem Ianßonium.) < 75b-76a  
 [China. N. C. ibid]  
 >Imperii Sinarvm nova descriptio. Auctore. Joh van Loon.< 77b-  
 78a  
 [Pecheli. N. C. ibid.]

>Pecheli, Xansi, Xantung, Honan, Nanking, In plaga regni sinensis in ter Septentrionem ac Orientem Ceciam versus sitæ Provinciæ.< 79b-80a

[Suchuen & Xensi. N. C. ibid.]

>Suchuen ; et Xensi, Provinciæ seu præfecturæ Regni Sinensis, versus caurum id est inter Occidentem et Septentrionem sitæ.< 81b-82a

[Junnan. N. C. ibid.]

>Iunnan, Queicheu, Quangsi et Quantung, Provinciæ Regni Sinensis, Præfecturæ dictæ. hoc est Meridiem inter et Occidentalis sitæ.< 83b-84a

[Huquang. N. C. ibid.]

>Huquang, Kiangsi, Chekiang, ac Fokien, Provin : sivæ præfecturæ Regni Sinensis, versus Vulturum, in plagâ inter Orientem ac Meridiem mediâ, sitæ.< 85b-86a

[Japon. N. C. ibid.]

>Nova et Accvrata Iaponiæ, Terræ Esonis, ac Insularum adjacentium. ex Novißimâ detectione descriptio. Apud Ioannem Ianßonium.< 87b-88a

Die Inseln *Iapon*. I 89a

[Japon, Beschreibung. I]

Indien gegen Auffgang. K 90a

[Indien gegen Auffgang, oder Ost-Indien. K]

>India quæ orientalis dicitur, et Insvlæ adiacentes. (Amstelodami, apud Ioannem Ianßonium.) < 90b-91a

Das Reich des Grossen *Mogolis*.. L 92a

[Das Reich des grossen Mogol. L]

>Magni Mogolis Imperium. ( Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 92b-93a

Die Indianische Insulen. M 94a

[Indianische Insulen. M]

>Indiæ Orientalis nova descriptio (Amstelodami, Ioannes Ianſonius excudebat) < 94b-95a

Die Inseln *Moluccae*. N 96a

[Die Insulen Moluccæ. N]

>Insularum Moluccarum Nova descriptio (Amstelodami, Apud Ioannem Ianſonium.) < 96b-97a

[AFRICA]

[*Das Dritte Theil der Welt.*]

*Africa*. Aa 98a

[Gantz Africa. Aa]

>Africæ nova Tabula. Auct: Hen. Hondio. (Amstelodami, apud Ioannem Ianſonium.) < 98b-99a

[Africa. N. C. *ibid.*]

>Africæ accurata tabula ex officina Nic. Visscher. (cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 100b-101a

Die Barbarey. Bb 102a

[Barbarien. Bb]

>Nova Barbariæ descriptio (Amstelodami. Apud Ioannem Ianſonium.) < 102b-103a

[Ægipten. N.C. *ibid.*]

>Ægipti Recentior descriptio: Ægyptis & Turcis Elchibith; Arabibus Mesre & Misri, Hebræis Mitsraim.< 104b-105a

Die Königreiche *Fessanvm* vnd *Maurocanum*. Cc 106a

[Das Reich Fessa und Marocco. Cc]

>Fezzæ et Marocchi regna africæ celeberrima, describebat Abrah: Ortelius.< 106b-107a

Marocco. 107b

[Nigritarum Regnum. N. C. *ibid.*]

>Nigritarum regnum. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 108b-109a

- [Genehoa Jaloffi. N. C. ibid.]  
 >Genehoa, Jaloffi, et Sierraliones Regna. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 110b-111a
- Guinea. Dd 112a  
 [Guinea. Dd]  
 >Gvinea (Amstelodami, Sumptibus Joannis Janßonij.) < 112b-113a
- Das Königreich der Abissiner. Ee 114a  
 [Congo & Angola. N. C. ibid.]  
 >Æthiopia superior vel interior ; vulgo Abissinorum sive Presbiteri Ioannis Imperium.< 114b-115a  
 [Königreich der Abissiner, oder Ober-Moreland. Ee]  
 >Regna Congo et Angola. (Amstelodami, Apud Heredes Joannis Janssonii.) < 116b-117a
- Das Königreich *Congo*. Ff 118a  
 [Königreich Congo Beschreibung. Ff]
- Nieder-Morelandt. Gg 119a  
 [Nieder Moreland. Gg]  
 >Æthiopia inferior, vel exterior, Partes magis Septentrionales, quæ hic desiderantur, vide in tabula Ætiopiæ Superioris.< 119b-120a
- [AMERICA]  
 [*Das Vierde Theil der Welt.*]
- America. Aaa 121a  
 [Gantz America. Aaa]  
 >America noviter delineata (Amstelodami, Excudit Ioannes Ianßonius.) < 121b-122a  
 [America. N. C. ibid.]  
 >Novissima et Accuratissima Totius Americæ descriptio. per N. Visscher. (cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.) < 123b-124a
- America gegen Mitternacht. BBB 125a

- [America gegen Mitternacht. Bbb]  
 >America Septentrionalis. ( Amstelodami, Excudit Ioannes Ianßonius.) < 125b-126a
- New *Belgica* vnd New *Anglia*. Ccc 127a  
 [New Niederland und New Engelland. Ccc Ccc2]  
 >Nova Belgica et Anglia Nova (Amstelodami Johannes Janßonius excudit) < 127b-128a
- New *Anglia*. Ccc2 129a
- Die Landschafft Virginia. Ddd 130a  
 [Gantz Virginia. Ddd]  
 >Nova Virginiae tabvla (Amstelodami, ex officina Henrici Hondii.) < 130b-131a
- Die Insel *Florida*. Eee 132a  
 [Suyd-Virginia und das Theil von Florida das gegen Aufgang. Eee]  
 >Virginiae partis australis, et Floridæ partis orientalis, interjacentiumq regionum nova descriptio.< 132b-133a
- Bermudes. Fff 134a  
 [Inseln Barmudas. Fff]  
 >Mappa Æstivarum Insularum, alias Barmvdas dictarum, ad Ostia Mexicani æstuarñ jacéntium in latitudine Graduum 32 minutorum 25. Ab Anglia, Londino Scilicet versus Libonotum 3300 Miliaribus Anglicanis, et a Roanoack (qui locus est in Virginia) versus Euronotum 500 Mill. accurate descripta. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium) < 134b-135a
- New Hispanien. Ggg 136a  
 [New Hispanien und New Galicien. Ggg]  
 >Nova Hispania, et Nova Galicia.< 136b-137a
- Die West-Indischen Insuln an dem Mitternächitischen Meer / vor dem Golfo de Mexico ; sampt noch etlichen andern Oertern / so auff dem festen Lande ligen. Hhh 138a

[West-Indische Insuln an dem Mitternächtischen Meer. Hhh  
Hhh2]

>Insvlæ Americanæ in Oceano Septentrionali. cum Terris  
adiacentibus. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 138b-  
139a

America gegen Mittag. Iii 142a

[America gegen Mittag. Iii Iii2]

>Americæ pars Meridionalis Amstelodami Sumptibus Ioannis  
IanBony.< 142b-143a

*Terra Firma, Nevva Granada, Popayan, &c.* Kkk 145a

[Terra Firma, Nova Granada und Popayan. Kkk]

>Terra Firma et. Novum Regnum Granatense et Popayan  
(Amstelodami Joannes JanBonius excudit) < 145b-146a

Königreich Peru. Lll 147a

[Königreich Peru. Lll]

>Perv (Amstelodami, Apud Ioannem Ianssonium.) < 147b-148a

*Venezuela.* Mmm 149a

[Venezuela sampt New Andalusia. Mmm]

>Venezuela. Cum parte Australi Novæ Andalusie. (Amstelodami,  
Ioannes IanBonius Excudit.) < 149b-150a

*Guyana.* Nnn 151a

[Gujana, oder das Reich der Amazonen. Nnn]

>Gviana siue Amazonvm regio (Amstelodami, Ioannes IanBonius  
excudit.) < 151b-152a

Die Landschafft Brasilien. Ooo 153a

[Brasilien. Ooo]

>Accuratissima Brasilie Tabula. Amstelodami Jonnes JanBonius  
excudit.< 153b-154a

>Baya de todos os Sanctos<

>Villa d'Olinda de Pernambuco<

Die Provintz von *Rio de la Plata*, Sampt den beyligenden Landen. Ppp



155a

[Rio de la Plata, sampt den beyliegenden Ländern. Ppp]

>Paragvay, ó prov. de Rio de la Plata cum regionibus adiacentibus  
Tvcvman et Sta. Crvz de la Sierra. (Amstelodami, Excudiebat  
Ioannes Ianßonius.) < 155b-156a

*Chili.* Qqq 157a

[Chili. Qqq]

>Chili. (Amstelodami, Ioannes Ianßonius excudit.) < 157b-158a

*Fretum Magellanicum.* Rrr 159a

[Fretum Magellanicum und Fretum le Maire. Rrr]

>Tabula Magellanica qua Tierræ del Fuego, Cum celeberrimis  
fretis a F. Magellano et I. Le Maire detectis, Novißima et accuratißima  
descriptio exhibetur. (Amstelodami, Apud Joannem Janßonium.) <  
159b-160a

*Fretum le Maire.* 160b

Der *Polus Antarcticus* gegen Mittag / Neben den Landschafften /  
welchebey- vnd vnter ihme gelegen seynd. Sss 161a

[Polus Antarcticus, gegen Mittag, neben den herumliegenden  
Landern. Sss]

>Polus Antarcticus. Ioannes Ianßonius excudit. < 161b-162a

*Register und Ordnung aller Land-Carten im Sechsten Theil.* 163a

Volume Seven : England, Volume One

*Novus Atlas Absolutissimus.* Das ist/Generale Welt-Beschreibung /  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
Siebenden Theil / beschreibt Englands Erste Stück.  
Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium. Anno cId Id cXLVII

[Englands Erste Stück.]

An den günstigen Leser. ij 01a

An den günstigen Leser / *Gvilielmvs Cambdenvs.* \*\* 02a

*Britannia.* 1 A 04a

[*Britanniæ magnæ cum Insulis adjacentibus vetus Delineatio.*  
Pag.1]

>Insvlarvm Britannicarvm Acurata Delineatio ex Geographicis  
Conatibus Abrahami Ortelii Amstelodami apud Ioannem  
Ianßonium< 04b-05a

*Britanniæ* Nahmen. 13 D ij 11a

[*Britannia Hodierna.* 15]

>Magnæ *Britanniæ et Hiberniæ Nova descriptio* (Amstelodami,  
Apud Ioannem Ianßonium.) < 12b-13a

>*Orcades Insulæ*<

Der Britannier Sitten. 17 F 14a

Die Römer in *Britannia.* 21 G 16a

Britannischer Müntze vermuthliche Außlegung. 45[sic](54) P 32b

Römischer Müntze Außlegung. 57 Q 34a

Des Landes *Britannien* Vntergang vnd Zerßörung. 61 R 36a

Die Engelländer *Armorici.* 63 R ij 37a

Die Wallensischen vnd Cornwallensischen Engelländer. 64 37b

Die *Picti.* 65 S 38a

Die Schotten. 67 S ij 39a

Die Engel-Sachsen. 71 T ij 41a

[*Britannia prout divisa fuit tempore Anglo-Saxonum, præsertim  
durante illorum heptarchia.* 73]

>*Britannia prout divisa fuit temporibus Anglo-Saxonvm, præfertim  
durante illorum Heptarchia.*< 42b-43a

Der Engel-Sachsen Nahmen. 77 X ij 45a

Von den Dennemärckern. 78 45b

Die *Normanni.* 79 Y 46a

Die Abtheilung von Engelland. 86 Z ij 49b

[*Anglia Regnum.* 87]

- >Anglia regnum (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) <  
50b-51a  
In der Provintz *Canterburie*. 89 Bb 52a  
In der Provintz *Yorke*. 89  
Die Stände / oder das Regiment von Engelland. 90 52b  
Gerichte in Engelland. 99 Dd ij 57a
- Cantivm. 104 EE ij 59b  
Kendt. 104 59b  
>Cantivm Vernacule Kent. ( Amstelodami Apud Ioannem  
IanBonium.) < 60b-61a  
[Suthsexia vernaculè *Sussex*. 119]  
>Suthsexia : vernacule *Sussex*. (Amstelodami Apud Joannem Jan-  
Bonium) < (Kk) 68b-69a  
[Surria, vernaculè *Surrey*. 129]
- Dieregni*. 120 69b  
*Sussex*. 69b
- Svth-rey vulgò Surrey*. 128 (Mm ij) 73b  
>Surria, vernacule *Svrrey*. < 74b-75a  
*Die Attrebatier*. 133 Pp 77a ; *Bark-shire*. 133 77a  
[Bercheria & Hantonia vulgò Barck-shire & Hant-shire. 133]  
[Hantonia sive Southantoniensis Comitatus, vulgò Hant-shire, cum  
Bercheria 133]  
>Hantoniæ comitatus Cum Bercheria. (Amstelodami Apud Joannem  
JāBonium.) < 77b-78a
- Die Belgæ*. 140 81b ; *Hantshire*. 140 81b
- Wilshire*. 149 Vu 86a  
[Wiltonia Comitatus, Wil-shire. 149]  
>Wiltonia sive comitatvs wiltoniensis. Anglis WilShire. (Amstelodami  
Apud Ioannem IanBonium) < 86b-87a
- Somerset-shire*. 157 Zz 91a  
[Somersettensis Comitatus, Somerset-shire. 157]

- >Somersettensis comitatvs : Somerset Shire. (Amstelodami Apud Joannem Janßonium) < 91b-92a
- Die Dvrotriges.* 169 Ddd 98a  
*Dorset-shire.* 169 98a  
 [Dorcestria, sive Dorsettia Comitatus, Angl. Dorset-shire. 169]  
 >Comitatvs Dorcestria. Vulgo Anglice Dorsetshire. (Amstelodami Apud Joannem Janßonium) < 98b-99a
- Die Danmonii.* 174 Eee ij 101b  
*Den-shire.* 174 101b  
 [Devonia, vulgò Devon-shire. 175]  
 >Devoniæ descriptio./The description of Devon-shire (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < Fff 102b-103a
- Cornwallia vulgò cornwall.* Hhh 106a  
 [Cornubia, sive Cornwallia, Angl. 181]  
 >Cornubia. sive cornwallia. (Amstelodami Excudebat Ioannis Ianßonius) < 106b-107a  
 Es sind in dieser Graffschaff 161. Pfarr-Kirchen. 189 Kkk ij 111a
- Dobvni.* 190 Kkk ij 111b  
*Glocester-shire.* 190 111b  
 [Glocestria Ducatus, Glocester-shire cum Monumethensi Comitatu. 191]  
 [Monumethensis Comitatus, Monmouth-shire cum Glocestria. 191]  
 >Glocestria dvcatvs, cum monvmethensi Comitatu. Glocester shire & Monmouth shire< 112b-113a
- Monmouth-shire.* 198 Nnn 116b
- Oxford-shire.* 203 Ppp 119a  
 [Oxonium Comitatus, vulgè Oxford-shire. 203]  
 >Oxonium Comitatus vulgo Oxford shire.< 119b-120a  
 [Cantium, vernaculè Kent. 205]
- Cattieuchlani.* 211 Sss 124a  
*Buckingham-shire.* 211 124a

>Buckinghamiæ comitatus cum Bedfordiensi; vulgo Buckinghamshire and Bedfordshire. (Amstelodami Apud Joannem Janſonium.) < 124b-125a

*Bedford-shire.* 215 Tt ij 127a

[ Bedfordiennis Comitatus, Anglis Bedford-shire, cum Buckinghamiensi. 215]

[ Buckinghamiennis Comitatus, Anglis Buckingham-shire cum Bedfordiensi. 215]

[ Hertfordia Comitatus, vulgò Hertford-shire, cum Middlesexia. 217]

[ Middlesexia, Middle-sex cum Hertfordia. 217]

>Middlesexiæ cum Hertfordiæ comitatu : Midlesex & Herford Shire. (Amstelodami Apud Joannem Janſonium.) < Vuu 128b-129a

*Hertford-shire.* 218 129b

*Trinobantes.* 224 Yyy 132b

*Midle-sex.* 225 Yyy ij 133a

*Essex.* 235 Bbbb 138a

[Essexia Comitatus, *Essex.* 235]

>Essexiæ descriptio. / The description of Essex. (Amstelodami, Sumptibus Ioannis Ianſonii.) < 138b-139a

[Northamptonensis Comitatus, Northampton-shire. 237[sic] (273)]

*Iceni.* 244 Dddd ij 143b

*Sovth-Folke, oder Suffolke.* 245 144a

[Suffolcia, vernaculè Suffolk-shire. 245]

>Suffolcia vernacula Suffolke. (Joannes Janſonius Excudit.) < 144b-145a

*North-folke.* 253 Hhhh 149a

>Nortfolcia ; vernacule Norfolk. (Amstelodami, apud Ioannem Ianſonium.) < 149b-150a

*Cambridge-shire.* 261 Llll 154a

[Cantabrigiensis Comit. Combridge-shire. 261]

>Comitatis Cantabrigiensis ; vernacule Cambridge Shire.  
(Amstelodami Apud Joannem Janſonium.) < 154b-155a

*Hvntingdon-shire.* 267 Nnnn 158a

[Huntingdonensis Comitatus, Huntingdon-shire. 267]

>Hvntingdonensis comitatus Huntington shire.< 158b-159a

Beschreibung des überschwembdten Landes *The Fennes* genandt /  
welches in Engelland an den Grentzen nachfolgender Shiren oder  
Graffschafften / als da seynd *Norfolke, Suffolke, Cambridge* mit der Insul  
von *Ely, Huntington, Northampton vnd Lincolne* lieget. 271 Pppp 161a

[Fennes, seu Regiones Inundatæ in finibus Comitatus Norfolciæ,  
Suffolciæ, Cantabrigiæ, Huntingtoniæ, Northamtoniæ & Lincolnæ,  
The Fennes. 271]

>A general Plott and description of the Fennes and surrounded  
grounds in the sixe Counties of Norfolke, Suffolke, Cambridge, with  
in the Isle of Ely, Huntington, Northampton and Lincolne etc.  
(Amstelodami, Sumptibus Ioannis Ianſonii.) < 161b-162a

*Caritani.* 273 Qqqq 163a

*Northampton-shire.* 273 163a

>Comitatus Northantonensis vernacule Northamton Shire.< 163b-  
164a

[Leicestrensis Comitatus, Leicester-shire cum Rutlandia. 279]

[Rutlandia Comitatus, Rutland-shire cum Leicestrensi Comitatu.  
279]

>Leicestrensis comitatus cum Rvtlandiæ. Vulgo Leicester & Rutland  
Shire. (Amstelodami Ex. Joannes Janſonius) < Ssss 167b-168a

*Leicester-shire.* 280 (Ssss) 168b

*Rvtland-shire.* 284 (Tttt) 170b

[Lincolnia Comitatus, Lincoln-shire. 285]

>Lincolnia comitatus Anglis Lyncolne shire.< (Vvvv) 171b-172a

*Lincolne-shire.* 286 Vvvv 172b

*Nottingham-shire.* 295 Zzzz 177a

[Nottinghamiensis Comitatus, Nottingham-shire. 295]

>Comitatvs Nottinghamiensis ; Sive Nottingham Shire.< (Zzzz)  
177b-178a

>Comitatvs Darbiensis.< 297 (Aaaaa) 179b-180a

[Darbiensis Comitatus, Darby-shire. 297]

*Darby-shire.* 298 (Aaaaa) 181b

*Cornavii.* 301 Ccccc 183a

*Warwick-shire.* 301 183a

[Warwicensis Comitatus nec non Conventriæ libertas, vulgò  
Warwick-shire and the Liberty of Cowentrey cum Wigorniensi  
Comitatu. 301]

[Wigorniensis Comitatus, Worcester-shire, cum Warwicensi. 301]

>Wigorniensis Comitatus cum Warwicensi ; nec non Conventriæ  
Libertas. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < (Ccccc)  
183b-184a

*Worcester-shire.* 306 Dddd ij 150b

*Stafford-shire.* 311 Ffff 153a

[Salopiensis Comitatus, Shrop-shire, cum Staffordiensi Comitatu.  
311]

[Staffordiensis Comitatus, Stafford-shire, cum Salopiensi Comitatu.  
311]

>Salopiensis comitatvs cum Staffordiensi. Shropshire &  
Staffordshire.< (Ffff) 154b-155a

*Shropp-shire.* 315 Ggggg ij 157a

*Ches-shire.* 321 Iiiii 160a

[Cestria, Comitatus Palatinus, Chester-shire. 321]

>Cestria comitatvs palatinvs. The Countye Palatine of Chester.<  
160b-161a

Diese Graffschafft hat ohngefehr 68 Pfarr-Kirchen. 327 164a

[Brechinia Comitatus, vulgò Breknoke-shire in Wallia Australi.

327. & 337]

[Glamorganensis Comitatus, Glamorgan-shire in Wallia Australi.

327. & 339]

[Walliæ pars Australis, vulgò *South-Wales*. 327]

>Principatvs Walliæ pars avstralis : Vulgo *South-Wales*.

(Amstelodami Apud Joannem Ianßonium.) < (Lllll) 164b-165a

*Süd-Wallia*. 328 Lllll 165b

*Silvres*. 320 Mmmmm 166b

*Hereford-shire*. 331 Nnnnn 167a

[Herefordia Comitatus, Hereford-shire. 331]

>Herefordia comitatvs vernacule Hereford Shire (Amstelodami

Apud Ioan. Ianßonium.) < 167b-168a

*Radnor-shire*. 335 Ppppp 170a

[Radnorica Comitatus, Radnor-shire. 335]

>Radnoriensis comitatvs Vulgo The Countie of Radnor.

(Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) < 170b-171a

*Brechnock-shire*. 337 Qqqqq 172a

*Glamorgan-shire*. 339 Qqqqq ij 173a

[Caermaridunum Comitatus, vulgò Caermarden-shire cum  
Pembrochia 341]

[Penbrochia Comitatus, vulgò Penbrok-shire cum Caermariduno  
Comitatu. 341]

>Penbrochia Comitatus et Comitatus Caermardinvm. (Amstelodami

Apud Ioannem Ianßonium.) < (Rrrrr) 174b-175a

*Dimetæ*. 342 Rrrrr 175b

*Caermarden-shire*. 342 Rrrrr 175b ; *Penbroke-shire*. 343 Sssss 176a

*Cardigan-shire*. 347 Ttttt 178a

[Ceretica sive Cardiganensis Comit. Angl. Cargan-shire in Wallia  
Boreali. 347]

>Ceretica ; sive Cardiganensis Comitatus ; Anglis Cardigan shire.

(Amstelodami Apud Joannem Ianßonium.) < 178b-179a



Volume Eight : England, Volume Two

*Novus Atlas Absolutissimus.* Das ist/Generale Welt-Beschreibung/  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
Achten Theil / beschreibet Englands Ander Stuck. Amstelodami,  
Apud Ioannem Ianßonium. Anno cId Id cLIX.

[Englands ander Stück.]

*Nord-Wallia.* 349 Vvvvv 01a

[Walliæ pars Borealis cum Powisiæ terræ, North-Wales. 349]

>Principatvs Walliæ pars borealis vulgo North Wales. (Amstelodami  
Apud Ioannem Ianßonium.) < 01b-02a

[Denbigiensis Comitatus, Denbig-shire in Wallia Boreali. 349. &  
357]

*Ordevices.* 351 Xxxxx 03a

[Mervinia Comitatus, vulgò Merioneth-shire cum Comitatu  
Mongomeria. 351]

[Montgomeria Comitatus, Montgomery-shire cum Mervinia. 351]

>Mervinia ; et Montgomeria Comitatus.< 03b-04a

*Montgomery-shire.* 352 04b

*Merionet-shire.* 354 Yyyyy 05b

*Caernarvon-shire.* 355 Yyyyy ij 06a

[Caernarvoniensis Comitatus, vernaculè Caernarvon-shire in Wallia  
Boreali. 355]

*Denbigh-shire.* 357 Zzzzz 07a

*Flint-shire.* 358 07b

[Flintensis Comitatus, Flint-shire in Wallia Boreali. 358]

Fürsten in *Wales.* 360 08b

*Brigantes.* 361 Aaaaaa 09a

*Yorck-shire.* 363 Bbbbbb[Ccccc deleted] 10a  
 [Eboracensis Ducatus, Angl. Iork-shire. 363]  
 >Dvcatvs Eboracensis. Anglice Yorkshire.< 10b-11a

*West-riding.* 365 Ccccc 12a  
 [Eboracensis Ducatus, Pars Occident. The Westriding. 365]  
 >Dvcatvs Eboracensis pars Occidentalis; / The Westriding of Yorke  
 Shire.< 12b-13a  
 [Eboracensis Ducatus, Pars Orient. The Eastriding. 375]  
 >Dvcatvs Eboracensis pars Orientalis. The EastRjdng of Yorke  
 shire. < 18b-19a

*East-riding.* 376 Fffff 19b  
 [Eboracensis Ducatus, Pars Boreal. Nortriding. 379]  
 >Dvcatvs Eboracensis pars Borealis. The NorthRidinge of  
 Yorkshire.< Hhhhhh 21b-22a

*North-riding.* 380 22b  
*Richmond-shire.* 385 Kkkkkk 25a  
 [Richmondia̅ descriptio, Richmon-shire. 385]  
 [Dunelmensis Episcopatus, vulgò The Bishop-rike of Durham.  
 389]  
 >Episcopatvs Dvnelmensis vulgo The Bishoprike of Dvrham.  
 (Amstelodami Apud Joannem JanBonium) < Llllll 27b-28a

*Bisthumb Dvrham.* 390 28b  
 [Lancastria Palatinatus, Lancaster & Lancaster-shire. 395]  
 >Lancastria palatinatvs Anglis Lancaster & Lancas shire.  
 (Amstelodami Apud Ioannem IanBonium.) < Nnnnnn 31b-32a

*Lanca-shire.* 396 32a  
*West-more-land.* 403 Qqqqqq 36a  
 [Cumbria,vulgò Cumber-land, & Westmor. 403]  
 [Westmor. Comitatus, Westmorland & Cumbria 403]  
 >Cumbria & Westmor. vulgo Cumberland & Westmorland.  
 (Amstelodami Apud Joannem JanBonium) < 36b-37a

*Cumber-land.* 406 Rrrrrr 38b  
*Vallvm sive Murvs Picticus* : Das ist / *The Picts Wall.* 417 Vvvvvv 44a  
*Ottadini.* 421 Xxxxxx 46a  
*North-hvumber-land.* 421 46a  
 [Northumbria Comitatus, Northumberland. 421]  
 >ComitatvsNorthvmbria vernacule Northumberland. (Amstelodami  
 Apud Joannem Janßonium) < 46b-47a  
 Die kleinern Inseln im Britanischen *Oceano.* 434 Aaaaaa ij 53b  
 [Insulæ minores Angliæ adjacentes. 434]  
 Die Insul *Wight.* 435 Bbbbbbb 54a  
 [Vecteis Infula, Anglicè The Isle of Wight 435]  
 [Mannia Insula, The Isle of Man. 435 & 439]  
 [Mona Insula, vulgò Anglesey. 435 & 473]  
 >Mona Insvla vulgo Anglesey.< 54b-55a  
 >Mona Insvla : Vulgo Yhe Isle of Man.<  
 >Vectis Insvla Anglice The Isle of Wjght.<  
 Die Insel *Mona*, oder *Anglesey.* 437 Cccccc 56a  
 Die Insel *Man.* 439 Cccccc 2 57a  
 Chronick der Könige von Man. 440 57b  
 Es geliebt vns von *Olavo* vnd *Reginaldo* Gebrüdern etwas weiters zu handeln.  
 442 Dddddd 58b  
 Nun wil ich die folgende Histori aus andern hinbey fügen. 444 Dddddd 2  
 59b  
 [Insula Sacra, vulgò Holy Iland & Farne. 445]  
 [Jarsey & Garensy. 445 & 448]  
 >Holy Iland.< Eeeeeee 60b-61a ; >Garnsey.< ; >Farne.< ;  
 >Iarsey.<  
 Die Beilige Insel vnd *Farne.* 446 61b  
*Iarsey* vnd *Garnsey.* 448 Ffffff 62b  
 -452 64b

[Schottland]

Das Königreich *Schotland*. 1 a 65a

[Scotiæ Regnum. 1]

>Scotia regnum (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) <  
65b-66a

>Orcades Insvlæ.<

*Haddington* ist ein Constabelschafft. 2 66b ; *Ordines scotiæ*. Die Schottische  
Stände. 2 ; Die Gerichts Höffe. 2

*Lavden*, oder *Lothien*. 5 c 68a

[Lauden sive Lothien. 5]

>Provinciæ Lauden seu Lothien et Linlitou< 68b-69a

Der Schotten Verbündnis mit den Frantzosen / Vnd ihre Dienste die sie  
in Franckreich im Krieg geleistet. 26 h ij 79b

Von den Thieren / Vögeln vnd Fischen in Schottland. 27 i 80a

Von der Schotten alten vnd newen Sitten vnd Manieren. 30 i ij 81b

Von Schottlands Insulen. 31 k 82a

[Insulæ Scotiæ. 31]

<no map>

[Schottland. N. C. ibid.]

>Scotiæ Provinciæ ; Inter Taum Fluvium, et Septentrionales oras  
Angliæ.< 85b-86a

[Scotiæ Provinciæ. N. C. ibid.]

>Scotiæ Provinciæ intra Flumen Taum, et Murra fyrth sitæ,  
utpote Moravia, Badenocha, Atholia, Aberdonia, Baneaia et Mernis.<  
87b-88a

[Nord Schottland. N. C. ibid.]

>Extimæ Scotiæ pars Septentrionalis, in qua Provinciæ Rossia,  
Sutherlandia, Cathenesia, et Strath-Naverniæ.< 89b-90a

[Leogi & Haraiæ. N. C. ibid.]

>Tabula Leogi et Haraiæ ac Skiæ vel Skianæ Insularum.< 91b-  
92a

[Lochabria. N. C. ibid.]

>Lochabria, omnesq Insulæ versus Occidentem sitæ, ut Uisto, Mulla, aliæque.< 93b-94a

[Lorna. N. C. ibid.]

>Lorna, Knapdalla, Cantire, Iura, Ila, Glota, et Buthe Insulæ.< 95b-96a

Beschreibung der *Orcadvn* Vnd der Insel Schottland. 37 m 97a

[Orcades & Schotlandiæ Insulæ.] 37

>Orcadvn et Schetlandiæ Insvlarvm accuratissima descriptio. (Amstelodami. Sumptibus Ioannis IanBonii) < 97b-98a

-39 n 99a

[Irreland]

[Hibernia, vulgò Ireland. 39]

>Hibernia Regnvm Vulgo Ireland. (Amstelodami, Apud Ioannem IanBonium.) < 99b-100a

Die Insel Vnd Königreich *Hibernia* ins gemein Irreland genandt. 40 100b

Welche mit *Dermicio Murchardi* Sohn in Irland kommen seyn. 54 p 103a

Des Königreich Irlands Verwaltung. 54 103a

Die Gerichte in Irland. 54 103a ; Irlands Abtheilung. 46 103b

*Momonìa* auff Englisch *Mounster*. 47 q 104a

[Momonìa, vulgò Mounster. 47]

>Provincia Momoniæ. / The Province of Movnster. (Amstelodami, Sumptibus Joannis JanBonij.) < 104b-105a

*Lagenia* oder *Leinster*. 49 r 106a

[Leigenia, vulgò Leister. 49]

>Comitatus Lageniæ / The covntie of Leinster. (Amstelodami, Apud Joannem JanBonium.) < 106b-107a

*Midia*, Meth. 51 s 108a

[Connachtia, vulgò Conacht. 51]

>Provincia Connachtiae / The Province of Connacht (Amstelodami  
Excudebat Joannes Janſonius.) < 108b-109a

*Connachtia* oder *Conacht*. 52 109b

[Ultonia, vulgò Ulster. 53]

>Provincia Ultoniae / The Province of Ulster (Amstelodami, Apud  
Joannem Janſonium) < 110b-111a

*Ultonia* oder *Ulster* 54 111b

Von der Irländer alten vnd jetzigen Sitten vnd Gebräuchen. 56 u 112b

Aus dem *Richardo Stanthursio* von *Dublin*. 60 x 114b

-62 x 2 115b

Dieses schreiben wir aus dem *Stanihursto*, welcher im Jahr c1o Io LXXXIV.  
seine Schrifften außgehen lassen / gelogen. 115b

Register Und Ordnung aller Land-Carten im Achten Theil. 116a

## Volume Nine : Water World

[*Novus Atlas Absolutissimus*. Das ist/Generale Welt-Beschreibung/  
mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
neunden Theil, beschreibet die Waszer-Welt]. Amstelodami,  
Apud Ioannem Janſonium. 1657.

[ ——— ]

Dem Großgünstigen Leser wündschet *Joannes Janssnius* Glück und  
Heyl. 01a

*Introdvction* oder Einleitung Dieses vierdten Theils. Das Erste Capitel.  
Beschreibung der Welt-Kugel / vnd der Elementen. 1 A 02a

[Introduction des neunden Theils, Pag. 1]

Das Ander Capitel. Von dem Wasser / Meer / desselben Theilung / Natur  
vnd Eigenschaft des Saltzes. 3 A ij 03a

Das Dritte Capitel. Von der Bewegung des Meers. 6 B 04a

Das Vierdte Capitel. Von den Vrsachen der Bewegung des Meers. 9 C

06a

Das Fünffte Capitel. Von den Winden / viellerley Arten derselben / wie auch ihrer Natur vnd Eygenschaft / vud dem Vngewitter auff dem Meer.

13 D 08a

Das Sechste Capitel. Von den Zeichen des Wetters vnd Vngewitters / vnd der Theilung der Winden. 17 E 10a

Das siebendte Capitel. Von allerley wunderlichen Sachen die in dem Meer gefundenwerden / vnd von dem Nutzen der den Menschenkindern darauß entstehet. 19 E ij 11a

Das Achte Capitel. Von der Alten Schiffarth. 24 [-] 13b

Das Neundten Capitel. Von dem Magneten / vnd dem See-Compaß. 28

G ij 15b

Das Zehende Capitel. Von den wunderlichen vnd schier vngläublichen Sachen / die bey vnserer Vorfahren vnd vnsern Zeiten durch die Schiffarth feynd verrichtet worden. 32 H ij 17b

Das Eilffte Capitel. Von Erbauung vnd Außrüstung der Schiffe / ihrer wunderlichen Grösse / vnd Regierung auff dem Meer. 35 I ij 19a

*Tabvla Anemographica, Sive Compassvs, avt pixis Navtica.* Das ist : Die Tafel der Winde oder des Seecompaßes mit seiner Beschreibung / vnd Erklärung. 39 L 21a

[Die Taffel der Winde oder des See-Compasz. 39]

>Tabvla Anemographica seu Pyxis Navtica Ventorum nomina sex linguis Repræsentans. (Amstelodami Apud Ioan. Ianßonium.) < 21b-22a

Die Nahmen der Winde in der Griechischen / Lateinischen / Italiænischen / Spanischen / Frantzösischen / Niederländischen / Englischen / vnd Hochdeutschen Sprach / neben der außlegung der Griechischen Nahmen.

40 22b

Tafel der abweichung der Magnet-Natel. 45 N 25a

Beschreibung des *Poli Arctici*, Und der vnter demselben liegenden Landschafften. 47 O 26a

[Beschreibung des Mitternächtigen Poli, sambt den darunter liegende Landschafften. 47]

>Nova et Accvrata Poli Arctici et terrarum Circum Iacentium de scriptio. (Amstelodami, apud Ioannem IanBonium.) < 26b-27a

*Mar del Nort*, oder Beschreibung des grossen Mitternächtischen Meers / welches ist das erste Theil des *Oceani*, oder des vmb die gantze Erd-Kugel herumblauffenden grossen Meers. 49 28a

[Beschreibung des Mitternächtigen Meers, oder des Ersten Theils des Oceani 49]

>Mar del Nort.< 28b-29a

[Beschreibung der Inseln Hispaniolæ und Cübæ sambt den umbliegenden Inseln. 54]

>Insularvm Hispaniolæ et Cvbæ Cum Insulis circum jacentibus accurata delineatio.< Q 2 32b-33a

[Insulæ Americanæ. N. C. ibid]

>Insulæ Americanæ in Oceano Septentrionali ac Regiones Adiacentes, a C. de May usque ad Lineam Æquinocbialem. Per Nicolaum Visscher, Cum Privilegio Ordinum Hollandiæ et Westfrisicæ.< 34b-35a

[Insula Matanico vulgo Martanico. N. C. ibid.]

>Insula Matanino Vulgo Martanico in lucem edita per Nicolaum Visscher cum Privilegio Ordin: General: Belgii Fœderati.< 36b-37a

[Die Insel S. Juan del Puerto Rico, Caribes, oder der Canibaler Inseln. 55]

>Insula S. Iuan de Puerto Rico Caribes ; Vel Canibasum Insulæ.< Q 3 38b-39a

[Nova Belgia, Anglia & Virginia. N. C. ibid.]

>Novi Belgii novæque Angliæ nec non partis Virginicæ Tabula multis in locis emendata per Nicolaum Visscher< R 41b-42a

>Nieuw Amsterdam op t Eyland Manhatttans.<

Das Grosse *Ætiopische* Meer mit den *Africanischen* vnd *West-Indischen*



daran-stossenden Vfern / welches ist das zweyete Theil des *Oceani*,  
oder des vmb die gantze Erd-Kugel herümb-lauffenden grossen Meers.

57 S 43a

[Das Grosse Æthiopische Meer. 57]

>Mar di Æthiopia Vulgo Oceanus Æthiopicus.< 43b-44a

[Capitanata de Rio Grande. N. C. ibid.]

>Capitaniarum de Phernambvca, Itamaraca, Paraiba, et Rio Grande  
noua delineatio.< 45b-46a

[Capitanata de Cirii. N. C. ibid.]

>Capitaniae de Cirii, et Parnambvco.< 47b-48a

[Das Ost-Indische Meer. 70]

>Mar di India< Y 54b-55a

*Mar d'India*, oder Das Ost-Indische Meer / mit seinen anstossenden  
Vfern / vnd darinnen : liegenden Inseln / welches ist das dreyte Theil  
des *Oceani*, oder des grossen vmb die Welt- Kugel herumblauffenden  
Meers. 70 55b

[Ost-Indische Insulen. N. C. ibid.]

>Indiæ Orientalis, nec non Insularum Adiacentium Nova Descriptio.  
Per Nicolaum Visscher.< 56b-57a

[Die Inseln Zeilan, vorzeiten Taprobana. 77]

>Insvla Zeilan, olim Taprobana ; nunc incolis Tenarisim.< A a 2  
62b-63a

[Der Gangetische Meerbusem, ins gemein Golfo di Bengala genant.  
78]

>Sinus Gangeticus ; Vulgo Golfo de Bengala Nova descriptio.<  
A a 3 66b-67a

[Insulæ Bandanenses. N. C. ibid.]

>Insvlarvm Bandanensivm Novißima delineatio. Amstelodami ;  
Apud Ioan: Ianßonium.< B b ij 70b-71a

[Insula Borneo. N. C. ibid.]

>Insula Borneo et occidentalis pars Celebis cum adjacentibus

Insulis.< 72b-73a

[Sumathra. N. C. *ibid.*]

>Svmatræ et Insularum locorumque nonnullorum circumiacentium tabula noua.< 74b-75a

[Insula Java. N. C. *ibid.*]

>Insulæ Iavæ Cum parte insularum Borneo Svmatræ, et circumiacentium insularum novissima delineatio.< 76b-77a

[Die Süd-See, oder Mare Pacificum, sonsten von den Spaniern *Mar del Zur* geheissen. 86]

>Mar del Zvr Hispanis Mare Pacificum.< D d 79b-80a

Die Sud-See oder das *Mare Pacificvm*, von den Spaniern *Mar del Zur* genant / mit denen daran-stossenden Vfern / vnd darinnen liegenden Inseln / welches das vierde Theil des grossen vmb die Erd-Kugel herümbblauffenden Meers ist. 86 D d 80b

[Der Süd-Polus, sambt den darunter gelegenen Ländern, un anstoszenden Meeren. 100]

>Polus Antarcticus. Ioannes Ianßonius excudit.< H h 87b-88a

Der *Polus Antarcticus*, Vnd die vnter demselben gelegene Landschafften / neben den daranstossenden Meeren. 100 88b

Die See-Küsten vnd Vfer in Finmarcken / Lapland / Rußland / *Nova Zembla*, vnd Spitzbergen / allda die Wallfische gefangen werden. 107 L l 92a

[Finmarck, Lapland, Ruszland, *Nova Zembla*, sambt den Meeren der Landschafft Spitzbergen. 107]

>Pascaart vande Zee-custen van Finmarcken, Laplant, Ruslant, *Nova Zembla* en Spitzbergen, hoe alle Havens, Rivieren, en Droogten van malcanderen in hare courßen en distantien gelegen zyn, alles op haer rechte situatie geleyt, veel verbeteret nu nieulyx beschrev. T' Amsterdam door Ian Ianßen (T' Amsterdam by Ian Ianßen)< 92b-93a

[*Nova Zembla*, Waygats, das Nassawsische Meer sambt der

Samojeden Land. 116]

>Insulæ Iohannis Mayen Cum universo situ Sinuum et Promontoriorum. Nova descriptio.< O o 2 99b-100a

>Nova Zemla. Waygats.Fretum Naßovicum, et Terra Samoiedum singula omnium emendatißimè descripta.< O o 3 101b-102a

[Johan Mayen Insel. 119]

>Pascaart Vande Oost-Zee Vertoone in sich alle gelegtheden van Custen van Denemarcken, Sweden, Pomeran, Pruyssen, Courlant, Lyslant, en Finlant. alle op sin rechite hoogte distantien ende courßen geleyt. (Amstelodami Apud Ioannem Ianßonium.) (T' Amsterdam by Ian Ianßen.) < P p 103b-104a

Beschreibung Des *Maris balthici*, oder der Ost-See 120 104a

[Beschreibung des Maris Balthici, oder der Ost-See. 120]

[Beschreibung der Nord-See, oder des Mitternächtigen und Teutschen Meers. 134]

>Pascaart vande Noort-Zee Waer in vertoont wort, de ware distantien en streckingen van alle havens en droogte, gelegen tußchen Calie ende Dronten, als mede tußchen Doeveren en Hitlandt, alles op syn behoorlycke Polus hoochte geleyt. (Amstelodami A Ioanne Ianßonio) < T t 111b-112a

Beschreibung der Nord-See / Oder des Mitternächtigen vnd Deutschen Meers / vnd der daran-stossenden Vfern. 134 112b

[Das Mitternächte Ufer des Königreiches Franckreich, und das Mittägige des Königreiches Engelland. 152]

>Pascaart Vant Canaal Tußchen Engeland en Vrancryck, alsmede geheel ferlant en Schotlant, waer im men claer can sien de rechte distantien en courßen tußchen alle havens en droogté, alles op syn ware hoogten geleyt. (Amstelodami a Ioanne Ianßonio) < 121b-122a

Das Septentrionalische Vfer des Königreichs Franckreich / vnd das gestade des Königreichs Engelland gegen Mittag / welche beyde den

Canal begreifen : Das Occidentalische Vfer der Königreiche Engelland vnd Schottland / vnd der Meer-tüsten vmb das Königreich Irrland herümb. 152 122b

Die Küsten vnd Vfer an dem Canal. 152 122b ; Die Engelländische Vfer an dem Canal. 155 Bbb ij 124a ; Die *distantien* der Vfer vnd Küsten des Königreiches Engelland an dem Canal. 157 Ccc 125a ; Die *Occidentalische* Küsten des Königreiches Engelland / welche zwischen dem Mittag vnd Mitternacht / in der länge außgestreckt liegen. 157 Ccc 125a ; *Distantien* der Vfer zwischen den zweyen Vorgebürgen *Cap Cornvval* vnd *Davids-Land*. 159 Ccc ij 126a ; Die *Occidentalische* Küsten des Königreiches Schottland. 161 Ddd 127a ; Die Küsten des Königreiches Irrland. 162 127b ; Die Vfer der *Orientalischen* seiten / welche gegen den Auffgang der Sonnen gekehret liegen. 163 Ddd ij 128a ; *Distantien* der örther an der *Orientalischen* Küst in dem Königreich Irrland gelegen. 164 128b ; Die Küsten des Königreiches Irrland gegen den Mittag. 164 128b ; *Distantien* der an dem *Meridionalischen* Vfer gelegenen örther. 165 Eee 129a ; Die *Occidentalische* Küsten des Königreiches Irrland / welche gegen den Niedergang liegen. 165 129a ; Die Vfer der Graffschafften in der Provintz *Connacht* oder *Connaught* verhalten sich folgender gestalt. 166 129b ; Die Vfer der Graffschafften in der Provintz *Vltonia* oder *Ulster*, die noch auff dieser *Occidentalischen* seiten liegen / folgen einander auf diese weise. 167 Eee ij 130a ; *Distantien* der an dem *Occidentalischen* Vfer gelegenen vnd biß anhero beschriebenen örther. 167 130a ; Die *Septentrionalische* Küsten des Königreiches Irrland / welche gegen Mitternacht liegen. 167 130a ; Die *Septentrionalische* Vfer der Graffschafft *Antrim* biß an das Vorgebürge *Faire Forland* seyn wie folget : 168 130b ; *Distantien* der an der Nord-Küsten gelegenen örther. 168 130b

Beschreibung der Vfer vnd Küsten der Königreiche Franckreich vnd Spanien / welche an dem grossen Occidentalischen Meer liegen. 169 Fff 131a

[Die Ufer des Königreiches Franckreich und Hispanien, an der

grossen West-See. 169]

>Pascaart Vande Custen Van Andaluzia, Portugal, Galliβien Biscajen, en een gedeelt van Vranckryck. beginnen van Heysant tot aende mont vande straat van Gibraltar. alle op syn ware distantien courβen en Polus hoogte geleyt. (Amstelodami Apud Ioannem Ianβonium) < 131b-132a

>Pascaart, Waer in men claarlyck zien can alle havens rivieren droogten gelegen tuβchen C. S. Vincent en C. Verde zoo mede inde Flaemsche, Canarische en Soute Eylanden. alles op zyn behoorlycke distantien streckingen en polus hoogte geleyt. (t'Amstelredam by Ian Ianβen.) < Hhh 135b-136a

Beschreibung des *Maris Atlantici*, oder der See-Küsten zwischen dem *Cabo S. Vincent* in Spanien / vnd dem *Cabo Verde* in *Africa*, wie auch der Canarischen / *Cabo Verdischen* / vnd Flandrischen Inseln. 176  
136b

[Mare Atlanticum, oder die seyte des Meers zwischen den zweyen vorgebürgen Cabo S. Vincent in Spanien, und Cabo S, Verde in Africa. 176]

>Insvlæ Flandricæ, olim Asores dictæ. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianβonium.) < 137b-138a

[Insulæ Flandricæ N. C. ibid.]

>Insvlæ Canariæ, olim Fortvnatæ dictæ. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianβonium.) < 139b-140a

[Insulæ Canariæ N. C. ibid.]

>Insulæ de Cabo Verde olim Hesperides, Sive Gorgades : Belgice de Loute Eylanden.< 141b-142a

[Insula de Cabo Verde. N. C. ibid.]

>Pascaarte Van't Westlyckste deel vande Middellandsche Zee waer in verthoont wort de ware gelegenthe den van alle rivieren, haven, Capen droogte en bayen. alles synde op hare streckingen en distantien geleyt.< 179 Kkk 144b-145a

Das Mittelländische Meer mit allen seinen Inseln / vnd den daranstossenden so wohl *Europæischen* / als *Africanischen* / vnd *Asiatischen* Vfern. 180 145b

[Die Erste Paszcart des Mittelländischen Meers, mit allen seinen Inseln, sambt den daranstosenden so wol *Europæischen*, als *Africanischen* und *Asiatischen* Ufern. 180]

Erklärung der ersten Paß-Cardte des Mittelländischen Meers. 181 Ll 146a ; Die Strasse *Gibraltar*. 131 146a ; Die Lincke seite des Mittelländischen Meers / nemlich die *Europæische* seite von der Strassen *Gibraltar*, biß an das äusserste Vorgebürge in Italien *Capo Spartivento* bey dem *Faro di Messina* ; Sampt den Küsten des Königreiches Spanien an dem Mittelländischen Meer / vnd den Vfern des Königreiches *Granada*. 182 146a ; Die Vfer des Königreiches *Mvrcia*. 182 146b ; Die Küsten des Königreiches *Valentz*. 183 147a ; Das Vfer in *Catalonia*. 183 147a ; Das Küsten der Grafschafft *Rossillon*. 184 147b ; *Distantien* der an den Spanischen Vfern gelegenen örther. 184 147b ; Erklärung der Inseln / welche zu der Spanischen Küst gehören. 185 Mmm 148a ; *Distantien* gemeldter zweyer Inseln. 190 148b ; Der Insel *Yvica*. 190 148b ; *Distantien* der Inseln *Majorca* vnd *Minorca*. 191 Mmm ij 149a ; Abtheilung des Mittelländischen Meers / an den Spanischen / Frantzösischen / vnd Italiæischen Küsten. 191 149a ; Die Küsten des Königreiches Franckreich an dem Mittelländischen Meer. 188 149b ; Die Vfer der Landschaft *Langvedocq*. 188 149b ; Die Vfer der Landschaft *Provence*. 190 Nnn 150b ; *Distantien* der örther / welche an den Frantzösischen Vfern liegen. 192 Nnn[sic] 151b ; Die Vfer vnd Küsten der Landschaft Italien / welche an daß Genuesische vnd Tyrrhenische Meer stossen. 192 151b ; *La coste de genes*. 192 151b ; *La Toscane*. 194 Ooo 152b ; *Stato della Chiesa*. 196 Ooo ij 153b ; *Patrimonio di S. Pietro*. 196 153b ; *Distantien* der Italiæischen Küsten. 199 Ppp ij 155a ; Die Insel *Corsica*, mit ihren Vfern an dem Meer. 200 155b ; Die *Orientalische* seite der Insel *Corsica*. 200 155b  
[*Sicilien* N. C. *ibid.*[sic.]]

>Regnum Siciliae Cum circumjacentibus Regnis et Insulis Nuperrime  
descriptum et editum per Nicolaum Visscher.< 156b-157a

Die Insel *Sardinia*, mit ihren Vfern. 201 Qqq 158a ; Die Inseln welche  
an der Nord-seiten der Insel *Sicilien* in dem Tyrrenischen Meer liegen.

202 158b ; *Distantien* der anhero beschriebenen Inseln. 203 Qqq ij  
159a ; Die Insel *Sicilia*, mit ihren Vfern und Küsten. 203 159b

[Die Insel Malta. 205]

>Insvlæ Melitæ Vulgò Malte nova et accurata descriptio.< Qqq 2  
204b-205a

*Distantien* der an den *Sisilischen* Küsten gelegenen örther. 205 Rrr 206a;

Die übrigen Inseln zwischen der Insel *Sicilien*, vnd den Küsten in *Africa*.

Die Insel *Malta*. 205 206a ; Die Insel *Gozo*. 207 Rrr ij 207a ; Die Insel

*Limosa*. 207 207a ; Die Insel *Lampidosa*. 207 207a ; Die Insel *Pantalaria*.

208 207b ; *Chirbi* oder *Qvels*. 208 207b ; *Distantien* obbeschriebener

Inseln. 208 207b ; Die Rechte seite des Mittelländischen Meers / nemlich

die *Africanische* seite von der Strassen *Gibraltar*, biß an *Capo Mezurata* gegen

dem äussersten ende in Italien übergelegen. Abtheilung des Mittelländisc

hen Meers an den *Africanischen*/vnd *Asiatischen* Vfern/biß an *C. Mezurata*.

208 207b ; Die Vfer des Königreiches *F E Z*. 209 208a ; Die Vfer des

Königreiches *Alger* oder *Algier*. 210 208b ; Die Vfer des Königreiches

*TVNIS*. 213 Ttt 210a ; Die Vfer des Königreiches *Tripoli*. 215 211a ;

*Distantien* der an den bißanhero beschriebenen *Africanischen* Küsten / von

dem *C. Spartel* an der Strassen *Gibraltar*, biß an daß Vorgebürge *Cobo*

*Mesurata*. 216 211b ; Vber-zwerche *Distantien* der *Europæischen* vnd

*Africanischen* Küsten / wie auch der Inseln / die in der ersten Paß-charten

erkläret vnd beschrieben seyn. 217 Vuu 212a

[Insula Malta. N. C. *ibid.*[sic.]]

>Insularum Melitæ vulgò Maltæ et Gozæ novissima delineatio,

per Nicolaum Visscher. (cum Privilegio Ordin: General: Belgii

Fœderati.) < 213b-214a

Erklärung der zweiten Paß-Charten des Mittelländischen Meers 219

Xxx 215a

Abtheilung / vnd Nahmen des *Orientalischen* Theils des Mittelländischen Meers. 219

[Die andere Paszcart des Mittelländischen Meers. 219]

>Pascaarte Van't Oostelyckste deel vande Middeldandsche Zee Vertonende in sich de ware gelegtheden van alle capen, havens, rivieren, bayen en droogtē, zynde alles op zyn behoorycke streckingen en distantiē geleyt.< 215b-216a

Beschreibung der *Europäischen* Vfer des *Orientalischen* Theils de Mittelländischen Meers. Die Küsten der Landschaft *Italia*, welche an dem *Jonischen Meer* / vnd *Golfo di Venetia* sich finden lassen. Die Küsten des königreiches *Neapolis*. 120 216b ; Die Vfer des *Stado della Chiesa*, Oder des Bäpstlichen Gebiets an dem *Golfo di Venetia*. 223 Yyy ij 218a ; Die Küsten des *Dominio Veneto*, Oder der örther die der Herrschafft Venidig vnterthänig seyn. 225 Zzz 219a ; Die Vfer der Landschaft *Illyria*, oder *Sclavonia*. 228 220b

[Zara, Zebenico und Nona, sambt den daranstosenden Inseln, an der Mitternächtigen seyten der Landschaft Dalmatien. 228]

>Iadera, Sicvm et Ænona vulgo Zara, Sibenico et Nona cum Insulis adjacentibus. in Parte Dalmatiæ Boreali. (Amstelodami, Apud Ioannem Ianßonium.) < 221b-222a

Die Vfer der Türckischen Provintz *Albania*. 233 Aaaa ij 224b

[Insula Candia olim Creta. N. C. ibid.[sic.]]

>Insula Candia olim Creta. N. Visscher exc.< 225b-226a

*Distantien* der an dem Benedischen *Golfo* gelegenen örther. 233 Bbbb 227a ; Vberzwerche *Distantien*. 233 227a ; Die Insel *Corfv*. 234 227b ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Epirvs*. 235 Bbbb ij 228a ; Die Vfer der Venedischen Insel *Cefalonia*. 236 228b ; Die Vfer der Venedischen Insel *Zante*. 236 228b ; Die West-Küst an dem *Jonischen Meer* / vnd die Sud-Küst an dem *Golfo di Lepanto* der Türckischen Provintz *Achaia*. 237 Cccc 229a ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Morea*. 237 229a ; Die



übrigen Küsten der Landschaft *Achaia* An dem *Golfo d'Engia* vnd  
*Archipelago*. 239 Cccc ij 229a ; Die Vfer der Türckischen Landschaft  
*Thessalia*. 239 230b ; Die Vfer der Türckischen Landschaft *Macedonia*.  
 240 230b ; Die Küsten der Türckischen Landschaft *Thracia*. 241 Dddd  
 231a ; Die *Europäische* vnd *Asiatische* Inseln in dem *Archipelago*. Das *Septe*  
*ntrionalische* Theils des *Archipelagi*. 243 Dddd ij 232a ; Das  
*Meridionalische* Theil des *Archipelagi*. 246 Eeee 233b ; Die Inseln welche  
 für dem *Archipelago* liegen / vnd denselben gleichsamb beschliessen. 250  
 Ffff 234b ; Die *Asiatische* / vnd *Africanische* Seite an dem Mittelländischen  
 Meer von dem *Hellesponto*, Biß an das Vorgebürge *Capo Mezvrata*. 253  
 Gggg 236a ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Natolia*. 253 236a ; Die  
 West-seite an dem *Archipelago*. 254 236b ; Die Sud-seite der Provintz  
*Natolia* an dem *Golfo di Satalia*. 255 Gggg ij 237a ; Die Insel *Cyprus*.  
 256 237b ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Syria*. 260 Hhhh ij 239b ;  
 Die Vfer der Türckischen Landschaft *Palästina*, Oder des Gelobten Landes.  
 264 Iiii ij 241b ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Ægyptvs*. 265  
 Kkkk 242a ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Barca*. 267 Kkkk ij  
 243a ; Die Vfer der Türckischen Provintz *Mesrata*. 267 243a ; Die Vfer  
 der Türckischen Provintz *Mecellata*. 168 243b ; *Distantien* der übrigen in  
 dem zweyten Theil des Mittelländischen Meers gelegenen örther vnd  
 Küsten. 168 243b

-244b

REGISTER *Und Ordnung aller Carten der Waszer-Welt, oder des Neunden*  
*Theils*. 245a

Volume Ten: The old world.

*Novus Atlas Absolutissimus*, Das ist/Generale Welt-Beschreibung/  
 mit allerley schönen und neuen Land-Carten gezieret. Daß  
 Zehende Theil / verfaßet Die Alte Welt. Amstelodami, Apud  
 Ioannem Ianßonium

[Die alte Welt.]

*Orbis antiquus*, oder Geographische Abbildung der Alten Welt / so weit sie den Alten bekandt gewesen. 1 a 01a

Die Geschichten vnd Thaten der Völcker / vnd Nationen / welche die Alte Welt bewohnet haben. 1 01a

[Geographische Abbildung der Welt / wie sie den Alten bekandt gewesen. a / a2 a3 a4 a5]

>Orbis Terrarvm Veteribvs Cogniti Typvs Geographicvs.< 1 01b-02a

>Asia Antiqua cum finitimis Africæ et Europæ Regionibus. Nicolaus Blancardus Belga, Leidensis, ad lucem ævi veteris delineabat.< 4 05b-06a

>Europaantiqua cum finitimis Africæ & vtriusque Asiæ regionibus. Nicolavs Blancardvs Belga, Leidensis, Illustrium Comitatus Zelandiæ Ordinum Historicus, ad lucem ævi veteris delineabat.< 6 09b-10a

>Africæ Antiquæ, et quarundam Europæ, Asiæque adiacentium regionum, accurata delineatio, ad Historiarum lucem edita à Nicolao Blanco Batavo, Leidensi, Historiarum et Politices Professore.< 11b-12a

Abtheilung der Alten Welt. a5 15b ; Ein kurtzes Register der Alten vnd Neuen Welt-Beschreiber. Die Alten Welt-Beschreiber. 16a ; Die Neuen Welt-Beschreiber. 16a

*Hellas*, oder Gantz Griechenlandt. 9 b 17a

[Gantz Griechenland. b c d e f g h i]

>Hellas. seu Græcia vniversa. Autore J. Laurenbergio.< 9 17b-18a

*Macedonia*. 39 f 33a

Die Völcker / Städte / vnd andere Oerther. 39 33a

[Macedonia, des Alexandri M. Vatterland. k l m n]

>Macedonia Alexandri M. patria Illustris. Autore I. Laurenbergio.<

39 33b-34a

Die Macebonische Könige. 50 n 39b

*Epirvs.* 53 o 41a

[Epirus, sonst Albanien genant. o p]

>Epirus hodie vulgò Albania. Autore I. Laurenbergio.< 53 41b-42a

Die Inseln an der Landschafft *Epirvs.* 57 [-] 44a ; Die Gelegenheit / Eigenschafft vnd andere denckwürdige sachen Der Landschafft *Epirvs.*

58 44b ; Die Epirotische Könige. 58 44b

[Thessalia. q r s t]

>Thessaliæ accurata descriptio Autore I. Laurenbergio.< 59 q 45b-46a

*Thessalia.* 60 q 46b

Der Alten Thessalier Sitze. 69 ; Ihr Reichthumb / vnd Macht. 70 ; Ihre Regierung. 70

*Achaia.* 71 u 52a

Des *Ptolomæi* Abtheilung. 71 52a ; *Ætolia.* 71 52a

[Achaja. u x y z aa bb cc dd]

>Achaiæ Noua & accurata descriptio. Autore I. Laurenbergio.< 71 52b-53a

Regiment / vnd zustand der *Ætlier.* 73 x 54a ; Der Ozolischen Locrer Landschafft. 75 55a ; Der Ozolischen Locrer Regierung vnd Zustandt.

76 55b ; *Doris.* 76 55b ; *Phocis.* 77 y 56a ; Der Landschafft *Phocis* vnd der Phocenser Natur/Eygeschafft/Sitten/Regierung vnd Zustandt.

80 57b ; Die *Amphictyones.* 81 z 58a ; Der Opuntischen Locrer Gegend. 82 58b ; Der Epicnemidischen Locrer Wohnungen. 83 59a ; *Bœotia.* 83

59a ; Die örther zwischen dem Fluß *Asopo*, vnd dem Eubœischen Meer / oder *Euripo.* 84 59b ; Die örther zwischen dem *Asopo*, *Cephisso*, den

beyden Flüssen. 86 aa 60b ; Die örther die sich von dem Fluß *Cephisso* biß an dem Corinthischen Meerbusen erstrecken. 87 61a ; *Attica Regio.*

89 bb 62a ; Die örther Ienseit des Flusses *Cephisso.* 89 62a ; Die örther disseits des Flusses *Caphissi.* 90 62b ; *Mergaris.* 94 cc 64b ; Die Inseln

des Saronischen Meerbusens / an dem Gestadt der Landschafft *Megarica*  
vnd *Attica*. 95 65a ; Die Insel *Eubæa*. 96 65b

*Attica Megarica, Corinthiaca, Bæotia, Phocis, Locri*. 99 ee 67a

Die Geshichten der Landschafft *Bæotia*, vnd der Thebaner *Respublica*. 99  
67a

[*Attica, Megarica, Corinthiaca, Bæotia, Phocis, Locri*. ee ff gg hh  
ii kk ll mm nn oo pp qq]

>*Attica, Mearica, Corinthiaca, Bæotia, Phocis, Locri. Ex Clarißimi*  
*D. T. Velii M. D. Delineatione. (Amstelodami Apud Joannem*  
*Janßonium.)* < 99 67b-68a

Der Athenienser Geshichten vnd Regierung. Das Atheniensische glück  
oder von dem Vrsprung / Auffnehmen / Zustandt /vnd Fall der Stadt  
*Athenen*. 104 ff 70b ; Der Atheniensische Politische Zustandt / vnd  
Regierung. 112 hh 74b ; Die Atheniensische Könige. 112 74b ; Die  
*Archontes* oder Atheniensische Fürsten. 129 nn 83a ; Des Gemeinen  
Volcks Regierung vnd Freyheit. 131 84a ; Der Megarensen Regiment /  
vnd Geschichten. 140 (pp) 88b ; Der Corinthier Regierung vnd Thaten.  
141 qq 89a

[*Peloponnesus, oder Morea*. rr ss tt uu xx yy zz aaa bbb ccc ddd]

>*Peloponnesvs ; sive Morea. Auth I. Laurenbergio.*< 143 rr  
90b-91a

*Peloponnesvs*. 144 91b

*Corintia*. 145 ss 92a ; *Sicyonia*. 146 92b ; *Achaia Propria*. 146 92b ;  
*Elea* oder *Elis*. 149 tt 94a ; *Laconica*. 158 xx 98b ; Die auff der West-  
seiten neben dem Gestadt- / vnd der Rechtenhandt des Fluß *Eurotæ* liegende  
örther. 158 98b ; Das Theil der Landschafft *Laconica* gegen dem  
Auffgang / an dem Gestadt auff der Lincken seiten des nach dem Meer  
hinunter streichenden Flusses *Eurotæ* gelegen. 160 99b ; *Argia* oder  
*Argolica*. 162 yy 100b ; Die Inseln / welche runder vmb den *Peloponnesum*  
liegen. 166 zz 102b ; Der Sicyonier Verrichtung / Thaten vnd andere  
gedenckwürdige Sachen. 168 103b ; Der Zustandt vnd das Glück der

Acheer. 169 aaa 104a ; Gedenckwürdige Sachen der Landschafft *Elis*.  
173 bbb 106a ; Die Könige vnd Regierung. 174 106b ; Der Messenier  
gedenckwürdige Geshichiten. 175 107b ; Die Könige in *Arcadia*. 176  
107a ; Der Lacedæmonier Könige / Regierung / vnd Verrichtungen. 176  
107b ; *Eurysthenes Procles* 177 ccc 108a ; Des *Eurysthenis* Nachfolger.  
177 108a ; *Proclis* Nachfolger. 179 109a

*Archipelagvs septentrionalis*, oder Das Theil des *Archipelagi*, das gegen  
Mitternacht lieget. 185 eee 112a

[Das Theil des Archipelagi gegen Mitternacht / des Ægyptischen  
Meers. eee fff ggg hhh]

>Insvlarvm Archipelagi Septentrionalis seu Maris Ægæi Accurata  
Delinatio Autore I. Laurenbergio.< 185 112b-113a

[Das Theil des Archipelagi gegen Mittag. iii kkk ll]

>Archipelagi Meridionalis, seu Cycladvm Insularum accurata  
delineatio. Autore I. Laurenbergio.< 199 iii 120b-121a

*Archipelagvs Meridionalis*, oder Das Theil *Archipelagi* das gegen dem  
Mittag lieget. 200 121b

Der Samier Regierung / vnd Thaten. 206 ll 124b

-207 125a

Register Vnd Ordnung aller Land-Carten im Zehenden Theil. 125b

Volume Eleven : China.

*Novvs Atlas Sinensis a Martino Martinio Soc. Iesv descriptvs et Seren.  
mo Archidvci Leopoldo Gvilielmo Avstriaco dedicatvs. (Cum  
privilegio S. C. Maj.)*

Dem Durchläuchtigen Hochgebornen Fürsten vnd Herrn Herrn  
*Augusto*, Herzog zu Braunschweig vnd Lüneburg / etc. (In Amstrdam  
den 16 April des 1655 Jahrs. Beszmütiger JOH. BLAEU.) 01a

*Privilegium Cæsareum.* 02a

*Svmma Privilegii.* 03b

[Imperii Sinarum. N. C. A]

>Imperii Sinarvm nova descriptio (Cum privilegio Sacræ. Cæsareæ  
Majestatis, & Ordinum Belgicæ Fœderatæ.) < 04b-05a

*Atlas* Deß allereüßersten Asien / oder Landbeschreibung deß  
Keyserthumbs *Sina.* 06a

Vorrede an den Leser / in welcher das ganzte eüßerste Asien überhaupt  
beschriben wird. 1 A 06a

[Atlas oder Landbeschreibung des Keyserthumbs *Sina.* *ibid.*]

Von der Tartarey gegen Morgen. 19 E 15a ; Von dem Königreich  
*Nivlhan*, vnd *Yeço* oder *Iesso.* 22 F 16b ; Von dem Königreich *Tanyv.*

23 17a ; Von dem Königreich *Samahania.* 24 17b ; Von dem Königreich  
*Sifan.* 24 17b ; Das Königreich *Laos.* 25 G 18a ; Das Königreich  
*Gannan.* 26 18b

Die erste Landschafft *Peking*, oder *Pecheli.* 28 19b

[*Pecheli* sive *Peking.* N. C. H]

>*Pecheli*, sive *Peking*, imperii Sinarvm provincia prima. (Cum  
privilegio Sacræ. Cæsareæ. Majestatis .& Ordinum Belgicæ  
Fœderatæ.) < 28 20b-21a

Die erste Statt / oder Königliche Residentz *Xuntien.* 30 H 22b ; Die  
zweyte Statt *Paoting.* 34 I 24b ; Die dritte Statt *Hokien.* 34 24b ; Die  
vierte Statt *Chinting.* 35 25a ; Die fünffte Statt *Xvnte.* 35 25a ; Die  
sechste Statt *Qvangping.* 36 25b ; Die siebende Statt *Taming.* 36 25b ;  
Die achte Statt *Ivngping.* 36 25b ; Drey Gemeyn den über die Ordnung.  
37 K 26a ; Von den Vestungen dieser Landschafft. 37 26a

[*Xansi.* K]

>*Xansi.* imperii Sinarvm provincia secvnda. (Exc. Ioannes Blaeu.)  
(Cum privilegio Sacræ Cæsareæ Maj. .& Ordinum Belgicæ  
Fœderatæ.) < 38 27b-28a

Die zweyte Landschafft *Xansi.* 39 29a

Die erste / oder Mutter-statt *Taiyven.* 40 29b ; Die zweite Statt *Pingyang.*

41 L 30a ; Die dritte Statt *Taitvng.* 42 30b ; Die vierte Statt *Lvgan.*  
43 31a ; Die fünffte Statt *Fven Chev.* 43 31a ; *Sin* die grosse Gemeynd.  
44 31b ; Die zweite grosse Gemeynde *Leïo.* 44 31b ; Die dritte grosse  
Gemeynde *Çe.* 44 31b ; Die Vestungen. 44 31b

[Xensi. M]

>Xensi, imperii Sinarvm provincia tertia.(Excudebat Ioannes Blaeu)  
(Cum privilegio Sac: Cæsar. Maj: & Ordinum Belgicæ Fœder.) <  
44 32b-33a

Die dritte Landschafft *Xensi.* 45 M 34a

Die erste Hauptstat *Sigan.* 47 35a ; Die zweite Statt *Fvngciang.* 49 N  
36a ; Die dritte Statt *Hanchvng.* 50 36b ; Die vierte Statt *Pingleang.* 51  
37a ; Die fünffte Statt *Cvngchang.* 51 37a ; Die sechste Statt *Linyao.* 52  
37b ; Die siebende Statt *Kingyang.* 52 37b ; Die achte Statt *Iengan.* 53  
O 38a ; Kriegs-Stellen. 54 38b

[Xantung. O]

>Xantvng, Sinarvn imperii provincia qvarta. (Cum privilegio Sac.  
Cæsar. Maj: & Ordinum Belgicæ Fœderatæ.) < 54 39b-40a

Die vierte Landschafft *Xantung.* 55 41a

Die erste / oder Hauptstat *Cinan.* 17 P 42a ; Die zweyte Statt *Yenchev.*  
17 42a ; Die dritte Statt *Tvngchang.* 58 42b ; Die vierte Statt *Cingchev.*  
59 43a ; Die fünffte Statt *Tengchev.* 60 43b ; Die sechste Statt *Laichev.*  
60 43b ; Die Inseln. 60 43b ; Die Vestungen. 61 Q 44a

Die fünffte Landschafft *Honan.* 62

Die erste / vnd Hauptstat *C'aifvng.* 62 44b

[Honan. Q]

>Honan, imperii Sinarvm provincia qvinta. (Cum privilegio Sac.  
Cæsar. Maj: & Ordinum Belgicæ Fœderatæ) < 62 45b-46a

Die zweite Statt *Qveite.* 63 47a ; Die dritte Statt *Change.* 64 47b ; Die  
vierte Statt *Gveihoei.* 64 47b ; Die fünffte Statt *Hoaking.* 65 R 48a ;  
Die sechste Statt *Honan.* 65 48a ; Die siebende Statt *Nanyang.* 66 48b ;  
Die achte Statt *Juning.* 66 48b ; Die grössere Gemeynd *Ju.* 67 49a

Die sechste Landschafft *Suchuen*. 68 49b

[Suchuen. S]

>Svchven, imperii Sinarvm provincia sexta.(Excudit Ioannes Blaeu)  
( Cum privilegio Sacr. Cæsar. Maj; & Ordinum Belgicæ  
Fœderatæ.) < 68 50b-51a

Die erste oder Hauptstat *Chingtv*. 69 S 52a ; Die zweite Statt *Paoning*.  
70 52b ; Die dritte Statt *Xvinking*. 71 53a ; Die vierte Statt *Sivchev*. 71  
53a ; Die fünffte Statt *Chvinking*. 72 53b ; Die sechste Statt *Qveichev*. 72  
53b ; Die siebende Statt *Lvnggan*. 73 T 54a ; Die achtste Statt *Mahv*.  
73 54a ; Die erste grosse Gemeynd *Tvngchven*. 74 54b ; Die zweyte  
Gemeynd *Mvichev*. 74 54b ; Die dritte Gemeynd *Kiating*. 74 54b ; Die  
vierte grosse Gemeynd *Kivng*. 75 55a ; Die fünffte grosse Gemeynd  
*Livchev*. 75 55a ; Die sechste grosse Gemeynd *Yachev*. 75 55a ; Die Kri  
egs-stätte. 75 55a ; Die Kriegs-Gemeynden vnd Vestungen. 76 55b

[Huguang. V]

>Hvqyang, imperii Sinarvm provincia septima. (Excud.Ioannes  
Blaeu.) (Cum privilegio Sacræ Cæsareæ Majestatis. & Ordinum  
Belgicæ Fœderatæ.) < 76 56b-57a

Die siebende Landschafft *Huquang*. 77 V 58a

Die erste / vnd Hauptstat *Vuchang*. 77 58a ; Die zweite Statt *Hanyang*.  
78 58b ; Die dritte Statt *Siangyang*. 79 59a ; Die vierte Statt *Tegan*. 79  
59a ; Die fünffte Statt *Hoangchev*. 80 59b ; Die sechste Statt *Kingchev*.  
80 59b ; Die siebende Statt *Yochev*. 81 X 60a ; Die achte Statt  
*Changxa*. 82 60b ; Die neunte Statt *Paoking*. 82 60b ; Die zehende Statt  
*Hengchev*. 83 61a ; Die eilffte Statt *Changte*. 83 61a ; Die zwölfte Statt  
*Xinchev*. 84 61b ; Die dreitzehende Statt *Jvngchev*. 84 61b ; Die viertzehende  
Statt *Chingtien*. 85 Y 62a ; Die fünffzehende Statt *Chingyang*. 85 62a ;  
Die erste grosse Gemeynd *Cingchev*. 86 62b ; Die zweyte Gemeynd  
*Chinchev*. 86 62b ; Die Kriegs-Gemeynden. 86 62b

[Kiangsi. Y]

>Kiangsi, imperii Sinarvm provincia octava. (Excudebat.Ioannes



Blaeu, Cum privilegio Sacræ Cæsareæ Maj. & Ordinum Belgicæ  
Fœderatæ.) < 63b-64a

Die achte Landschafft *Kiangsi*. 87 65a

Die erste / oder Hauptstat *Nanchang*. 88 65b ; Die zweite Statt *Jaochev*.  
89 Z 66a ; Die dritte Statt *Qvangsin*. 90 66b ; Die vierte Statt *Nankang*.  
91 67a ; Die fünffte Statt *Kievkiang*. 91 67a ; Die sechste Statt *Kienchang*.  
92 67b ; Die siebende Statt *Vuchev*. 93 A a 68a ; Die achte Statt *Linkiang*.  
93 68a ; Die neunte Statt *Kiegan*. 93 68a ; Die zehende Statt *Xuichev*.  
94 68b ; Die eilffte Statt *Jvenchev*. 94 68b ; Die zwölffte Statt *Canchev*.  
95 69a ; Die dreitzehende Statt *Nangan*. 95 69b

[Nanking sive Kiangnan. BB]

>Nanking, sive Kiangnan, imperii Sinarvm provincia nona. (I. Blaeu  
Excud.) (Cum privilegio S. Cæs. Maj. & Ordinum Belg.  
Fœderatæ.) < 96 70b-71a

Die neunte Landschafft *Kiangnan*. ins gemein genant *Nanking*. 97

B b 72a

Die erste oder Hauptstat *Kiangning*, Vorzeiten *Ingkien* vnd *Nanking* nenant.  
99 73a ; Die zweyte Gemeynd *Fvngyang*. 101 C c 74a ; Die dritte Statt  
*Svchev*. 102 74b ; Die vierte Statt *Sunkiang*. 104 75b ; Die fünffte Statt  
*Changchev*. 105 D d 76a ; Die sechste Statt *Chinkiang*. 105 76a ; Die  
siebende Statt *Yangchev*. 106 76b ; Die achte Statt *Hoaigan*. 107 77a ;  
Die neunte Statt *Lvchev*. 107 77a ; Die zehende Statt *Gangkang*. 108  
77b ; Die eilffte Statt *Taiping*. 108 77b ; Die zwölffte Statt *Ningqve*. 109  
E e 78a ; Die dreitzehende Statt *Chichev*. 109 78a ; Die vierzehende Statt  
*Hoeichev*. 109 78a ; Die erste grosse Gemeynd *Quangte*. 110 78b ; Die  
zweyte Gemeynd *Hochev*. 110 78b ; Die dritte Gemeynd *Chvchev*. 111  
79a ; Die vierte Gemeynd *Svchev*. 111 79a

Die zehende Landschafft *Chekiang*. 212 79b

[Chekiang, FF]

>Chekiang, imperii Sinarvm provincia decima. (I. Blaeu Excudebat)  
(Cum privilegio Sacræ Cæsareæ Majestatis. & Ordinum Belgicæ.

Fœderatæ.) < 212 80b-81a

Die erste oder Hauptstat *Hangchev.* 113 F f 82a ; Die zweyte Statt *Kiahing.* 117 G g 84a ; Die dritte Statt *Huchev.* 117 84a ; Die vierte Statt *Nienchev.* 117 84a ; Die fünffte Statt *Kinhua.* 118 84b ; Die sechste Statt *Kivchev.* 119 85a ; Die siebende Statt *Chvchev.* 120 85b ; Die achte Statt *Xaohing.* 120 85b ; Die neunte Statt *Ningpo.* 121 H h 86a ; Die zehende Statt *Taichev.* 122 86b ; Die eilffte Statt *Venchev.* 123 87a ; Vestungen. 123 87a

Die eilffte Landschafft *Fokien.* 124 87b

[Fokien. II]

>Fokien imperii Sinarvm provincia vndecima. (Excud : Ioannes Blaeu.) (Cum privilegio Sacræ Cæs. Maj. & Ordd. Belgicæ Fœderatæ.) < 88b-89a

Die erste oder Hauptstat *Fochev.* 125 I i 90a ; Die zweyte Statt *Civenchev.* 127 91a ; Die dritte Statt *Changchev.* 128 91b ; Die vierte Statt *Kienning.* 129 K k 92a ; Die fünffte Statt *Jenping.* 130 92b ; Die sechste Statt *Tingchev.* 131 93a ; Die siebende Statt *Hinghoa.* 131 93a ; Die achte Statt *Xaouu.* 132 93b ; Die grosse Gemeynd *Foning.* 132 93b ; Die Vestungen. 133 L l 94a ; Die Insel *Formosa.* 133 94a

[Quangtung. LL]

>Qvantvng imperii Sinarvm provincia dodecima. (Excudit Ioannes Blaeu.) (Cum privilegio Sac. Cæsareæ Maj. & Ordinum Belgicæ Fœder.) < 134 95b-96a

Die zwölffte Landschafft *Quangtung.* 135 97a

Die erste oder Hauptstat *Qvangchev.* 137 M m 98a ; Die zweyte Statt *Xavchev.* 138 98b ; Die dritte Statt *Nanhiung.* 139 99a ; Die vierte Statt *Hoeichev.* 140 99b ; Die fünffte Statt *Chaochev.* 141 N n 100a ; Die sechste Statt *Chaoking.* 141 100a ; Die siebende Statt *Kaochev.* 142 100b ; Die achte Statt *Lienchev.* 142 100b ; Die neunte Statt *Luichev.* 143 101a ; Die zehende Statt *Kiunchev.* 144 101b ; Die Vestungen. 145 O o 102a

Die dreytzehende Landschafft *Quangsi*. 146 102b

[Quangsi. OO]

>Qvangsi, Sinarvm imperii provincia decimatertia. (Exc: Ioannes Blaeu, Cum privilegio Sacrae Cæsareæ Majestatis. & Ordd. Belg. Fœder.) < 146 103b-104a

Die erste / oder Hauptstat *Qveilin*. 147 105a ; Die zweyte Statt *Lievchev*. 148 105b ; Die dritte Statt *Kingyuen*. 148 105b ; Die vierte Statt *Pinglo*. 149 P p 106a ; Die fünffte Statt *Gvchev*. 149 106a ; Die sechste Statt *Cinchev*. 150 106b ; Die siebende Statt *Nanning*. 150 106b ; Die achte Statt *Taiping*. 151 107a ; Die neunte Statt *Svming*. 152 107b ; Die zehende Statt *Chingan*. 152 107b ; Die eilffte Statt *Tienchev*. 152 107b ; Eine Kriegsstat *Svgen*. 152 107b ; Die erste grössere Gemeynd *Svching*. 152 107b ; Vnterschiedliche Gemeynen. 152 107b ; Vestungen. 152 107b

[Queicheu. QQ]

>Qveichev, imperii Sinarvm provincia decimaqvarta. (Exc : I. Blaeu, Cum privilegio S. C. M. & Ordd. Belg.Fœder.) < 152 108b-109a

Die viertzehende Landschafft *Queicheu*. 153 Q q 110a

Die erste / oder Hauptstat *Qveiyang*. 154 110b ; Die zweite Statt *Suchev*. 154 110b ; Die dritte Statt *Svnan*. 155 111a ; Die vierte Statt *Chinyven*. 155 111a ; Die fünffte Statt *Xeciev*. 155 111a ; Die sechste Statt *Tunggin*. 155 111a ; Die siebende Statt *Liping*. 156 111b ; Die achte Statt *Tvcho*. 156 111b ; Die grössere Gemeynen. Die erste grosse Gemeynd *Pvgan*. 156 111b ; Die zweite Gemeynd *Jungning*. 157 R r 112a ; Die dritte Gemeynd *Chinning*. 157 112a ; Die vierte Gemeynd *Ganxvn*. 157 112a ; Die Kriegs-Stätte. Die erste *Pvting*. 157 112a ; Die zweite Kriegs-Statt *Sintien*. 157 112a ; Die dritte Kriegs-statt *Pingyve*. 158 112b ; Die vierte Kriegs-statt *Lvngli*. 158 112b ; Die Vestungen. 158 112b

Die fünfftzehende Landschafft *Iunnan*. 160 113b

[Junnan. SS]

>Ivnnan, imperii Sinarvm provincia decimaqvinta. (Exc. Jo : Blaeu

Cum privilegiis Sac. Cæs: Maj. et Ordinum Belgicæ.Fœderatæ.) <  
160 114b-115a

Die erste / oder Hauptstat *Jvnnan*. 161 S s 116a ; Diefzweyte Statt *Tali*.  
162 116b ; Die dritte Statt *Lingan*. 163 117a ; Die vierte Statt *Çvhiung*.  
164 117b ; Die fünffte Statt *Chinkiang*. 164 117b ; Die sechste Statt  
*Mvnghoa*. 165 T t 118a ; Die siebende Statt *Kingtvng*. 165 118a ; Die  
achte Statt *Qvangnan*. 165 118a ; Die neünte Statt *Qvangsi*. 166 118b ;  
Die zehende Statt *Chinyven*. 166 118b ; Die eilffte Statt *Jungning*. 166  
118b ; Die zwölffte Statt *Xunning*. 166 118b ; Die Kriegs-Stäte. Die erste  
Kriegs-Stat *Kiocing*. 167 119a ; Die zweyte Kriegs-Stat *Yaogan*. 167  
119a ; Die dritte Statt *Cioking*. 168 119b ; Die vierte Statt *Vuting*. 168  
119b ; Die fünffte Statt *Cintien*. 168 119b ; Die sechste Statt *Likiang*. 169  
V v 120a ; Die siebende Statt *Ivenkiang*. 169 120a ; Die achte Statt  
*Ivngchang*. 169 120a ; Kriegs-Gemeynden. 170 120b ; Die Vestungen  
in dieser Landschafft. 170 120b ; *Lançang* die Vestung. 171 121a ;  
*Mopang* die Vestung. 171 121a ; *Mien* die Vestung 171 121a

Das Land *Leaotvng*. 172 121b

*Corea* die Halb-Insel oder *Chaosien*. 173 X x 122a

Nachsatz vom Reich *Japonia*. 176 123b

[*Japonia*. YY]

>Iaponia regnum. (Cum privilegio Sacræ Cæsaræ Majestatis &  
Ordinum Belgicæ Fœderatæ.) < 176 124b-125a

-177 Y y 126a

Anweiser der Länge vnd Breiten 126a

-(19) 134b

Beyfügung vom Reich *Catayo*. *Jacobvs Golivs* an den Leser / 1 aa  
135a

Die XII Uhren der Katheer oder Sinen. iij 136b

Die 10 Stamm-oder Hauptwörter / v 137a

*Cyclus* der 60 Jahren. v 137a

Die 24 Theile des Jahrs. vj 137b

Zwölf Tage-wehlung. vij 138a

Nahmen der Stunden / Tage / vnd Jahre : viii 138b

-xiii dd 141a

*Historia* von dem Tartarischen Krieg / Einfal in das Sinesische  
Käyserhum / vnd der Tartarn Sitten. 1 a 142a

Anhang. 38 k 160b

-40 161b

Register Und Ordnung aller Land-Carten im Eilfften Theil. 162a